

60 00 | 00 「目錄」粘城伊関雲寂為延尹嘉尊戊▼久鳳「公葦益ナシ」

60 00 | 01 倭漢朗詠集卷下和漢朗詠集下、城雲延尹嘉戊▼鳳和漢朗詠
抄下、関倭漢朗詠抄下、公葦田▼久和漢朗詠抄卷下、為和
漢朗詠集卷下、寂和漢朗詠集下（朗詠抄下 行成自筆）▼
鳳

60 00 | 02 「為延尹嘉尊戊▼久鳳、コノ前ニ「雜」ノ字アリ」風

60 00 | 03 雲

60 00 | 04 晴

60 00 | 05 暁

60 00 | 06 松

60 00 | 07 竹

60 00 | 08 草

60 00 | 09 鶴

60 00 | 10 猿

60 00 | 11 管絃（付舞妓）「付舞妓」ハ朱」寂

60 00 | 12 文詞（付遺文）「付遺文」ハ朱」寂

60 00 | 13 酒

60 00 | 14 山（付山水）寂為延尹嘉尊▼久鳳

60 00 | 15 山水ナシ寂為延尹嘉尊▼久鳳

60 00 | 16 水（付漁父）水、関雲寂「付漁夫ヲ朱補」寂

60 00 | 17 禁中

60 00 | 18 故京古京、城関雲尊戊古京（付古宮宅）寂

60 00 | 19 故宮（付故宅）ナシ寂古宮（付故宅）尹尊▼鳳

60 00 | 20 仙家（付道士隱倫）仙家、関雲寂▼久「付道士隱倫ヲ朱補」
寂仙家（付道士□□「破損不明」）嘉

60 00 | 21 山家田家、城関雲

60 00 | 22 田家山家、城関雲

60 00 | 23 隣家

60 00 | 24 山寺

60 00 | 25 仏事

60 00 | 26 僧

60 00 | 27 閑居

60 00 | 28 眺望

60 00 | 29 餞別

60 00 | 30 行旅

60 00 | 31 庚申

60 00 | 32 帝王（付法皇）帝王（付法王）城為帝□（付法□）「磨損」田帝
王、延▼久

60 00 | 33 親王（付王孫）「付王孫」ハ朱」寂親王（付孫王）▼久

60 00 | 34 丞相（付執政）丞相、関雲延戊

60 00 | 35 將軍

60 00 | 36 刺史

60 00 | 37 詠史

60 00 | 38 王昭君

60 00 | 39 妓女

60 00 | 40 遊女

60 00 | 41 老人

60 00 | 42 交友

60 00 | 43 懷旧

60 00 | 44 述懷

60 00 | 45 慶賀

60 00 | 46 祝

60 00 | 47 恋

60 00 | 48 无常無常、延尊戊▼久鳳

- 60 00 | 49 白ナシ戊
- 70 00 | 00 ナシ雜「寂ハ朱」公葦寂為延尹嘉尊益戊▼鳳
- 70 00 | 01 風
- 03 97 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【佳句】
- 03 97 | 01 春風暗剪庭前樹
- 03 97 | 02 夜雨偷穿石上苔
- 03 97 | 03 「傳温」(「ナシ」公尊)「傳温 山居」「延ハ作者名ガ後」為延尹嘉戊(「傳温」田)「傳温」【傳カ、判読難】益(「山居 傳温」▼久鳳
- 03 98 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文粹】
- 03 98 | 01 入松易乱
- 03 98 | 02 欲悩明君之魂 欲悩明君之魂 「上部ニ魂ノ書入有」城
- 03 98 | 03 流水不返 流水不帰、城関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼鳳
- 03 98 | 04 応送列子之乗 応列子之乗 「上部ニ送ノ書入有」城
- 03 98 | 05 「風中琴賦 紀」(「ナシ」公尊)「風中琴賦 紀納言」為尹嘉▼鳳
- 03 99 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【】
- 03 99 | 01 漢主手中吹不駐 漢主(祖) 手中吹不駐、雲 漢主手中吹(不駐) 公 漢王手中吹不駐、益
- 03 99 | 02 徐君墓上扇猶懸 徐君塚上扇猶懸、城関雲公葦寂為延嘉尊益 戊 徐君墓上扇猶懸、伊 徐君塚上扇猶懸▼久 徐君墓(塚(南) 上扇猶懸▼鳳
- 03 99 | 03 「行葛」(「北風利如劍 行葛」)「城ノ如劍ハ推読」城関雲葦田 益▼久(「北(朔) 風利如劍 行葛」雲(「ナシ」公尊)「北風利 如劍 藤行葛」為延尹▼鳳(「北風利如劍 藤原行葛」嘉
- 04 00 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【】
- 04 00 | 01 斑姫裁扇応誇尚 班姫裁扇応誇尚、嘉▼鳳
- 04 00 | 02 列子懸車不往還

- 04 00 | 03 「保胤」(「清風何処隠 保胤」)「城ノ処ト胤ハ推読」城雲為 田益▼久(「清風何処随 保胤」関(「ナシ」公尊)「清風何処 隠 慶保胤」延尹嘉▼鳳
- 04 01 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【後撰八四六、 六帖、中務】
- 04 01 | 01 あきかせの
- 04 01 | 02 ふくにつけてもふくにつけてん関雲
- 04 01 | 03 とはぬかな
- 04 01 | 04 をきのはならば
- 04 01 | 05 おとはしてましおもはしてまし延
- 04 01 | 06 「中務」(「ナシ」公寂尊
- 04 02 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【新古今五九 一、信明】
- 04 02 | 01 ほのくと
- 04 02 | 02 ありあけのつきの
- 04 02 | 03 つきかけに
- 04 02 | 04 もみちふきおろすもみちふきおろ(と)す雲
- 04 02 | 05 やまおろしのかせ
- 04 02 | 06 「ナシ」(「同」寂(「源信明」為尹▼鳳(「人丸 源信明朝臣一 本」嘉
- z0 24 | 00 《浄忠後》【】
- z0 24 | 01 しめはゆひ
- z0 24 | 02 露はむすへる
- z0 24 | 03 くさのいほり
- z0 24 | 04 かせよりほかに
- z0 24 | 05 とふ人そなき
- z0 25 | 00 《史尊》【六四七重出】

- 70 00 02 雲
- 04 03 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【
- 04 03 01 竹斑湘浦 竹班湘浦、嘉▼鳳
- 04 03 02 雲凝鼓瑟之蹤 雲凝鼓瑟之跡、延▼久
- 04 03 03 鳳去秦台
- 04 03 04 月老吹簫之地
- 04 03 05 「愁賦」 「ナシ」公尊 「愁賦 張詠」為延尹嘉▼久鳳
- 04 04 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【
- 04 04 01 山遠雲埋行客跡
- 04 04 02 松寒風破旅人夢 松寒、(高〔江〕) 風破旅人夢▼鳳
- 04 04 03 「ナシ」 「白 題可尋之」 「白」ハ朱」為 「齊名」延 「無」
尹 「白」嘉 「無名」▼久 「无名」▼鳳
- 04 05 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》 「益ハ四〇
六ノ次」 【元氏長慶、佳句】、
- 04 05 01 尽日望雲心不繫
- 04 05 02 有時見月夜正閑 有時見月夜方閑 「雲ハ閑ニ傍記アルガ判読
デキズ」 城関雲公葦寂為嘉田益戊▼鳳(見) (見) 戊(閑) 闌、
益閑(闌 江) ▼鳳) 有時見月夜正閑(闌) 尹 有時看月夜
正閑▼久
- 04 05 03 「幽棲 元」 「ナシ」公尊 「元」葦寂戊 「幽棲 元稹」為延
尹▼鳳 「幽棲詩 元稹」嘉
- 04 06 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》 「法ハ「越」
以下不明」 【文粹】
- 04 06 01 漢皓避秦之朝
- 04 06 02 望礙孤峰之月 望礙孤□□□ 「磨損」 公
- 04 06 03 陶朱辭越之暮 □□ 辭越之暮 「磨損」 公
- 04 06 04 眼混五湖之煙 眼混湖之煙、公

- 04 06 05 「視雲知隱賦 以言」 「ナシ」公尊 「以言」葦寂戊 「視雲知
隱賦 江以言」為延尹嘉▼鳳
- 04 07 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》 「公田ナシ、益ハ
四〇八ノ次」 【
- 04 07 01 暫借崎嶇非戴石 暫借崎嶇非戴石、城関雲為延尹嘉尊益▼久
鳳
- 04 07 02 空偷峻嶮豈生松 空偷峻嶮豈生松、城嘉益
- 04 07 03 「在中」 「夏雲多在峰 在中」 「多ハ推読」 城 「夏雲多奇峰
在中」 関雲為延嘉益▼久 「夏雲多奇峰 都在中」 尹▼鳳 「ナ
シ」 尊
- 04 08 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》 【
- 04 08 01 漢帝竜顔迷処 所 漢帝竜顔迷処 「所」 粘漢帝乱(竜) 顔迷処
所、公
- 04 08 02 淮王鶏翅失留連 「淮」 南鶏失留連★公 淮南鶏翅先留連、★
益
- 04 08 03 「以言」 「秋天無片雲 以言」 「城ノ片雲ハ推読」 城為延嘉
田益▼久 「天秋無片雲 以言」★関雲 「ナシ」公尊 「秋天
無片雲 江以言」 尹▼鳳
- 04 09 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》 【新古今九九
〇】
- 04 09 01 よそにのみ
- 04 09 02 へてやゝみなむ
- 04 09 03 かつらきの かつらきや公尊益葛木 「や」 公
- 04 09 04 たかまのやまの
- 04 09 05 みねのしらくも みねのしらくん閑
- 04 09 06 「ナシ」 「元方」 延
- 70 00 03 晴
- 04 10 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》 【佳句】

- 04 10 | 01 煙消門外青山近
- 04 10 | 02 露重窓前綠竹低 | 露重窓前綠紅、公
- 04 10 | 03 〔鄭師冉〕 | 〔□ニ冉ヲ傍記カ〕城 | 〔ナシ〕 | 〔雲ハ後筆デ鄭師冉ヲ書ク〕 関雲公葦尊益
- 04 11 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文粹】
- 04 11 | 01 紫蓋之嶺嵐疎 | 紫蓋之嵐疎、田
- 04 11 | 02 雲収七百里之外 | 雲収七万里之外、葦
- 04 11 | 03 曝布之泉波冷 | 曝布泉波冷、公 | 曝(白イ)布之泉波冷、嘉
- 04 11 | 04 月澄四十尺之余 | 月明四十尺之余、寂
- 04 11 | 05 〔山晴秋望多 惟成〕 | 〔惟成ハ推読〕城 | 〔ナシ〕公尊 | 〔惟成〕寂戊 | 〔山晴秋望多序 藤惟成〕為延尹▼鳳 | 〔山晴秋望多序 藤原惟成〕嘉
- 04 12 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》 | 〔▼久ハ四一三ノ次、▼鳳ハ細字書入〕【】
- 04 12 | 01 雲消碧落天膚解 | 雲朝碧落天膚解、公
- 04 12 | 02 風動清漪水面皺 | 風動清漪水面皺、城▼鳳 | 風□□□□□□
- 04 12 | 03 〔都〕 | 〔ナシ〕公尊 | 〔都良香 梅雨新霽〕為尹 | 〔都 梅雨新晴寄渤海使〕嘉 | 〔都良〕益 | 〔都良香〕▼久 | 〔梅雨新霽 都良香〕延▼鳳
- 04 13 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【類聚句題抄】
- 04 13 | 01 霜鶴出皐披霧舞 | 双鶴出皐披霧舞、延尹嘉尊▼鳳 | 双(霜 南江) 鶴出皐披霧舞、尹▼鳳
- 04 13 | 02 孤帆連水与雲消 | 孤連水□雲□ | 〔磨損〕公 | 孤帆連水与雲消、益
- 04 13 | 03 〔菅三〕 | 〔高天澄遠色 菅三品〕 | 〔城ノ遠ト品ハ推読、延ノ澄ハ隆カ〕城 | 関雲為延尹嘉田益▼久鳳 | 〔ナシ〕公尊 | 〔菅三

- 04 14 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【類聚句題抄】
- 04 14 | 01 歸嵩鶴舞日高見
- 04 14 | 02 飲渭竜昇雲不殘
- 04 14 | 03 〔以言〕 | 〔晴後山川清 以言〕 | 〔城ノ山川清ハ推読〕城 | 関雲為田益▼久 | 〔ナシ〕公尊 | 〔清後山川清 以言〕延 | 〔晴後山川清 江以言〕尹嘉▼鳳
- 04 15 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【】
- 04 15 | 01 かすみはれかすみた(は) | れ城 | 〔異同無〕益
- 04 15 | 02 みとりのそらも | 〔もニ薄墨デのヲ書クカ〕粘 | みとりのそらん雲 | 〔異同無〕益
- 04 15 | 03 のとけくて
- 04 15 | 04 あるかなきかに
- 04 15 | 05 あそふいとゆふあそふいとみゆ城公葦戊 | 〔異同無〕益
- 70 00 | 04 曉
- 04 16 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【】
- 04 16 | 01 佳人尽飾於晨粧 | 佳人尽錦於晨粧、葦
- 04 16 | 02 魏宮鐘動 | 魏宮(景陽) 鐘動、城 | 景陽鐘動、★関雲 | 景陽(魏宮) 鍾動、雲 | 景陽鐘、公 | 景陽鐘動、葦 | 魏宮鍾動、益 | 〔三木〕景陽・魏宮
- 04 16 | 03 遊子猶行於残月
- 04 16 | 04 函谷鷄鳴
- 04 16 | 05 〔ナシ〕 | 〔曉賦 賈嵩〕為延尹▼鳳 | 〔曉賦 賈嵩作也〕嘉 | 〔曉賦〕▼久
- 04 17 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》 | 〔田ハ赴征路而マデ存、以下四二七三はるくれはマデナシ〕【】

- 04 17 01 幾行南去之雁 幾行去南之雁雁、嘉
 04 17 02 一片西傾之月 一片西傾月、葦 一片傾西之月、嘉
 04 17 03 赴征路而独行之子 赴征路独行之子、城雲公寂為延尹尊益戊
 ▼久鳳 赴征路独行之子士、関 赴征路独行之子、葦
 04 17 04 旅店猶局 旅店 猶 局、雲 旅店局、公 旅店猶局、為
 04 17 05 泣胡城而百戰之師 泣孤城百戰之師、城関雲寂★延尊▼鳳 之
 之 雲 ナシ寂 師 師 軍 左側傍記 ▼鳳 泣孤城而百
 戰之 師 イ 朱 伊 泣胡城 磨滅 公 胡城百戰之
 師、葦 泣胡城百戰之師、為尹益戊▼久 泣孤城而百戰之師、
 嘉 【三木】 孤城・胡城
 04 17 06 胡笳未歇 未歇 磨滅 公
 04 17 07 ナシ 曉賦 城 謝観 為尹嘉▼鳳 曉賦 謝観
 張読イ 為 曉賦 謝読 延 同 ▼久
 04 18 00 粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳
 04 18 01 嚴粧金屋之中
 04 18 02 青蛾正画 青蛾正尽 校本ハ校異トシテ挙ゲルガ、雲ハ画ト
 盡ガ同体ノタメ異同ニナラズ 雲延 青蛾正書 画 嘉
 04 18 03 罷宴瓊筵之上 罷宴瓊筵之上、城伊関雲公尊★益▼久 覇 罷
 イ 宴瓊筵之上、嘉
 04 18 04 紅燭空余
 04 18 05 已上曉賦 以上曉賦 関雲益 ナシ 公尊 已上賦 寂
 曉賦 謝観 為延 同 張読 件賦有八隔句七為秀句 尹
 已上曉賦 張読 嘉 同 ▼久 同 張読 南 ▼鳳
 20 26 00 《紹龍東経》
 20 26 01 寒霜凝牖
 20 26 02 羅紈之採合明
 20 26 03 残月臨軒
 20 26 04 文繡之光含淨
 04 19 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》「為嘉、コノ次
 二句アリ。為ハ行間小字後別筆」【文集、佳句】
 04 19 01 五声宮漏初明後
 04 19 02 一点窓灯欲滅時 一点寒灯欲滅時、尹 一点窓灯滅時、益 一
 点窓 寒 灯欲滅時▼鳳
 04 19 03 白 ナシ 公尊 白 禁中夜作書与元九 為嘉 禁中夜
 雪 白 延 禁中夜雪作 白 尹▼鳳
 04 20 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》【後撰八六二、拾
 遺七一五、六帖、貫之】
 04 20 01 あかつきのあかと きの城 曉の公嘉
 04 20 02 なからましかは
 04 20 03 しらつゆの白露 磨滅カ 公
 04 20 04 おきてわひしき
 04 20 05 わかれせましや わかれせしや、為
 04 20 06 ナシ 貫之 尹嘉▼鳳
 20 27 00 《兼》
 20 27 01 いにしへの
 20 27 02 人さへけさは
 20 27 03 つらきかな
 20 27 04 あくれはなとし
 20 27 05 かへりそめけむ
 70 00 05 松
 04 21 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》【文集、佳句】
 04 21 01 但有双松当砌下
 04 21 02 更無一事到心中 更無一事別心中、公

- 04 21 | 03 「白」〔ナシ〕公尊 | 「新昌閑居 白」為延尹▼鳳 | 「白 新昌
閑居山寺作」嘉
- 04 22 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》【丁卯、佳句】
- 04 22 | 01 青山有雪諳松性 | 青山有雪諳松樹 (性) 公
- 04 22 | 02 碧落無雲稱鶴心
- 04 22 | 03 「許渾」〔ナシ〕公寂尹尊 | 「許渾 寄殷堯藩」〔延ハ作者名
ガ後〕為延 | 「寄殷堯藩 許渾」嘉▼鳳
- z0 28 | 00 《城為延嘉益▼鳳》「嘉ハ四二ノ前、▼鳳ハ補入書入」
- z0 28 | 01 琴商改曲吹煙後
- z0 28 | 02 簫瑟催心学雨辰 蕭瑟催心学雨无之 | 江无之 | 有▼鳳
- z0 28 | 03 「松風侵秋韻 資忠」 | 「松風仮秋韻 資忠」為嘉 | 「江本不
載」延 | 「ナシ」▼鳳
- 04 23 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》【文粹】
- 04 23 | 01 千丈凌雪 | 千丈清雪、公
- 04 23 | 02 応喩嵇康之姿
- 04 23 | 03 百歩乱風
- 04 23 | 04 誰破養由之射
- 04 23 | 05 「柳變為松賦 紀」 | 「ナシ」公尊 | 「紀」寂戊 | 「柳化為松賦
紀」延 | 「柳變為松賦」尹 | 「柳變為松賦 紀家」嘉 | 「柳變(化)
為松賦 紀」▼鳳
- 04 24 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》【文粹】
- 04 24 | 01 九夏三伏之暑月
- 04 24 | 02 竹含錯午之風 | 竹含錯手之風、葦
- 04 24 | 03 玄冬素雪之寒朝 | 玄冬秦雪之寒朝、公 | 玄冬素雪 (節口歟) 之
寒朝、延
- 04 24 | 04 松彰君子之徳

- 04 24 | 05 「河原院賦 順」 | 「院賦ハ推読」城 | 「ナシ」公尊 | 「順」寂
戊 | 「河原院賦 源順」嘉
- 04 25 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平▼久鳳》【類聚句題抄】
- 04 25 | 01 十八公采霜後露
- 04 25 | 02 一千年雪中深 | 一千年色 (色) 雪中深★公
- 04 25 | 03 「順」〔ナシ〕公尊 | 「歲寒知松貞 順」為延尹平▼久鳳 | 「源
順 歲寒知松貞」嘉
- 04 26 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平▼久鳳》【
- 04 26 | 01 含雨嶺松天更霽
- 04 26 | 02 燒秋林葉火還寒
- 04 26 | 03 「江」〔ナシ〕公尊 | 「後相公」寂 | 「山居秋暁 後江相公」為
尹平 | 「山居秋暁 後江相公」延▼鳳 | 「後江相公 山居秋詩」
嘉 | 「紀」益 | 「山居秋暁 江相公」▼久
- 04 27 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊平▼久鳳》「田ハいま
ひとしほのカラ存」【古今二四、新撰和歌、六帖、寛平御時
后宮歌合、宗于】
- 04 27 | 01 ときはなる
- 04 27 | 02 まつのみとりも
- 04 27 | 03 はるくれは
- 04 27 | 04 いまひとしほの
- 04 27 | 05 いろまさりけり
- 04 27 | 06 「源宗于」 | 「源敏行」城 | 「源致行」関雲葦延戊 | 「ナシ」公尹
尊 | 「宗于」寂 | 「源□□ (宗平イ)」 | 「虫損」嘉 | 「源宗行」田 |
「宗于 (ム子ユキ)」 | 平 | 「宗于朝臣」▼鳳
- 04 28 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊平▼久鳳》【古今九〇
五、新撰和歌、六帖、継色紙】
- 04 28 | 01 われみても われみ△も城 われみてん雲

- 04 28 02 ひさしくなりぬ
 04 28 03 すみよしのすよみしの関
 04 28 04 きしのひめまつ
 04 28 05 いくよへぬらむ
 04 28 06 「ナシ」〔犬飼少納言〕城雲葦寂益戊〔犬飼大納言〕関為延
 尹嘉▼鳳〔犬飼小納言〕平▼久
 04 29 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【拾遺抄四三
 五、拾遺五八九、金玉】
 04 29 01 あまくたる
 04 29 02 あらひとかみの
 04 29 03 おひあひをあひおひを城関葦尹尊おひをひを寂
 04 29 04 おもへはひさしおんへはひさし関雲おも□□ひさし【磨損】
 公
 04 29 05 すみよしの松
 04 29 06 「安法々師」〔安法〕城関雲葦寂戊〔ナシ〕公尊田〔安清・
 (安法々師イ)〕嘉〔安倍〕益
 70 00 06 竹
 04 30 00 《粘城伊関雲公葦為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文集、佳句】
 04 30 01 煙葉蒙籠侵夜色 煙葉蒙籠浸夜色▼久
 04 30 02 風枝蕭颯欲秋声 〔校本ハ蕭ト蕭ノ異同ヲ採ラズ〕城
 04 30 03 「白」〔ナシ〕公尊〔和令狐相公栽竹 白〕〔狐ハ狐カ〕延
 「白 秋令狐相々栽竹」尹「白 竹詩和令狐相公栽竹」嘉
 「和令狐相公 栽竹 白」▼鳳
 04 31 00 《粘城伊関雲公葦延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【佳句】
 04 31 01 阮籍嘯場人歩月 阮籍簫場人歩月、益
 04 31 02 子猷看処鳥棲煙 子猷着処鳥棲煙、葦

- 04 31 03 「章孝標」〔標ハ推読〕城〔ナシ〕公葦尊〔竹詞 章孝標〕
 延尹▼鳳〔章孝標 百竿見樂竹詩〕嘉
 04 32 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文粹】
 04 32 01 晋騎兵参軍王子猷 晋騎兵参輩王子猷、公 晋騎兵参軍子王猷、
 田
 04 32 02 裁称此君 裁而称此君▼久
 04 32 03 唐太子賓客白楽天
 04 32 04 愛為吾友 愛為我友、関雲 愛吾友、★尊 愛而為我友▼久
 04 32 05 「篤茂」〔ナシ〕公尊田〔修行冬青序 篤茂〕★延〔修行冬
 青序 藤篤茂〕尹▼鳳〔篤茂 修竹冬青序〕嘉〔修竹冬青
 篤茂〕▼久
 04 33 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【
 04 33 01 迸笋未抽鳴鳳管 送笋未抽鳴鳳管〔上部ニ笋ノ書入有〕城
 04 33 02 盤根纒点臥竜文 盤根纒動臥竜文、関雲葦 盤根纒動(点)臥
 竜文、雲 播根纒点臥竜文、公〔三木〕動・点
 04 33 03 「中書王」〔禁庭桓竹 前中書王〕〔王ハ推読〕城〔後筆ヲ禁
 庭植竹ヲ書ク〕雲〔ナシ〕公葦尊田〔前中書王〕寂戊〔禁
 庭植竹 前中書王〕★延尹嘉益▼久鳳〔植殖▼久〕
 04 34 00 《粘城関雲公葦寂尹嘉益戊▼久鳳》【伊延尊田ナシ】【六帖、
 新古今五七六、兼輔】
 04 34 01 しくれふる
 04 34 02 おとはすれとも おとはすれとん葦益戊
 04 34 03 くれたけの
 04 34 04 なとよと、もに、なとよと、んに関雲
 04 34 05 いろもかはらぬ いろはかはらぬ嘉
 04 34 06 「ナシ」〔中納言〕〔或本無此哥ノ注記有〕尹▼鳳
 20 29 00 《城伊延尹嘉尊田益▼久鳳》【寂ハ後筆ヲ四三三ノ次ニ補入、
 嘉益ハ四三三ノ次、▼久ハ四三三ノ次ニ片仮名細字行間補入、

合点有

- z0 29 | 01 よにふれは
- z0 29 | 02 ことのはしけき
- z0 29 | 03 くれたけの
- z0 29 | 04 うきふしことに
- z0 29 | 05 うくひすそなくうくひすのなく尊▼鳳
- 70 00 | 07 草
- 04 35 | 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田内益戊▼久鳳》【文集、佳句】
- 04 35 | 01 沙頭雨染斑々草 沙頭雨灑斑々草、関雲 沙頭雨染斑々草、嘉▼鳳
- 04 35 | 02 水面風駢瑟瑟波
- 04 35 | 03 〔白〕〔ナシ〕公尊 〔春憶微之 白〕延尹▼鳳 〔白 早春憶微之〕嘉
- 04 36 | 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田内益戊▼久鳳》【元氏長慶、佳句】
- 04 36 | 01 西施顔色今何在
- 04 36 | 02 応在春風百草頭 応在春風百草□〔損傷〕葦 〔三木〕但看・応在
- 04 36 | 03 〔元〕〔ナシ〕公尊 〔春詞 元〕延尹▼鳳 〔元■ 春詞〕嘉
- 04 37 | 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田内益戊▼久鳳》【文粹】
- 04 37 | 01 瓢箪屢空 箆瓢屢空、関雲公葦戊
- 04 37 | 02 草滋顔淵之巷 草流顔淵之巷、葦
- 04 37 | 03 藜藿深鎖 藜藿深鎖〔藿ニ「イ本藿」ヲ傍記〕城 藜藿深鎖〔公ハ藿トヨムコト難〕関公内益▼久■〔藜〕藿深鎖〔藿ヘノ傍記「草冠十羽十■」ヲ削ルカ〕雲 藜藿深鎖、田
- 04 37 | 04 雨湿葦憲之枢 雨温葦憲之枢、★延

- 04 37 | 05 〔直幹〕〔ナシ〕公尊 〔直幹申文〕延尹▼鳳 〔直幹申文 直幹申民部大輔也〕嘉
- 04 38 | 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田内益戊▼久鳳》【屏風土代】
- 04 38 | 01 草色雪晴初布護 草色雪晴初護、葦
- 04 38 | 02 鳥声露暖漸綿蠻 鳥声露暖漸綿蛮、城関雲公寂延尹嘉内益▼久鳳
- 04 38 | 03 〔江〕〔江 春日□〕〔春日□〕ハ別筆 城 〔ナシ〕公尊 〔春雨山居 後江相公〕延 〔後江相公 春居山居〕尹 〔後江相公 春日山居御屏風〕嘉 〔江相公〕▼久 〔春日山居 後江相公〕▼鳳
- 04 39 | 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田内益戊▼久鳳》【類聚句題抄】
- 04 39 | 01 華山有馬蹄猶露 花山有馬蹄猶露、延嘉戊〔花 花 華〕延嘉
- 04 39 | 02 傅野無人路漸滋 傅野人無路漸滋、田
- 04 39 | 03 〔保胤〕〔遠草初含色 保胤〕〔城ノ初含ト胤ハ推読〕城関田益▼久 〔ナシ〕公尊 〔庭草初含色 慶保胤〕延尹嘉▼鳳 〔庭遠、尹嘉▼鳳〕
- 04 40 | 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田内益戊▼久鳳》【万葉、拾遺五六七、人麿】
- 04 40 | 01 かのをかに
- 04 40 | 02 くさかるをのこはきかるをのこ公
- 04 40 | 03 しかなかり しかなかりそ城雲公葦寂延尹嘉尊田内益戊▼久鳳 しかな、かりそ関
- 04 40 | 04 ナシ ありつ、も城関雲公葦寂延尹嘉尊田内益戊▼久鳳 ありつ、ん関 ありつ、も延

- 04 40 05 きみかきまさむ 君□きまさむ「かアルカ」葦
 04 40 06 みまくきにせむみかくきにせん▼鳳
 04 40 07 「ナシ」〔人丸〕城関雲葦延尹嘉戊▼久鳳
 04 41 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【古今八九二、新撰和歌、六帖】
 04 41 01 おほあらきの「おほ」〔あ〕らきの城
 04 41 02 もりのしたくさ
 04 41 03 おいぬれは
 04 41 04 こまもすさめすこまんすさめす雲
 04 41 05 かるひともなし
 04 41 06 「ナシ」〔忠見〕城〔忠峰〕延嘉〔壬生忠見〕尹▼鳳〔忠峰・見イ〕★延嘉
 04 42 00 《粘城伊関雲公葦寂延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【六帖、麗花、忠見】
 04 42 01 やかすともやかすとん関雲葦田戊
 04 42 02 くさはもえなむ
 04 42 03 かすかのをかすかの、延かすかのは▼久
 04 42 04 たゝはるのひに
 04 42 05 まかせたらなむ「んノ上カラなヲ書ク」▼久
 04 42 06 「忠岑」〔重之イ本〕城〔ナシ〕伊公尊益〔忠見〕関雲葦嘉戊▼久〔忠相〕寂〔重之〕延〔源重之〕▼鳳ハ頭部余白ニ「証本無之」ト朱書尹▼鳳〔忠見イ重之〕嘉〔□□〕
 〔磨損〕田
 70 00 08 鶴
 04 43 00 《粘城伊近関雲公葦寂延尹嘉尊田益戊▼久鳳》
 04 43 01 嫌少人而踏高位 嫌小人而踏高位、城公葦寂益戊▼久 嫌少人踏高位、伊嫌小人而踏高低、関雲嫌少(小)人而踏高位「朱」▼鳳

- 04 43 02 鶴有乗軒
 04 43 03 悪利口之覆家 悪利口之覆邦家、城伊近関雲公葦延尹嘉尊田益戊▼久鳳 悪「利」口而覆邦家、寂
 04 43 04 雀能穿屋
 04 43 05 「鳳為王賦」〔ナシ〕公寂尊〔鳳為王賦 賈嵩〕延尹嘉▼鳳
 04 44 00 《粘城伊近関雲公葦寂延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文苑英華】
 04 44 01 同李陵之入胡
 04 44 02 但見異類
 04 44 03 似屈葦之在楚
 04 44 04 衆人皆醉 衆人皆醉醉、公
 04 44 05 「鶴処鶏群賦」〔判読、校異無〕★近〔ナシ〕「雲ハ後筆デ鶴処鶏群賦ヲ書ク」雲公尊〔皇甫□〕「不明」寂〔鶴処鶏群賦 皇甫謐〕延尹嘉▼鳳〔謐促、尹嘉〕
 04 45 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文集、佳句】
 04 45 01 声来枕上千年鶴 声来枕上手年鶴、益
 04 45 02 影落盃中五老峰
 04 45 03 「白」〔ナシ〕近公寂尊〔白 題元十八〕為延〔白 題元十八 八溪〕尹〔題元十八 溪居 白〕嘉▼鳳
 04 46 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文集、佳句】
 04 46 01 清唳数声松下鶴
 04 46 02 寒光一点竹間灯
 04 46 03 「同」〔異同無〕★近〔ナシ〕公尊〔已上白〕寂〔白 在家出家〕為尹嘉▼鳳〔在家出家 同〕延〔白〕益戊▼久

- 04 47-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 【劉夢得文集外、佳句】
- 04 47-01 双舞庭前花落処 双舞庭上(前) 落花処 「花ニ反転符号有」
- 久 【三木】 中・前
- 04 47-02 数声池上月明時 声池上月明時、公
- 04 47-03 「劉禹錫」 「城ノ錫ハ推詠」 城関雲寂為益戊 久 「ナシ」 近公葦尊 「送鶴詩 劉禹錫」 延嘉 「劉禹錫(夢得) 送鶴」 尹 「送鶴 劉禹錫 夢得」 鳳
- 04 48-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 【文粹】
- 04 48-01 鶴帰旧里
- 04 48-02 丁令威之詞可聴 丁令威詞可聴、公 丁令威之詞可聞、田 丁零威之詞可聴 久
- 04 48-03 竜迎新儀 竜迎新儀 (儀イ) 「朱」 伊
- 04 48-04 陶安公之駕在眼 陶安公之駕在眼 (不返イ) 鳳
- 04 48-05 「神仙策文 都」 「神仙策 都」 城関雲葦 「ナシ」 公尊 「都」 寂戊 「神仙策 都良香」 為延尹 久鳳 「神仙策文 都良香」 嘉 「神山策 都」 益
- 04 49-00 《粘城伊近公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 【関雲ナシ】
- 04 49-01 飢餓性躁念々乳 飢餓性躁念々乳、公 飢餓性躁念々乳 「念ニ忽ヲ朱傍記」 為 「校本ハ異同ヲ採ルガ、不要ト判断」 尊
- 04 49-02 老鶴心閑緩々眠
- 04 49-03 「都」 「ナシ」 公寂尊 「晚春題天台山 都良香」 為延尹嘉 鳳 「都良香」 久
- 04 50-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳
- 04 50-01 叫漢遙驚孤枕夢 「異同無」 益
- 04 50-02 和風漫入五絃彈 和風漫入五弦彈、益
- 04 50-03 「順」 「霜天聞夜鶴 順」 「城ノ夜ト順ハ推詠」 城関雲為延

- 04 51-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 【田ハ磨損 田】
- 04 51-01 わかのうらに 和哥のうら延
- 04 51-02 しほみちくらししほみちくれば城関雲公葦寂為延尹嘉尊益 戊 鳳 しほみちくらし (れは) 久
- 04 51-03 かたをなみ
- 04 51-04 あしへをさしてあしつをさして城益あしつ (へ) をさして 益
- 04 51-05 たつなきわたる たつなきはたる延
- 04 51-06 「ナシ」 「赤人」 城関雲葦寂延尹益戊 久鳳 「△△」 嘉
- 04 52-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 【拾遺抄一八一、拾遺二八四、六帖、伊勢】
- 04 52-01 おほそらに おほそらの尊
- 04 52-02 むれたるたつの
- 04 52-03 さしなからさしなか 「かハからノ書キ損ジノにカ」 益 「なからおハ磨損ニヨリ不明」 田
- 04 52-04 おもふこゝろの おんふこゝろの関戊 久 「こゝろの力」 益
- 04 52-05 ありけなるかな ありにけるかな 嘉
- 04 52-06 「ナシ」 「伊勢」 城関雲葦寂為延尹嘉益戊 久鳳
- 04 53-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 【新古今一七二三、清正】
- 04 53-01 あまつかせ おきつかせ 嘉
- 04 53-02 ふけるのうらに
- 04 53-03 ゐるたつの

- 04 53 04 なとかくもるに
- 04 53 05 かへらさるへきかよはさるへき城関雲かへらさるらん
寂かよはさるらん尹
- 04 53 06 「ナシ」〔任紀洲 清正〕城〔清正〕伊近雲葦延尹田▼鳳
〔任紀洲所詠 清正〕★関為益〔業平〕寂〔任紀洲詠之 清
正〕嘉〔任〕戊〔任紀洲所詠 藤原清正〕▼久
- 70 00 09 猿
- 04 54 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【
04 54 01 瑤台霜滿 瑤台霜盈、関瑤台霜滿「盈ヲ削ッテ滿ヲ書クカ」
雲「磨損不明」田
- 04 54 02 一声之玄鶴唳天
- 04 54 03 巴峽秋深「深ヨリ四五四五マデ磨損ニヨリ不明」田
- 04 54 04 五夜之哀猿叫月 五夜哀猿叫月、伊
- 04 54 05 「清賦」〔ナシ〕公尊「清賦 謝観」為延尹嘉▼鳳
- 04 55 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文集、佳
句】
- 04 55 01 江従巴峽初成字 江従巴〔峽〕初成字、公「江カラ成マデ磨
損ニヨリ不明」田
- 04 55 02 猿過巫陽始断腸 猿過巫陽始断腹、★城猿過巫陽始断腸、近
延〔過〕〔過〕延「猿過巫陽始断腸、公」〔始以下、磨損ニヨ
リ不明〕田
- 04 55 03 「白」〔ナシ〕公尊「送蕭処士遊黔南 白」為延嘉▼鳳「送
蕭処士遊黔南」尹
- 04 56 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》「公ハ中載
病身カラ、四五七ノ巴猿マデ脱」【文集、佳句】
- 04 56 01 三声猿後垂郷涙
- 04 56 02 一葉舟中載病身 一葉舟中載（載）病身、嘉
- 04 56 03 「同」〔舟夜贈内 白〕為尹嘉▼鳳「ナシ」延尊益「磨損ニ
ヨリ不明」田「白」戊▼久
- 04 57 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》「公ハ巴猿
マデ脱」【文粹】
- 04 57 01 胡雁一声
- 04 57 02 秋破商客之夢
- 04 57 03 巴猿三叫
- 04 57 04 曉霑行人之裳 曉湿行人之裳、関雲 曉湿（霑）行人之裳、雲 曉
霑行之裳、益
- 04 57 05 「江相公」〔ナシ〕関公葦尊「江相公 山水策」【禾十忠
賦】為「山水策 江澄明」延尹▼鳳「山水策 江相公」嘉▼
久
- 04 58 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉田益大戊▼久鳳》「尊ナシ」
【古筆学大成】「大」採用【】
- 04 58 01 人煙一穗秋村【土十辟】 人煙一穗秋村僻【★底本変更ニヨ
リ要再調】公葦寂為延尹嘉益戊▼久鳳 人煙一穗秋樹【土十
辟】田
- 04 58 02 猿叫三声曉峽深 猿叫三声曉峽深、尹
- 04 58 03 「紀」〔ナシ〕近公「秋山閑望 紀」為延尹▼鳳
- 04 59 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉尊田益大多戊▼久鳳》「雲ナシ、
寂ハ四六〇ノ次」【古筆学大成】「大」採用【屏風土代、扶
桑】
- 04 59 01 曉峽蘿深猿一叫 曉峽蘿深猿叫、為「磨損ニヨリ不明」田
- 04 59 02 暮林花落鳥先啼 暮林落鳥先啼、公「花以下四五九三マデ
磨損ニヨリ不明」田
- 04 59 03 「江」〔ナシ〕公尊「山中感懷 江相公」為延尹嘉▼鳳「江
送帰山僧」多「江相公」▼久

- 04 60 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益大戊》久鳳》「寂ハ四
五九ノ前、田ハ磨損ニヨリ不明、多ハココニナシ」『古筆学
大成』「大」採用」【屏風土代】
- 04 60 | 01 谷静纒聞山鳥語
- 04 60 | 02 梯危斜踏峽猿声
- 04 60 | 03 「同」〔江〕城雲寂益大戊〔ナシ〕公尊〔送帰山僧 江相
公〕為延尹嘉▼鳳〔江相公〕▼久
- 04 61 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益多戊》久鳳》【古今一
〇六七、六帖、躬恒】
- 04 61 | 01 わひしらにわひしみに為□□□□ら□「磨損」田
- 04 61 | 02 ましらはなきそましらはなきそ城ましはなきそ関雲公
葦延益多戊
- 04 61 | 03 あしひきの「磨損ニヨリ不明」田
- 04 61 | 04 やまのかひあるやまのか□ある「ひアルカ」葦
- 04 61 | 05 けふにやはあらぬけふにあらすや尹今日にはあらすや
益
- 04 61 | 06 「ナシ」〔猿叫峽 躬恒〕城関雲葦嘉益多▼久〔躬恒〕三常、
葦〔躬恒〕寂為尹戊▼鳳〔三常〕延
- 70 00 | 10 管絃管絃〔付舞妓〕「寂ノ付舞妓ハ朱、尊ハ補写」城関寂為
延尹嘉尊益戊▼久鳳
- 04 62 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳》「尊ハ補写」
- 04 62 | 01 一声鳳管
- 04 62 | 02 秋驚秦嶺之雲
- 04 62 | 03 数拍霓裳 数拍霓裳、公寂田★益戊
- 04 62 | 04 晓送緱山之月 晓送維山之月、城関尹
- 04 62 | 05 「連昌宮賦」〔ナシ〕公寂尊〔連昌宮賦 公乘億〕為延尹嘉
▼鳳〔連昌賦〕益

- 04 63 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳》「尊ハ補写」
【文集】
- 04 63 | 01 第一第二絃索々
- 04 63 | 02 秋風弘松疎韻落
- 04 63 | 03 第三第四絃冷々□□第四絃□□「磨滅」田
- 04 63 | 04 夜鶴憶子籠中鳴「憶子ヨリ以下磨損」田
- 04 63 | 05 第五絃声尤掩抑 第五絃声最掩抑、公▼久□□□声尤掩抑
「磨損」田
- 04 63 | 06 滝水凍咽流不得 隴水凍咽流不得、公葦為尹嘉▼鳳 滝水水咽
流不得、寂
- 04 63 | 07 「五絃彈」〔五絃彈 白〕城関雲葦為延尹嘉益▼久鳳〔ナ
シ〕公尊「磨損」田〔白〕戊
- 04 64 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳》「尊ハ補写」
【文集】
- 04 64 | 01 随分管絃還自足
- 04 64 | 02 等閑篇詠被人知 等閑閑篇詠被人知「後出ノ閑ニミセケチカ」
関 等閑篇詠被人知、為
- 04 64 | 03 「白」〔夜〕笛「イ本音」 白「別筆」城〔ナシ〕近公
尊〔重啓劉和州 白〕為延尹嘉▼鳳「磨損」田〔白〕夜笛
▼久
- 04 65 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳》「城ハ四六
六ノ後、尊ハ補写」【全唐詩、佳句】
- 04 65 | 01 頓令灯下裁衣婦【三木】却・頓
- 04 65 | 02 誤剪同心一片花
- 04 65 | 03 「章孝標」〔夜笛 章孝標〕「城ノ笛ト章孝標ハ推説」城伊
関為延尹田益▼久鳳〔章孝標〕章孝標、益〔ナシ〕近公葦尊
〔夜笛〕雲〔孝標〕寂〔聞夜笛 章孝標〕嘉

- 04 66 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊》久鳳《「城ハ四六五ノ前、尊ハ補写」【文章】
- 04 66 | 01 羅綺之為重衣、綺羅之為重衣、益
- 04 66 | 02 妬無晴於機婦、妬無晴機婦、伊、妬無情於掃、(婦) 婦「サラニ朱傍記「機」為
- 04 66 | 03 管絃之在長曲、管絃在長曲、関延
- 04 66 | 04 怒不関於伶人、怒不関於伶人「校本ハ校異トシテ採用セズ、惠阪校本ハ関デ翻刻、癸ノ崩シハアルガ関トシテ書クカ、近関雲延益ハ「関」ニミエル、公複製モ字体判然トセズ、崩シノ字体デ判別難」関公寂為延尹嘉益
- 04 66 | 05 「春娃無氣力 菅」【判読、校異無】★近「ナシ」公尊「菅」葦寂戊「春娃無氣力 菅家」嘉
- 04 67 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊》久鳳《「尊ハ補写」【文章】
- 04 67 | 01 落梅曲旧唇吹雪
- 04 67 | 02 折柳声新掬煙、折声新掬煙、公
- 04 67 | 03 「同」【花間理管絃 菅】「城ノ花間理管絃ハ推読、ヨイカ」城関雲為延尹益▼久鳳「ナシ」近公尊「菅」葦寂戊「花間理管絃 菅丞相」嘉「磨損」田
- 04 68 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉尊田益法戊》久鳳《「雲ナシ、尊ハ補写」
- 04 68 | 01 相如昔挑文君得「四六八」三マデ磨損」田
- 04 68 | 02 莫使簾中子細聽
- 04 68 | 03 「琴」【琴 惟喬親王】「城ノ王ハ推読」城葦益「ナシ」近公尊「惟喬親王」寂戊「聽弹琴 惟喬親王」為延尹嘉▼久鳳「弹琴」琴彈「彈ニ反転符号有」▼久「惟喬 惟高、延嘉」
- 04 69 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊》久鳳《「尊ハ補写」【拾遺抄五一四、拾遺四五二、六帖、齋宮女御】

- 04 69 | 01 ことのねに「こと」の「ねに城」ことのは。(ね) に為
- 04 69 | 02 みねのまつかせ
- 04 69 | 03 かよふなり「かよふらし公葦寂為尹嘉尊戊」鳳「かよふ」
- 04 69 | 04 ひとつれのをより「ひとつれ」の「をより城」
- 04 69 | 05 しらへそめけむ「しらへ染覽、公」
- 04 69 | 06 「ナシ」【松声入夜琴 齋宮女御】城関雲為延尹嘉益▼久鳳「齋宮」齋院、延「孟曾、益」【齊】寂「齋宮女御」戊
- 70 00 | 11 文詞【付遺文】文詞、関雲公
- 04 70 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊》久鳳《【文選】
- 04 70 | 01 沈詞佛悦、沈詞仏悦、★延「沈詞仏悦、戊」沈辞佛悦▼久
- 04 70 | 02 若遊魚「行十含」釣出重淵之底、若遊魚銜釣出深淵之底、城寂「若遊魚」【行十含】釣出重(深イ)淵之底「朱」伊「若遊魚」釣出重淵之底「磨滅、判読難」★近「若遊魚銜釣出重淵之底、関雲法」若遊魚「行十含」釣出深淵之底、公葦延尹尊益戊▼鳳「遊」游、延★尊益「深」深(重)尹▼鳳「若遊魚銜釣出重(深イ)淵之底」朱「為」若遊魚「行十含」釣出重淵之底(深 一本) 嘉「若遊合釣出重淵之底」久
- 04 70 | 03 浮藻聯翩「浮藻連翩、関雲葦寂為延尹嘉尊益戊」浮藻連(聯)翩「朱」為
- 04 70 | 04 若翰鳥嬰繳墜曾雲之峻、若「鳥嬰繳墜魯(曾)雲之峻(崇)」【ハ「草十羽」】デ幹ヲ傍記、曾ト崇ハ別筆、城「若翰鳥嬰繳墜曾雲之崇、関雲公葦寂益戊」若翰鳥嬰繳而墜曾(屑イ)雲之崇(峻イ)「朱」為「若翰鳥嬰繳墜曾雲之峻、延」久(峻)峻(崇)「或本」▼久「若翰鳥嬰(嬰一本)繳而墜曾雲之崇(峻イ) 嘉「若翰鳥嬰繳墜曾雲之峻(崇イ)▼鳳

- 04 70 | 05 「文賦」(「ナシ」公尊)「文賦 陸士衡」為延尹嘉▼鳳「磨損」田
- 04 71 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》「法ハ」不以下不明【文集】
- 04 71 | 01 遺文三十軸
- 04 71 | 02 々々金玉声
- 04 71 | 03 竜門葦上土
- 04 71 | 04 埋骨不埋名
- 04 71 | 05 「題故元少尹後集 白」(「題故元少尹集後 白」城関雲益「ナシ」公尊)「白」葦寂戊「(題故元少尹集後 白)為」(「題故元少尹後集(詩二首贈薛陟南) 白」尹▼鳳「(詩二首贈薛陟南)〈詩二首内贈薛陟(南有)〉▼鳳」
- 04 72 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》「城ハ四七三ノ次、雲ナシ」【元槲集外、佳句】
- 04 72 | 01 言語巧偷鸚鵡舌
- 04 72 | 02 文章分得鳳皇毛 文章分得鳳凰毛、城関為★延尹嘉尊▼久鳳 文章分得鳳皇(鳳歟)毛「朱」伊
- 04 72 | 03 「元」(「ナシ」公尊)「元 贈薛濤」為尹「(贈薛濤 元)」「久ハ詩題ガ後」延▼久「(元槲 贈薛濤)嘉」「(贈薛濤 元)▼鳳
- 04 73 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》「城ハ四七二ノ前」【全唐詩、佳句】
- 04 73 | 01 錦帳曉開雲母殿「(三木)紅錦晚開・錦帳曉開
- 04 73 | 02 白珠秋写水精盤 白珠秋瀉水精盤、城
- 04 73 | 03 「章孝標」(「標ハ推説」城「(ナシ)公葦尊」(「孝標 読韓侍郎文章」為「(読韓侍郎文 章孝標)延尹▼鳳」(「章孝標(篤茂イ) 読韓傳郎史)嘉
- 04 74 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文粹】

- 04 74 | 01 昨日山中之木 昨日山中之、葦
- 04 74 | 02 才取於己 材取於己、城寂▼鳳才(材歟)取於(諸イ)己「朱」伊才取於王、公材取諸己、為延尹才(材イ本)取於己、嘉才取諸己、尊才取於色己、★益材(才)取於己▼鳳
- 04 74 | 03 今日庭前之花
- 04 74 | 04 詞慙於人
- 04 74 | 05 「篤茂」(「ナシ」公葦尊)「雨來花自濕序 藤篤茂」為延尹嘉▼鳳「(雨來花自濕 篤茂)▼久
- 04 75 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益大戊▼久鳳》「校本「大」ヲ採用、『古筆学大成』ニモ採用」【文粹】
- 04 75 | 01 王朗八葉之孫 王郎八葉之孫、大
- 04 75 | 02 摭徐詹子之旧草 摭徐詹事之旧草「竹冠ノ有無ヲ校異デ採ルノハカナリ難シイ」城雲葦延尹尊大戊「摭徐詹子(事イ)之旧草「朱」伊「摭徐詹事之旧草、関★公寂為嘉★益▼久鳳
- 04 75 | 03 江淹一時之友 紅淹一時之友、公「江淹一時之友、寂」「一アルカ」田
- 04 75 | 04 集范別駕之遺文 集范別駕相如賦只凌雲(之遺文)「四七六ノ目移リ誤写訂正」★公「集范別駕遺文、寂」集范駕列之遺文、大
- 04 75 | 05 「敬公集序 順」(「ナシ」公尊)「順」葦寂戊「(尊敬公集序 源順)為」(「尊敬公集序 順」嘉「(□公集序 □)」「磨滅」田「(尊公集序 順)▼久
- 04 76 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉尊田益大戊▼久鳳》「雲ナシ」「校本「大」ヲ採用、『古筆学大成』ニモ採用」【扶桑】
- 04 76 | 01 陳孔章詞空愈病 陳孔璋詞空愈病、為延尹尊▼鳳 陳孔璋(章)詞空愈病「朱」為 陳孔章(璋 一本)詞空愈病、嘉

04 76 | 02 馬相如賦只凌雲 為馬相如賦只凌雲、城馬相如賦只陵雲、★
延益

04 76 | 03 「在列」〔尊敬〕城関葦益大戊▼久「ナシ」公尊「和源重
相投瓊章 橘在列」為延▼鳳「橘在列 和源重相扑瓊章」尹
〔橘在列 和源重相投瓊章（尊敬答英明）〕嘉

04 77 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益大戊▼久鳳》〔校本「大」
ヲ採用、『古筆学大成』ニモ採用〕

04 77 | 01 贈爵新恩銘刻石 贈爵新恩文尅石、城大贈爵新恩文（銘）尅
石、城贈爵新恩文刻石、葦

04 77 | 02 獲麟後集世知丘 獲麟後集世知丘、城大

04 77 | 03 「菅廟 以言」〔菅丞相廟 以言〕「城ノ相廟ハ推読」城関
雲益▼久「以言」近葦戊「ナシ」公尊「菅丞相廟」寂「拜

安樂寺廟 以言」為延尹▼鳳「廟曆、延、廣、尹」〔過菅丞
相廟拜安樂寺 以言〕嘉「菅丞相廟 以言」大

04 78 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益大戊▼久鳳》〔校本「大」
ヲ採用、『古筆学大成』ニモ採用〕〔古今七二二、六帖〕

04 78 | 01 いつものりの

04 78 | 02 なぎよなりせば

04 78 | 03 いかばかり

04 78 | 04 ひとつのことは

04 78 | 05 うれしからまし

70 00 | 12 酒

04 79 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益大戊▼久鳳》

04 79 | 01 新豊酒色「校本ハ「酒」ヲ「風」トスル、ドチラデヨムモ
難」尊

04 79 | 02 清冷於鸚鵡之盃中 清冷於鸚鵡盃中、城関寂尹▼久 清冷於鸚
鵡盃之中「田ノ之ハ推読」雲葦為延嘉尊田 清冷於鸚鵡杯之
中「校本ハ杯ノ篇ヲ人トミルガ判読」公 清冷於鸚鵡杯中、益

戊〔环中 环之中、戊〕清冷鸚鵡盃（之）中▼鳳

04 79 | 03 長楽歌声

04 79 | 04 幽咽於鳳皇之管裏 幽咽於鳳凰管裏、城関 幽咽於鳳凰管之裏、
雲公葦為延嘉尊戊 幽咽於鳳皇管之裏、寂▼久 幽咽鳳凰管之
裏、尹▼鳳「之」之「之」▼鳳 幽咽於鳳皇之管□「磨損」田 幽
咽於鳳皇管裏、益

04 79 | 05 「送友婦大梁賦」〔送友人婦大梁賦 公乘億城為嘉▼久
〔ナシ〕伊近公葦寂尊 〔送友人婦大梁賦〕関雲益戊 〔送友人

賦 公乘億〕延尹▼鳳「磨損」田

04 80 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益大戊▼久鳳》〔古筆学
大成〕「大」採用〕〔文集〕

04 80 | 01 晋建威將軍劉伯倫嗜酒 晋建威將軍劉伯倫嗜酒、城関雲 晋建
威將軍劉伯倫嗜酒、公葦益 晋建威將軍劉伯倫則嗜酒、延嘉
〔則〕〔則〕延 則（本无）嘉

04 80 | 02 作酒德頌伝於世 作酒德頌伝世、関雲 作酒德頌伝〔於〕世、
雲

04 80 | 03 唐太子賓客白樂天亦嗜酒 唐太子賓客白樂天嗜酒、城公 唐太
子賓客白樂天亦嗜酒、伊近関雲葦寂為延尹嘉尊田戊

04 80 | 04 作酒功賛以繼之 作酒功賛以続之「城ハ讚ヲ上部余白ニ書ク」
城関雲葦戊 化酒功賛以迷之、公 作酒功賛以繼之、寂延尹益
▼鳳〔繼 繼（続） 尹▼鳳〕作酒功賛以続之、為 作酒功賛繼
之、大

04 80 | 05 「白」〔ナシ〕近公尊「白 酒功讚序」為嘉「序 白」延
〔酒功賛序 白〕尹▼鳳「白居易」田

04 81 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益大戊▼久鳳》〔古筆学
大成〕「大」採用〕〔文集〕

04 81 | 01 臨風抄秋樹 臨風抄秋樹、★公★田大▼久

- 04 81-02 对酒長年人 对酒長■人、為
- 04 81-03 醉貌如霜葉 醉貌如紅葉、関雲 醉貌如紅(霜)葉、雲 〔三木〕紅葉・霜葉
- 04 81-04 雖紅不是春
- 04 81-05 〔白〕〔ナシ〕関公尊 〔醉中对紅葉 白〕為延尹嘉▼鳳
- 04 82-00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉尊田益大戊▼久鳳》〔雲ナシ、古筆学大成〕「大」採用【文集、佳句】
- 04 82-01 生計抛來詩是業 生計抛來詩是業、葦
- 04 82-02 家園忘却酒為郷 家門忘却酒為郷、葦
- 04 82-03 〔白〕〔ナシ〕公尊 〔送蕭処士 白〕為延▼鳳 〔白 送蕭処士黔南〕嘉
- 04 83-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益大戊▼久鳳》〔公葦ハ四八五ノ次、『古筆学大成』「大」採用】【文集】
- 04 83-01 茶能散悶為功淺
- 04 83-02 萱道忘憂得力微 萱道忘憂得力微、関雲公益 萱道忘憂得力遲、大 〔三木〕縦・道・遲・微
- 04 83-03 〔同〕〔白〕〔雲ハ削訂アルカ〕雲尹益戊▼久 〔ナシ〕公尊 大 〔鏡換盃 白〕為★延 〔鏡換盃 検文集微字多為近〔六六〕 白〕〔佐藤翻刻ハ「検文集微字多為近」ヲ書入トシテ別立〕▼鳳
- 04 84-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文集、佳句】
- 04 84-01 若使榮期兼解醉
- 04 84-02 応言四楽不言三
- 04 84-03 〔同〕〔ナシ〕公尊 〔白〕葦寂尹益戊▼久 〔琴酒 白〕為延 嘉▼鳳
- 04 85-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》〔寂ハ欄外及行間ニ補記】【江吏部】

- 04 85-01 醉郷氏の国
- 04 85-02 四時独誇温和之天
- 04 85-03 酒泉郡之民 酒泉郎之民、関 〔郡ノ偏部ニ削訂カ〕雲 酒泉邦之民、延
- 04 85-04 一頃未知沔陰之地 〔★校本ハ頃ヲ頃トスルガ校異ナシ〕一頃未知沔陰之地、葦 一頃未知沔(沔)陰之地 〔朱〕〔沔・沔・沔ハ異体字〕為一項未知沔陰之地、田
- 04 85-05 〔煖寒從飲酒 匡衡〕〔匡衡〕〔雲ハ後筆テ煖寒從飲酒ヲ書ク〕伊近雲葦戊 〔ナシ〕公寂尊 〔煖寒從酒序 江匡衡〕為延尹嘉▼鳳 〔煖寒從酒序 煖寒從飲酒序、延 煖寒冷飲酒序、尹 煖寒從飲酒、嘉 煖寒□飲酒序 〔□ハ惠阪校本「泛」、佐藤翻刻「從」▼鳳〕〔從ハ滋カ〕益
- 04 86-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【文粹】
- 04 86-01 菓則上林苑之所獻
- 04 86-02 含自消
- 04 86-03 酒是下若村之所伝 酒是下若村所伝、公
- 04 86-04 傾甚美
- 04 86-05 〔江〕〔ナシ〕公尊 〔晴添草樹光序 後江相公〕為延尹▼鳳 〔後江相公 内宴晴添草樹光序〕嘉 〔江相公〕益▼久
- 04 87-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【
- 04 87-01 先逢阮籍為郷導 先逢阮籍為郷導、戊
- 04 87-02 漸就劉伶問土風 漸就劉伶而土風、公 漸就劉伶問出風、葦 漸就劉伶問古風、益
- 04 87-03 〔入醉郷 橋相公〕〔郷ト公ハ推読〕城 〔橋相公〕伊近寂 戊 〔橋相公ニ削訂有〕雲 〔ナシ〕公尊 〔相公〕葦 〔入醉郷 橋贈納言〕為延尹▼久 〔入醉郷 橋贈納言 〔橋相公南〕 尹 〔入醉郷 橋贈納言 橋相公〔南〕〕▼鳳

- 04 88 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【
- 04 88 | 01 呂隣建德非行步 呂隣遣德非行步、城
- 04 88 | 02 境接無何便坐亡
- 04 88 | 03 「同前 後中書王」 「書王ハ推読」 城 「後中書王」 伊近葦寂
戊 「ナシ」 公尊
- 04 89 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》 「雲ナシ」 【
- 04 89 | 01 王勳鄉霞縈浪脆
- 04 89 | 02 嵇康山雪逐流飛 嵇康山雪逐流飛、益
- 04 89 | 03 「保胤」 「醉中看落水花 保胤」 「落水花ハ推読」 城 「醉
看落水花 保胤」 関為延益▼久鳳 「ナシ」 公尊 「醉看落水
保胤」 尹 「醉看落水花 保胤」 嘉 「醉看落花花 保胤」 ★
田
- 04 90 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》 【拾遺抄四
二五、拾遺一一四八、能宣】
- 04 90 | 01 ありあけの
- 04 90 | 02 こゝちこそすれ
- 04 90 | 03 さかつきに さかつきの城為延嘉 さかつきは戊
- 04 90 | 04 ひかけもそひて ひかりもさして 城ひかけの (も) そひて
公ひかりもそいて延嘉▼鳳
- 04 90 | 05 いてぬとおもへは いてぬとおんへは伊関雲
- 04 90 | 06 「能宣」 「自簾中出盃其中有日蔭 能宣」 「城ノ其中ハ推読」
城関雲嘉 「ナシ」 公尊益 「自簾中出坏其中有日蔭 能宣」
為 「自簾中出盃 能宣」▼久
- 70 00 | 13 山山(付山水)▼久鳳
- 04 91 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》 「尊ハ補写」 【佳
句】
- 04 91 | 01 黛色迴臨蒼海上 黛色迴臨蒼海上、関雲

- 04 91 | 02 泉声遙落白雲中
- 04 91 | 03 「百丈山 賀蘭遂」 「遂ハ推読」 城 「賀蘭遂」 伊近戊 「ナ
シ」 公葦尊
- 04 92 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》 「尊ハ補写」 【文
集、佳句】
- 04 92 | 01 勝地本来無定主 勝地本来無定(主) 城 勝地本来無定主 「定
ヲ欄外補記」 為 勝地元来無定主、益
- 04 92 | 02 大都山属愛山人
- 04 92 | 03 「白」 「ナシ」 公尊 「遊雲居寺 白」 為延尹嘉▼鳳
- 04 93 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》 「尊ハ補写」 【扶
桑】
- 04 93 | 01 夜鶴眠驚松月苦 夜鶴眠 (眠) 驚松月苦、公
- 04 93 | 02 曉颺飛落峽煙寒 曉颺飛落峽燒寒、公 曉颺飛落峽煙深、寂尹
嘉
- 04 93 | 03 「ナシ」 「在中」 「戊ノ在ハ推読」 城関雲葦寂益戊▼久 「在中
旧居詠懷」 為 「旧居詠懷 都在中」 延尹嘉▼鳳 「都在中」
「校本校異ニアルガヨイカ」 多
- 04 94 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》 「尊ハ補写」 【本
朝麗藻】
- 04 94 | 01 紈扇抛来青黛露
- 04 94 | 02 羅帷卷却翠屏明
- 04 94 | 03 「後中書王」 「遙山歛暮煙 後中書王」 「城ノ暮ト書王ハ推
読、延ノ暮ハ春カ」 城為延尹▼久鳳 「ナシ」 近公尊 「後筆
デ遙山歛暮煙ヲ書ク」 雲 「遙山收暮煙 後中書王」 嘉 「遙
山復暮煙 後中書王」 「復カ」 益
- 04 95 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》 「尊ハ補写」 【類聚句題抄】

- 04 95 | 01 衆籟曉興林頂老 衆籟晨興林頂老、 関雲 衆籟晨 (曉) 興林頂老、 雲 衆頼曉興林頂老、 益
- 04 95 | 02 群源暮叩谷心寒 群源暮叩谷心寒、 関 群源暮叩谷心寒、 延
- 04 95 | 03 「以言」 「秋声多在山 以言」 「城ノ在山ハ推読」 城関延尹嘉田益 ▼ 久鳳 「後筆デ秋声多在山ヲ書ク」 雲 「ナシ」 公尊 「秋声多在山 江以言」 為
- 04 96 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼ 久鳳》 「尊ハ補写」
- 04 96 | 01 なのみして
- 04 96 | 02 やまはみかさも やまはみかさん 関雲
- 04 96 | 03 なりけり なかりけり 「★校本校異脱」 城伊近関雲公葦延尊田益戊 ▼ 久鳳 な 「か」 りけり 益
- 04 96 | 04 あさひゆふひの
- 04 96 | 05 さすをいふかも さすにそありける 城関雲葦寂延嘉尊田益戊 さすにさりける 公益戊 さすをいふかも (ニソアリケル) ▼ 久
- 04 96 | 06 「ナシ」 「以言」 為 「貫之」 尹 ▼ 鳳 「忠峰」 嘉
- 04 97 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼ 久鳳》 「尊ハ補写」
- 04 97 | 01 くものゐる くもゐ (の) なる 「別筆」 城 くんのゐる 関雲 くもゐなる 嘉
- 04 97 | 02 こしのしらやま
- 04 97 | 03 おいにけり おいいにけり 益
- 04 97 | 04 おほくのとしの おおくのとしの 近
- 04 97 | 05 ゆきつもりつゝ ゆきつんりつゝ 関
- 04 97 | 06 「ナシ」 「忠見」 城関雲葦為尹嘉戊 ▼ 久鳳 「忠相」 寂 「忠峰」 延 「忠見」 (峰) ▼ 鳳
- 04 98 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼ 久鳳》 「尊ハ補写」

- 04 98 | 01 みわたせは
- 04 98 | 02 まつのはしろき まつはしろき 公 まつのはしろし 嘉
- 04 98 | 03 よしのやま
- 04 98 | 04 いくよをつめる いくよつもれる 城関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼ 久鳳
- 04 98 | 05 ゆきにかあるらむ
- 04 98 | 06 「兼盛」 「ナシ」 公尊 益
- 70 00 | 14 山水 ナシ 「削訂カ」 ▼ 久
- 04 99 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼ 久鳳》 【文選】
- 04 99 | 01 泰山不讓土壤
- 04 99 | 02 故能成其高
- 04 99 | 03 河海不厭細流 河 (巨イ) 海不厭細流、 延 河海不厭 (嫌) 細流、 尹 ▼ 鳳
- 04 99 | 04 故能成其深
- 04 99 | 05 「漢書」 「ナシ」 公尊 「史記」 李斯上書上秦王書 為 「史記」 漢書イ 李斯傳 延 「史記」 尹 ▼ 鳳 「漢書史記イ上秦王書李斯」 嘉
- 05 00 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼ 久鳳》
- 05 00 | 01 巴猿一叫
- 05 00 | 02 停舟於明月峡之辺 停舟於明月峡辺、 城関雲寂益
- 05 00 | 03 胡馬忽嘶
- 05 00 | 04 失路於黄沙磧之裏 失路於黄沙磧裏、 城関 失路於黄沙磧之裏、 雲公葦為尹尊戊 ▼ 鳳 失路於黄沙磧裏、 寂益
- 05 00 | 05 「愁賦」 「ナシ」 公尊 「愁賦 公乘億」 為延尹嘉 ▼ 鳳
- 05 01 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼ 久鳳》 【文選・佳句】
- 05 01 | 01 礙日暮山青 簇々

05 01 | 02 浸天秋水白茫茫 | 侵天秋水白茫茫★公
05 01 | 03 〔白〕 | 〔ナシ〕公尊 | 〔登西樓 白〕為延尹▼鳳 | 〔白 登西樓
憶行簡〕嘉

05 02 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平▼久鳳》【全唐詩、佳
句】

05 02 | 01 漁舟火影寒燒浪 | 【三木】埽浦・燒浪

05 02 | 02 駅路鈴声夜過山

05 02 | 03 〔杜荀鶴〕 | 〔杜葛鶴〕 | 〔城ノ鶴ハ推読、葛デヨイカ、傍記イ
□アルカ〕城 | 〔ナシ〕近公葦寂尊 | 〔杜荀(荀)鶴〕★雲 | 〔秋

宿臨江駅 杜荀鶴為延尹嘉平▼鳳 | 〔荀春、延〕

05 03 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平▼久鳳》【佳句】

05 03 | 01 山似屏風江似簾

05 03 | 02 叩舷來往月明中 叫船來往月明中、関叩船(舷)來往月明中、
雲叩雖來往月明中、公叩舷來往月明中、★延 叫舷來往月

明中、益平

05 03 | 03 〔劉禹〕 | 〔劉禹錫〕城雲葦寂益戊▼久 | 〔ナシ〕関公尊 | 〔泛舟
劉禹錫〕為延尹嘉平▼鳳 | 〔泛舟 劉禹錫〕★延

05 04 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平▼久鳳》【益ナシ】【文
粹】

05 04 | 01 草木扶疎

05 04 | 02 春風梳山祇之髮

05 04 | 03 魚鼈遊戲

05 04 | 04 秋水字河伯之民 秋水字河伯之民、城伊関雲★延戊 秋風水字
河伯之民、公 秋水字河伯之民、寂尊 秋水養(字一本) 河伯
之民、嘉

05 04 | 05 〔ナシ〕 | 〔山水策 江澄明〕為延尹▼鳳 | 〔江澄明(江相公イ)
山水策〕為 | 〔大江澄明 後江相公イ 山水策〕嘉 | 〔江澄明

都 山水策〕平

05 05 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平▼久鳳》【文粹】

05 05 | 01 韓康獨往之棲 韓康獨往之棲(栖) 延

05 05 | 02 華葉如旧 花葉如旧、関雲公葦寂為嘉尊益戊▼久

05 05 | 03 范蠡扁舟之泊 范蠡遍(扁)舟之泊、雲 范蠡扁舟之伯、葦

05 05 | 04 煙波惟新

05 05 | 05 〔ナシ〕 | 〔同前〕為 | 〔同〕延 | 〔同上 江相公〕嘉 | 〔同策〕
平

平

05 06 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平▼久鳳》【文粹】

05 06 | 01 山復山

05 06 | 02 何工削成青巖之形

05 06 | 03 水復水 水後水、公

05 06 | 04 誰家染出碧澗之色 誰家染出碧潭之色 | 〔城ハ上部余白ニ澗ヲ
書ク〕城公寂尊益 誰家出碧澗之色、伊 誰家〔染〕出碧澗之

色、寂 誰家染出碧澗(灘)之色 | 〔上部余白ニ〕澗「アリ」延 誰
家染出碧澗(潭イ)之色、尹

益戊 | 〔江相公 已上〕 | 〔已上ハ後補カ〕雲 | 〔ナシ〕公尊 | 〔同
前〕為 | 〔同〕延 | 〔已上同前〕尹▼鳳 | 〔山水策 已上江相公〕
平 | 〔弁山水策 江相公〕 | 〔弁カ〕▼久

05 07 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平▼久鳳》【雲ナシ】

05 07 | 01 山郵遠樹雲開処 山郵遠村雲開処、公

05 07 | 02 海岸孤村日霽時

05 07 | 03 〔直幹〕 | 〔ナシ〕公尊 | 〔直幹 春送別〕為 | 〔春日送別 直
幹〕延尹▼鳳 | 〔直幹 春月(日イ) 送別〕嘉

05 08 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平▼久鳳》【屏風土代】

- 05 08 | 01 山成向背斜陽裏
- 05 08 | 02 水似廻流迅瀨間 水似B廻流迅瀨間「迥ニ廻ヲ傍記」城 水似廻流迅瀨程、関雲 水似廻流迅瀨間、寂 似廻流迅瀨間、益
- 【三木】程・間
- 05 08 | 03 「江」 「白」城益 「白」イ本江 「イ本江ハ別筆」城 「ナシ」公尊 「春日山居 後江相公」為延尹 ▼鳳 「後江相公 春日山居四季御屏風」嘉 「江 同前」平 「〈後〉江相公 春日山居」 ▼久
- 05 09 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平 ▼久鳳》【拾遺集三八九】
- 05 09 | 01 かみなひのかみなみの寂尹益 神なひの延尊 ▼鳳
- 05 09 | 02 みむろのきしや
- 05 09 | 03 くつるらん
- 05 09 | 04 たつたのかはの たつたのかはに尹
- 05 09 | 05 みつのにこれる みつそにこれる公葦延平 そらのにこれる益
- 05 09 | 06 「ナシ」 「人丸」嘉
- 70 00 | 15 水「付漁父」 水、関平 水「付漁父」益
- 05 10 | 01 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平 ▼久鳳》【田ハ校本】
- 05 10 | 01 辺城之牧馬連嘶 辺城牧馬連嘶、公 辺城之牧馬連嘶、葦 辺城之牧馬頻嘶、嘉 戊平 ▼久 辺城之牧馬頻（連一本）嘶、嘉
- 05 10 | 02 平沙眇々 平沙々眇、公 平沙眇々、為尹平 ▼鳳
- 05 10 | 03 江路之征帆尽去 行路之征帆尽遠、城 江（行イ）路之征帆尽去 「伊ハ朱、久ハ「イ」ナシ」伊 ▼久 行路之征帆尽去、関雲 葦寂延尊 戊平 ▼鳳 「江」路征帆尽去、公 行（江）路之征帆尽去 ▼鳳
- 05 10 | 04 遠岸蒼々 去岸蒼々、城

- 05 10 | 05 「曉賦」 「ナシ」公尊 「曉賦 謝観」為延嘉平 ▼久 「曉賦 謝観 「張説 南」尹 ▼鳳
- 05 11 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平 ▼久鳳》【公葦ハ五三ノ次】 【文選、佳句】
- 05 11 | 01 洲芳杜若抽心長 洲香杜若抽長、公 洲香杜若抽心長、為延尊 洲芳（香） 杜若抽心長、尹 ▼鳳
- 05 11 | 02 沙暖鴛鴦敷翅眠 沙暖鴛鴦鋪翅眠 「城ハ上部余白ニ敷或ヲ書ク」城為延尊益 ▼久 沙暖鴛鴦敷（鋪イ）翅眠 「朱」伊 沙暖鴛 「鴛」敷翅眠、平
- 05 11 | 03 「白」 「春水 白」城関葦益戊平 「後筆デ春水ヲ書ク」雲 「ナシ」公寂尊 「昆明春水滿 白」為延尹嘉 ▼鳳
- 05 12 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊平 ▼久鳳》【文選、佳句】
- 05 12 | 01 帆開青草湖中去
- 05 12 | 02 衣湿黄梅雨裏行 衣温黄梅雨裏行、伊近葦 夜衣湿黄梅雨裏行、公
- 05 12 | 03 「白」 「ナシ」近公寂尊 「同」雲葦 「送客之湖南 白」為延平 「白 送客人湖南」尹 ▼鳳 「白 送客於湖南」嘉 「白 送客人（之） 湖南（二六）」 ▼鳳
- 05 13 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼久鳳》【田ハ校本 二指摘アルモ未確認】 【文選、佳句】
- 05 13 | 01 水駅路穿兒店月 水澤路穿兒店月 「上部余白ニ駅ヲ書ク」城 水 駅路穿兒店之月、為
- 05 13 | 02 花船棹入女湖春 華船棹入女湖春、城 関雲葦寂尹尊 ▼鳳
- 05 13 | 03 「白」 「同」城関雲田 「ナシ」近公尊 「已上白」寂 「送劉郎中 白」為延尹 ▼鳳 「白 送劉郎中赴任蘇州（兒店女湖可勘之）」嘉

- 05 14 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 《田ハ校本
ニ指摘アルモ未確認》【全唐詩】
- 05 14 | 01 菰蘆杓酌春濃酒
- 05 14 | 02 舩艦舟流夜漲灘 「上部余白ニ□ヲ書ク、ヨメズ」城 舩盤舟
流夜漲灘、葦戊船（舩） 艦舟流夜漲灘、寂舩艦舟流「夜」
漲灘、益
- 05 14 | 03 「漁父 杜荀鶴」 「漁父 杜葛鶴」 「鶴ハ推読」城 「杜荀鶴」
伊近寂戊 「ナシ」公葦尊 「戲贈漁家 杜荀鶴」為 「贈漁家
杜荀鶴」延 ▼ 鳳 「贈漁 杜荀鶴」尹 「漁父戲贈漁家 杜荀
鶴」嘉
- 05 15 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 《田ハ校本
ニ指摘アルモ未確認》【文章、文粹】
- 05 15 | 01 閑居屬於誰人
- 05 15 | 02 紫宸殿之本主也 紫宸殿之本主也 ★延 紫宸殿之本主、戊
- 05 15 | 03 秋水見於何処 秋水見何処 ▼ 久
- 05 15 | 04 朱雀院之新家也 朱雀院新家也 「上部余白ニ之ヲ書ク」城 朱
雀院之新家、伊近 雀朱雀院之新家也 「雲ハ朱ニ反転符号有」関
★雲
- 05 15 | 05 「閑居樂秋水 菅」 「ナシ」城関雲公葦寂尊益戊 ▼ 久 「菅」
近 「閑居樂秋水序 菅」為延尹 ▼ 鳳 「菅三品 閑居樂秋水
宴序」嘉
- 05 16 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 《田ハ校本ニ
指摘アルモ未確認、▼久ナシ》【文章、文粹】
- 05 16 | 01 垂釣者不得魚 垂釣者不得魚、伊
- 05 16 | 02 暗思浮遊之有意 暗思浮之有意、公
- 05 16 | 03 移棹者唯聞雁
- 05 16 | 04 遙感旅宿之隨時
- 05 16 | 05 「同」 「閑居樂秋水 菅」城関益 「菅」 「雲ハ後筆デ閑居樂

- 秋水ヲ書ク」雲葦戊 「ナシ」近公寂尊 「同前 菅」為 「同
前 菅三品」嘉
- 05 17 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 《田ハ校本
ニ指摘アルモ未確認》【】
- 05 17 | 01 沙頭刻印鷗遊処 沙刻頭印鷗遊処、雲
- 05 17 | 02 水底模書雁度時 水面（底） 模書雁度時、尹 ▼ 鳳
- 05 17 | 03 「朝綱」 「江 イ本辰トキ」 「イ本辰トキ」ハ同筆」城 「菅
名明」伊 「ナシ」近公尊 「江」関雲葦寂益戊 ▼ 久 「洞庭湖
江相公」為延尹 ▼ 鳳 「江朝綱（江相公イ） 洞庭湖」嘉 「□」
「不明」田
- 05 18 | 00 《粘伊近関公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 《雲ナシ》【】
- 05 18 | 01 日脚波平孤鳴暮 日脚波平孤暮、近 日脚波平孤鳥暮、公
- 05 18 | 02 風頭岸遠客帆寒
- 05 18 | 03 「佐幹」 「ナシ」公尊 「海浜書懷 平佐幹」為延 ▼ 鳳 「平
佐幹 海浜」尹 「直幹平佐幹イ 海浜書懷」嘉 「直幹」 ▼
久
- 05 19 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊》久鳳 《古今四四、
六帖、伊勢集》
- 05 19 | 01 としことにとしをへて城関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊 ▼ 久
鳳
- 05 19 | 02 はなのかゝみとはなのかさしと関
- 05 19 | 03 なるみつはなるみつ □ 「磨損」 ★近公
- 05 19 | 04 ちりかゝるをやちりかゝるをや 「校本をヲもトスル、関雲
トモをトヨミガタイカ」 ★関 ちりかゝるや公
- 05 19 | 05 くもるといふらんくるといふらむ関雲くもるとふ覽、
益

- 05 19-06 「中務」〔伊勢〕城雲為延尹嘉田益▼久鳳〔ナシ〕関公葦寂尊戊
- 05 20-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【好忠】
- 05 20-01 みなかみのみな神に公みなかみを為嘉水の上的尹
- 05 20-02 さためてければ
- 05 20-03 きみかよにきみか□□「磨損カ」近君世に益
- 05 20-04 ふたゝひすめる
- 05 20-05 ほりかはのみつ
- 05 20-06 「曾祢義忠」〔両度行幸 堀河院所詠 蘇祢義忠〕「河院卜忠ハ推読」城〔堀川院行幸両度時詠 曾祢義忠〕伊法〔堀川院 堀河院、法〕〔堀川院行幸時詠〕近〔両度幸 堀川院所詠 蘇祢義忠〕関〔両度幸 堀川院詠 義忠〕雲〔ナシ〕公尊田〔曾祢婦忠〕葦戊〔婦好、戊〕〔義忠〕寂〔両度行幸堀河院時 曾祢好忠〕為尹▼鳳〔時ナシ尹時所詠▼鳳〕〔曾祢好忠〕延〔両度行幸 堀川院御時所詠 曾祢好忠〕嘉〔両度併幸 堀河院時詠 曾祢義憲〕益〔両度幸 堀川院 曾祢好忠〕▼久
- 70 00-16 禁中
- 05 21-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【佳句】
- 05 21-01 鳳池後面新秋月 鳳池後面新月色、関雲鳳池後面新秋地、寂田〔三木〕新月色・新秋月
- 05 21-02 竜闕前頭薄暮山〔闕ニミセケチ、上部余白ニ□ヲ書ク〕城 竜闕前頭薄暮山、公
- 05 21-03 「白」〔ナシ〕公寂尊〔題東北旧院小亭 白〕〔鳳ハ詩題ガ後〕為延尹嘉▼鳳〔題寄題、嘉〕
- 05 22-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【文集、佳

- 05 22-01 秋月高懸空碧外
- 05 22-02 仙郎静翫禁闈間 仙郎静翫禁闈間、城嘉尊益▼久 仙郎静翫禁闈間、公 仙郎静翫禁闈間、為 仙郎静翫禁闈中、尹
- 05 22-03 「校本誤リカ」〔同〕〔ナシ〕公尊〔已上白〕寂〔八月十五夜懷禁中清景 白〕〔鳳ハ詩題ガ後〕為延尹嘉▼鳳〔清景清業▼鳳〕〔白〕益戊
- 05 23-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【田ナシ】
- 05 23-01 三十仙人誰得聽 三千仙人誰得聽、関寂戊▼久 卅仙人誰得聽、公三十〔三千〕仙人誰得聞〔為ハ朱、嘉ハ「一本」為嘉〔校本ハ「十」ヲ「千」トミルガ異同無〕★尊三十〔千〕仙人誰得聽▼鳳
- 05 23-02 含元殿角管絃声 含先殿角管絃声、公含元殿角〔争〕管絃声〔朱〕▼鳳
- 05 23-03 「章孝標」〔標ハ推読〕城〔□□□〕〔磨損、文字跡有〕近〔ナシ〕公葦尊〔及第日報破東平 章孝標〕〔鳳ハ詩題ガ後〕為延尹嘉▼鳳〔報、尹〕
- 05 24-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【文粹】
- 05 24-01 鶏人曉唱 鶏人曉昌、公
- 05 24-02 声驚明王之眠 声驚明王之眠、葦声驚明王眠、嘉
- 05 24-03 鳧鐘夜鳴 鳧鐘夜鳴、田鳥鐘夜鳴、益
- 05 24-04 響徹暗天之聽 響徹暗天之聽、近響徹暗天之聽、尹響徹暗天聽、嘉響徹暗天之聽、田
- 05 24-05 「都」〔漏冠策文 都〕城法〔ナシ〕公葦尊〔漏冠策 都良香〕為延尹〔漏冠策文 都良香〕嘉〔都良香〕▼久〔漏刻策

都良香▼鳳

z0 30 | 00 《龍》【六五五・六五六重出】

05 25 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【】

05 25 | 01 朝候日高冠額抜 朝候日高別額抜「冠トヨムハ難」★公

05 25 | 02 夜行沙厚履声忙 夜行沙葦(厚)履声■、寂

05 25 | 03 「聯句」(「ナシ」)関公寂尊「(連句)尹▼鳳」(「聯句」文時与朝

綱)嘉

05 26 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【】

05 26 | 01 みかきもるみかきもり城関雲公葦延尹嘉★尊益戊▼鳳みか

きんり関雲

05 26 | 02 ゑしのたくひにそのたくひには城関雲公葦寂為延尹嘉益戊

▼鳳

05 26 | 03 あらねともあらねとん城近関雲葦戊

05 26 | 04 われもこゝろの我は心の公

05 26 | 05 うちにこそおもへうちにこそたけ城寂為尹嘉尊田益▼鳳な

かにこそたけ関雲公葦★延戊(うちは(に)もえつ▼久

05 26 | 06 「ナシ」(「深養子」)城「(藏人所侍臣)嘉

05 27 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》【拾遺抄、拾

遺集一七五】

05 27 | 01 こゝにたにこゝにたにも延

05 27 | 02 ひかりさやけき

05 27 | 03 あきのつき

05 27 | 04 くものうへこそくんのうえこそ「関えカ」関雲

05 27 | 05 おもひやられるれおんひやられるれ関雲

05 27 | 06 「月宴夜 藏人所衆 信臣」(「月宴夜 藏人所 候(侍)」

「候(侍)ハ信臣ノ誤写カ」城「(中務)伊「(ナシ)近公葦為延
尊田益「(月宴夜 藏人所)「雲ハ夜ニ削訂カ」関雲「(信臣)

寂戊「(藤原経信)尹「(月宴夜 信俊)嘉「(月宴夜 藏人所
信臣)▼久「(藤原経臣)▼鳳

70 00 | 17 古京 故京、為延尹嘉▼鳳

05 28 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【五二八カ

ラ五三一マデ近ナシ】

05 28 | 01 緑草如今麋鹿苑 緑草如今麋鹿苑、葦

05 28 | 02 紅花定昔管絃家

05 28 | 03 「菅三品」(「菅」)城「(ナシ)公尊「(菅三)葦戊「(和菅十三春

南行之仕)為「(菅三品 過平城古京)尹▼鳳「(菅三品 平陽
旧宅(和菅十三春南行之仕イ)」嘉

05 29 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【近ナシ】【新

古今集八八、中務】

05 29 | 01 いそのかみ

05 29 | 02 ふるきみやこをふみるきみやこを城

05 29 | 03 きてみれば

05 29 | 04 むかしかさしゝむかしかさゝし★尊

05 29 | 05 はなさきにけり

05 29 | 06 「(ナシ)」(「中務」)「校本★雲、中務ヲ傍記トスルガ、中務ヲ

書イテ後筆デいセヲ書クカ」城関雲葦為延嘉益戊▼久

70 00 | 18 故宮(付破宅) 故宮(付故宅)城関雲公葦為延尹嘉尊益戊▼久

鳳 古宮(付□宅)「不明」寂「校本ハ故トスルガ破ト判読」

★田故(古)宮(付故宅)▼鳳

05 30 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【近ナシ】【

05 30 | 01 陰森古柳疎槐 陰森古柳疎槐(檜)▼鳳

05 30 | 02 春無春色

05 30 | 03 獲落危牖壞宇 獲落危墉壞宇城関雲寂為延尊▼久 護落危墉壞

宇、公葦★田戊

- 05 30 | 04 秋有秋声 秋有秋風、城伊関雲公葦益法戊▼鳳 秋有秋声。(風本) [為ハ朱、延ハ「風イ」為延 秋有秋風。(声) ▼鳳]
- 05 30 | 05 [連昌宮賦] [連昌宮賦 公乘億] [★雲★田ハ公乘億ナシ] 城為延尹嘉▼鳳 [ナシ]公寂尊
- 05 31 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》 [近ナシ] [文集、佳句]
- 05 31 | 01 台傾滑石猶殘砌 台頭滑石猶殘砌、関田 [傾ニ削訂有] 雲 台傾滑在猶殘砌、公
- 05 31 | 02 簾断真珠不滿鈎 簾断真珠不滿鈎 [校本ハ測ノ旁ヲ斤トスルガ判読] ★公 簾断真珠不滿鈎、葦 簾断真珠不滿鈎、★田
- 05 31 | 03 [白] [ナシ] 公尊 [白六十六 題千寂公旧宅] 為 [題中家公主旧宅 白] 延 [白 題于家公主旧宅] 尹 [白 題千寂公旧宅] 嘉 [白 題于家公主旧宅] ▼鳳
- 05 32 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》 [公ハ瀼々ノ々カラ煙片々マデナシ、一行脱カ] [文粹]
- 05 32 | 01 強呉滅兮有荊棘 強呉滅兮有荊棘、城雲公葦延尹嘉尊益戊▼久鳳 強呉滅有荊棘、関
- 05 32 | 02 姑蘇台之露瀼々 姑蘇台之露瀼々、城 姑蘇台露瀼々、寂
- 05 32 | 03 暴秦衰兮無虎狼 暴秦衰無虎狼、関雲 暴秦衰 [兮] 無虎狼 [後筆] 雲
- 05 32 | 04 咸陽宮之煙片々 咸陽宮煙片々、寂 感陽宮之煙片々、延 咸陽宮之煙片々、田
- 05 32 | 05 [順] [河原院賦 順] [城ノ賦ハ推読] 城伊関雲延尹田益▼久鳳 [ナシ] 公尊 [河原院賦 源順] 為嘉
- 05 33 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》 [文章]
- 05 33 | 01 老鶴徒来仙洞駕 老鶴徒来仙洞駕、公
- 05 33 | 02 寒雲在昔妓楼衣 寒雲在妓楼衣、公 寒雲在昔妓楼衣、延

- 05 33 | 03 [菅] [ナシ] 公尊 [感金吾相公嵯峨院即事之什 菅] 為延尹嘉▼鳳 [什作、尹▼鳳]
- 05 34 | 00 《粘城伊近公寂為延尹嘉尊田益▼久鳳》 [関雲葦戊ナシ。嘉田ハ五三三ノ次] []
- 05 34 | 01 孤花裏露啼殘粉 孤花裏露帝殘粉、公 孤花 [] [エ十邑] 露啼殘粉 [旁朱 [] [果十衣]] 為 孤花裏露啼殘粧▼久
- 05 34 | 02 暮鳥棲風守廢籬 暮鳥棲風 [守] 廢籬、益
- 05 34 | 03 [良春道] [ナシ] 近公尊田 [良春道 奉和聖製題以妃旧院] 為 [次妃旧院 良春道] 尹▼鳳 [良春道 奉和聖製題以妃旧院] 嘉
- 05 35 | 00 《粘城伊近関寂為延尹嘉尊田法戊▼久鳳》 [雲公葦益ナシ。嘉田ハ五三四ノ前] []
- 05 35 | 01 荒籬見露秋蘭泣 荒籬見露秋藜泣、城 荒籬見露秋蘭泣、戊
- 05 35 | 02 深洞聞風老檜悲
- 05 35 | 03 [英明] [推読] 城 [ナシ] 近尊 [菅] 葦 [秋日過仁和寺英明] [鳳ハ詩題ガ後] 為延尹▼鳳 [英明 源英明、延] [源英明 秋日過仁和寺偷望法皇禅那堀] 嘉
- 05 36 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》 []
- 05 36 | 01 向曉簾頭生白露 向曉簾頭生白露、城雲公葦寂為延尹尊田戊 向晚簾外生白露、関 向曉 [晚イ] 簾頭生白露、嘉
- 05 36 | 02 終宵床底見青天 終宵床底見青寒、公
- 05 36 | 03 [善宗] [宗ハ推読] 城 [ナシ] [校本ハ「ナシ」トスルガ、田ハ磨損スルモ文字アルカ] 近公葦尊田 [善宗 屋舎懷] 為 [居舎壞 善宗] [▼鳳ハ壞カ懷カ] 延尹▼鳳 [善宗 屋舎宰相 屋舎懷善宰相河原院] 嘉 [善定] 戊
- 05 37 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》 [寂為延嘉尊ハ五三八ノ次] [六帖]
- 05 37 | 01 きみなくて 君ならて ★公 きみすまて 益

05 37 02 あれたるやとの

05 37 03 いたまより

05 37 04 つきのもるにも つきのもるにそ城尹 つきのもるにん関雲

久

05 37 05 そてはぬれけりそ(も)てはぬれける「もハ前句そへノ傍

記カ」城そてはぬれける尹そはぬれけり▼久

05 37 06 「ナシ」「貫之」為嘉 「中務」尹▼鳳

05 38 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》「寂為延

嘉尊ハ五三七ノ前」【古今八五二、六帖、貫之】

05 38 01 きみなくてきみまさて寂

05 38 02 けふりたえにしあれたるやとの(けふりたえにし)公

05 38 03 ほかまの

05 38 04 うらさひしくもうらさひしくん関雲

05 38 05 なりにけるかなみえわたるかな城関雲公葦寂為延尹嘉尊田

益戊▼鳳

05 38 06 「ナシ」「河原院 貫之」城関雲為尹益▼久鳳 「貫之」葦寂

延嘉戌

05 39 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益法戊▼久鳳》【拾遺抄、

拾遺集一二七九、一条撰政御集】

05 39 01 いにしへは

05 39 02 ちるをやひとのちるをやひとは関雲はるをやひとの尊

05 39 03 をしみけむ

05 39 04 いまはなこそけふはなこそ寂「磨損ニヨリ不明」田

05 39 05 むかしこふらしむかしなりけれ葦「昔」こふらし益

05 39 06 「ナシ」「故権中納言小野山庄花 一条撰政」「城ノ撰政ハ

推読」城為益「撰政ナシ益」「故権中納言小野山庄 一条撰

政」★雲ハ小の庄山ノ山ニ反転符号有」関雲「一条撰政」

葦寂戌「異同無」★延「敦忠中納言 小野山居 謙徳公」

尹▼鳳「山居」山庄▼鳳」「故権中納言 小野山庄 一条撰政

「伊尹」嘉「見故敦忠卿小野山庄花 一条撰政」▼久

70 00 19 仙家「付道士隠倫」仙家「雲ハ後筆デ付道士隠倫ヲ書ク」関

雲

05 40 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》「尊ハ補写」

【元氏長慶集、佳句】

05 40 01 壺中天地乾坤外

05 40 02 夢裏身名旦暮間

05 40 03 「元」「ナシ」近公尊「幽棲 元」嘉▼久ハ詩題方後」為

延尹嘉▼久鳳「元(白イ) 幽棲」嘉

05 41 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》「尊ハ補写」

【文集】

05 41 01 薬炉有火丹応伏 薬炉有火舟応伏、葦

05 41 02 雲確無人水自春

05 41 03 「白」「尋郭道士不遇 白」「城ノ不遇ハ推読、▼鳳ハ詩題

方後」城関為延尹田益▼鳳「ナシ」近公尊「□□□□不遇

白」嘉

05 42 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》「雲ナシ、尊

ハ補写」【佳句】

05 42 01 山底探薇雲不厭 山底探蕨雲不厭、関寂為

05 42 02 洞中栽樹鶴先知 洞中栽顧樹鶴先知「上部余白ニ□ヲ書ク、頂

カ」城

05 42 03 「温庭均」「庭均ハ推読」城「ナシ」近公尊「温庭」「益ハ

庭カ」★関葦益戊「山中喜干良史侍御見訪 温庭筠」為★延

嘉「山中送山中、嘉」「温庭筠」尹▼久

05 43 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊▼久鳳》「伊ハ「十」

以下不明、尊ハ補写、田ハ「楼」以下不明」【文粹】

- 05 43 | 01 三壺雲浮
- 05 43 | 02 七万里之程分浪
- 05 43 | 03 五城霞峙 | 五城霞 ■ 「立十寺」 関雲
- 05 43 | 04 十二楼之構挿天 | 十二楼之構 ■ 天、尹 | 「磨損ニヨリ不明」 田
- 05 43 | 05 「都」 | 「ナシ」 関雲公葦寂尊益戊 ▼ 久 | 「都良香 神仙冉」 為 | 「神仙策 都良香」 延尹嘉 ▼ 鳳 | 「磨損ニヨリ不明」 田
- 05 44 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼ 久鳳》 【文粹】
- 05 44 | 01 奇犬吠花 奇犬花、公
- 05 44 | 02 声流於紅桃之浦 声流於紅桃浦、寂 声流紅桃之浦 ▼ 久
- 05 44 | 03 驚風振葉 輕風旅葉、公 驚風 □ □ 「磨損」 田
- 05 44 | 04 香分紫桂之林 香分於紫桂之林、城伊近関雲公葦延嘉田益戊 ▼ 鳳
- 05 44 | 05 「同」 | 「都」 城関雲葦益戊 | 「ナシ」 公尊 | 「良香」 寂 | 「都良香 同前」 為 | 「都 同前」 嘉 | 「神仙策 都良香」 ▼ 久
- 05 45 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊田益戊 ▼ 久鳳》 「田ハ」 「逢」 以下、古筆字大成ニ画像ナシ 【文粹】
- 05 45 | 01 謬入仙家
- 05 45 | 02 雖為半日之客
- 05 45 | 03 恐帰旧里
- 05 45 | 04 纒逢七世之孫
- 05 45 | 05 「江」 | 「亭子院宴 江相公 イ本紀」 城 | 「亭子院宴 江」 関雲 | 「ナシ」 公尊 | 「二条院宴落花乱舞衣序 後江相公」 為延尹嘉 ▼ 鳳 | 「宴」 宴会序、嘉 | 「亭子院宴 江相公」 「画像ナク未確認」 田 | 「二条院花宴 江相公」 益 | 「二条院宴 江相公」 ▼ 久
- 05 46 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊 ▼ 久鳳》 □
- 05 46 | 01 丹竈道成仙室静 舟竈道成仙室静、城

- 05 46 | 02 山中景色月華低 | 山中景色月花低、城為延嘉益 | 山中景色月華、公
- 05 46 | 03 「菅三品」 | 「菅 □ □」 「磨滅」 粘 | 「ナシ」 城伊近関雲公葦寂 尊益戊 ▼ 久 | 「山中有仙室 菅三品」 為延 | 「坤元録御屏風山 中有仙室 菅三品」 尹 ▼ 鳳 | 「仙室 仙家 室」 ▼ 鳳 | 「菅三品 山中 □ □ □」 「破損」 嘉
- 05 47 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉尊益戊 ▼ 久鳳》 「雲ナシ」 □
- 05 47 | 01 石床留洞嵐空払
- 05 47 | 02 玉案抛林鳥独啼 玉案抛来林鳥独啼、関
- 05 47 | 03 「ナシ」 | 「同上」 為 | 「坤元録御屏風詩」 ▼ 久
- 05 48 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊 ▼ 久鳳》 □
- 05 48 | 01 桃李不言春幾暮
- 05 48 | 02 煙霞無跡昔誰棲
- 05 48 | 03 「ナシ」 | 「同」 寂為 | 「江相公」 益
- 05 49 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊 ▼ 久鳳》 「関ナシ」 □
- 05 49 | 01 王喬一去雲長断 王喬一去霞長断、益
- 05 49 | 02 早晚笙声帰故溪 早晚笙声帰故谿、城雲 早晚笙声帰故漢、公
- 05 49 | 03 「已以四韵」 「★校本カラ変更」 | 「菅三品」 城雲益 ▼ 久 | 「已上四韵」 近 | 「ナシ」 公葦尊 | 「已上菅三品」 寂 | 「同」 為 | 「四韻」 延 | 「已上同」 尹 ▼ 鳳 | 「已上四韵一首也」 嘉 | 「菅三」 戊 五ノ次 【屏風土代、扶桑集】
- 05 50 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊 ▼ 久鳳》 「公葦ハ五四
- 05 50 | 01 商山月落秋鬢白 商山月落秋鬢白、延嘉
- 05 50 | 02 頰水波揚左耳清 頰水波揚左耳清、城公 頰水波揚左耳清 「校本ハ ■ 「七十天十頁」 ダガ、惠阪校本ハ頰デ統一、シカシ水ニハミエナイ、参照六八四」 ★関★雲 ■ 「七十天十頁」 水

- 波揚左耳清「延尊益八止十天十頁カ」葦寂延尊益 頴水波揚
左耳清、嘉 頴水浪揚左耳清▼久
- 05 50 03 「江」〔江相公〕城益〔ナシ〕公葦尊〔山中自述 後江相
公〕「久ハ詩題方後」為延尹▼久鳳〔後江相公〕〔後〕江相公
▼久〕〔後江相公 山中感懷〕嘉
- 05 51 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》〔雲ナシ。尹ハ型
二鈎点有。尹▼鳳ハ「江本無此詩」ノ注記有〕【扶桑集】
- 05 51 01 虚潤有聲寒溜咽 虚洞有聲寒流咽、関
- 05 51 02 故山無主晚雲孤
- 05 51 03 「山無隱 紀」〔紀〕近寂戊〔ナシ〕公葦尊〔山無隱 紀納
言〕延尹▼鳳〔山中自述 山無隱〕〔嘉イ「紀納言」トアリ〕
嘉
- 05 52 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》〔城ハ左端ニ
同筆補〕【類聚句題抄】
- 05 52 01 通夢夜深蘿洞月
- 05 52 02 尋跡春暮柳門塵 尋蹤春暮柳門塵、城伊近関雲公葦為延尹嘉
尊戊
- 05 52 03 「菅三品」〔菅□□〕〔磨滅〕粘〔遠念賢士風 菅三品〕〔城ノ
菅三品ハ推読〕城延尹嘉▼鳳〔風ナシ尹〕〔ナシ〕伊公葦尊
〔菅三〕★関★雲戊〔遠念賢士風文選竟宴 菅三品〕為
- 05 53 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉尊益戊▼久鳳》〔古今二七三、
新撰和歌、六帖、素性〕
- 05 53 01 ぬれてほすぬれ〔て〕ほす★公
- 05 53 02 やまのきのきの
- 05 53 03 つゆのまに露まに延
- 05 53 04 いかてかわれば如何か我は公いかにちとせを尹いつかち
とせを▼鳳

- 05 53 05 ちよをへぬらん 世々を経ぬらん公われはへぬらん尹ちよ
はへぬらむ益われはへにけん▼鳳
- 05 53 06 「素性」〔ナシ〕公尊益〔素性法師〕為延〔素性 仙宮菊〕
尹嘉▼鳳〔仙宮仙家、嘉〕
- 70 00 20 山家
- 05 54 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》【文集、佳
句】
- 05 54 01 遺愛寺鐘敲枕聴
- 05 54 02 香鑪峰雪卷簾看 香鑪峰雪撥簾看、城関雲葦寂嘉益戊▼久 香
炉峰雪撥簾看、公為★延尹古尊▼鳳
- 05 54 03 「白」〔ナシ〕公葦尊〔香炉峰下新ト山居 白〕〔鳳ハ詩題方
後〕為延嘉▼鳳〔下新ト下ト、延▼鳳〕〔香炉峰山居〕尹
- 05 55 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》〔古ハ五五
六ノ次【文集】
- 05 55 01 蘭省花時錦帳下
- 05 55 02 廬山雨夜草庵中 鑪山雨夜草庵中、寂
- 05 55 03 「同」〔白〕城古益戊▼久〔ナシ〕公葦寂尊〔白 廬山草堂
夜雨独居〕為〔夜雨独宿 白〕延〔夜雨独宿堂 白〕尹▼鳳
〔堂草堂▼鳳〕〔白 廬山草堂夜雨独宿〕嘉
- 05 56 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》〔雲ナシ、古
ハ五五ノ前〕【全唐詩】
- 05 56 01 漁父晚船分浦釣 漁父晚船分浦釣〔上部余白ニ父ヲ書ク〕城 漁
父晚船分浦釣、公 漁父晚船分浦釣、葦
- 05 56 02 牧童寒笛倚牛吹 牧童寒笛倦牛吹、公
- 05 56 03 「杜荀鶴」〔杜葛鶴〕城〔ナシ〕公葦尊〔杜荀鶴 登石壁禪
師水閣〕為嘉〔登石壁水閣 杜荀鶴〕〔鳳ハ詩題方後〕延▼
鳳〔杜荀鶴 登石壁〕尹
- 05 57 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》【文粹】

- 05 57 | 01 王尚書之蓮府麗則麗 | 王尚書之蓮府衰則麗、益
- 05 57 | 02 恨唯有紅顏之資 | 恨唯「有」紅顏之資、古
- 05 57 | 03 嵇仲散之竹林幽則幽 | 嵇中散之竹林幽則幽、城嘉尊益 嵇中散
之引林幽則幽、公「嵇中散」之「竹林幽則幽、為愁仲散之竹
林幽則幽、延 嵇中散之竹林出則幽、戊 嵇仲(中) 散之竹林
幽則幽▼鳳
- 05 57 | 04 嫌殆非素論之士 | 嫌殆非論之士、葦 嫌殆非素論之士、為尹
嘉 嫌殆非素論(倫イ)之士、古
- 05 57 | 05 「尚齒會 菅三品」 | 「尚齒會 菅三」閑 | 「菅三品」雲寂益
「ナシ」公葦尊 | 「菅三」戊 | 「尚齒會序 菅三品」為延尹嘉
鳳
- 05 58 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊阪▼久鳳》【文粹】
- 05 58 | 01 南望則有関路之長 | 南望則有開路之長、★公
- 05 58 | 02 行人征馬駱駝翠簾之下 | 行人征馬駱駝於翠簾之下、城葦寂★
延尹嘉尊益戊▼久鳳 | 行人征馬駱駝(於翠)簾之下「朱」伊 | 行
人征馬駱駝朱翠簾之下、関雲 | 行人征馬駱於翠簾之下、公 | 行
人征馬駱駝於翠簾之下、古 | 行人征馬駱駝於翠簾之前、阪
- 05 58 | 03 東顧亦有林塘之妙
- 05 58 | 04 紫鴛白鷗逍遙於朱檻之前 | 紫鴛白鷗逍遙於朱檻之前「上部余
白ニ鷗ヲ書ク」城 | 紫鴛白鷗逍遙於朱監之前、公 | 紫鴛白鷗逍
遙朱檻之前▼久
- 05 58 | 05 「白河院 順」 | 「ナシ」公尊 | 「順」葦寂戊 | 「白河院秋花逐露
開序 源順」為 | 「白河院序 順」尹古▼鳳 | 「白河院宴序(法
勝寺) 源順」「嘉イ」秋花逐露開序」嘉 | 「白河院賦 順」
阪
- 05 59 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊阪▼久鳳》【文粹】

- 05 59 | 01 山路日落 | 山路日暮、城寂為延尹嘉古尊益阪▼久鳳
- 05 59 | 02 滿耳者樵歌牧笛之聲 | 滿耳者樵歌牧笛之聲、関 | 「樵ノ焦ニ削
訂有、秦カ」雲 | 滿耳者樵哥牧笛之聲、葦
- 05 59 | 03 潤戸鳥歸
- 05 59 | 04 遮眼者竹煙松霧之色
- 05 59 | 05 「齊名」 | 「ナシ」公寂尊 | 「暮春遊覽序 紀齊名」為延尹古▼
鳳 | 「紀齊名 暮春遊覽追処花皆好序」嘉
- 05 60 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊阪▼久鳳》「▼久ハ
五五六ノ次」【】
- 05 60 | 01 花間覓友鶯交語
- 05 60 | 02 洞裏移家鶴卜隣 | 洞裏移家「鶴」下隣、益
- 05 60 | 03 「紀」 | 「ナシ」公寂尊 | 「紀 卜山居」為 | 「卜山居 紀納言」
延尹嘉▼鳳 | 「紀納言」古 | 「白」阪
- 05 61 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊益戊阪▼久鳳》「雲ナシ」【】
- 05 61 | 01 晴後青山臨牖近
- 05 61 | 02 雨初白水入門流
- 05 61 | 03 「都」 | 「ナシ」公寂尊 | 「田家早秋 都良香」為尹嘉阪▼鳳 |
「山家早秋 都良香」延 | 「都良香」古
- 05 62 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊阪▼久鳳》【】
- 05 62 | 01 觸石春雲生枕上 | 觸石春色生枕上、伊
- 05 62 | 02 ■「行十含」嶺曉月出窓中 | 「惠阪校本ハ■」行十含」ヲ銜デ
統一」 | ■「行十含」峰曉月出窓中「公ハ銜デモ可」城公葦
延尹嘉古尊益阪 銜峰曉月出窓中、関★雲為▼鳳 銜岸曉月出
窓中▼久
- 05 62 | 03 「直幹」 | 「ナシ」公寂尊 | 「直幹 春宿山寺」為阪 | 「春宿山中
直幹」延 | 「春卜山 直幹」尹▼鳳 | 「山山寺▼鳳」 | 「橘直幹

春宿山寺屏風詩嘉

05 63 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊阪▼久鳳》【古今九
四四、新撰和歌、小町】

05 63 | 01 やまさとは

05 63 | 02 ものさひしかる

05 63 | 03 ことこそあれことそある為延嘉ことそあれ尹

05 63 | 04 よのうきよりは

05 63 | 05 すみよかりけりすみかりけり公すみう(よ)かりけり古

05 63 | 06 「ナシ」〔敏行〕城〔到行〕関雲〔斎宮内侍〕為〔斎院内
侍〕嘉

05 64 | 00 《粘城伊近公葦寂為延尹嘉古尊益戊阪▼久鳳》〔関雲ナシ〕【古
今三一五、六帖、宋于】

05 64 | 01 やまさとはやまさと古

05 64 | 02 ふゆそさひしきふゆに(そ)さひしき城

05 64 | 03 まさりける

05 64 | 04 ひとめもくさも

05 64 | 05 かれぬとおんへはかれぬとおもへは城伊近公寂為延尹嘉古
尊益戊阪▼久かれぬと思へは葦▼鳳

05 64 | 06 「ナシ」〔梁于〕城〔宗于〕葦寂尹戊▼鳳〔時行〕為〔致
行〕延嘉〔宗于〕致行イ尹〔宗于朝臣〕古〔源宗于〕▼
久

70 00 | 21 田家

05 65 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊内益法戊平▼久鳳》【文
集、佳句】

05 65 | 01 碧毬線頭抽早稲

05 65 | 02 青羅裙帯展新蒲 青羅裙畔展新蒲、内 青羅裙帯展新蒲、益

05 65 | 03 「白」〔斉題湖上〕城〔ナシ〕公尊〔春題湖上 白〕為延尹
嘉平▼鳳〔田家 白〕〔嘉重出〕嘉

05 66 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊内益法戊平▼久鳳》【

05 66 | 01 守家一犬迎人吠

05 66 | 02 放野群牛引犢休

05 66 | 03 「都」〔□〕〔磨滅〕粘〔ナシ〕公尊〔田家早秋 都良香〕
為延尹嘉▼鳳〔都良香〕古▼久〔都 田家早秋〕平

05 67 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊内益法多戊平▼久鳳》【

05 67 | 01 野酌卯時桑葉露 酌野卯時桑葉露〔野ト酌ノ反転符号有〕雲野
杓卯時桑葉露、尊

05 67 | 02 山畦甲日稻花風

05 67 | 03 「斉名」〔ナシ〕公尊〔紀斉名 田家秋意〕為〔田家秋意

斉名〕延〔粟田障子田家秋意 斉名〕尹▼鳳〔紀斉名 粟田
障子田家早秋意〕嘉〔斉名 田家秋□〕〔不明〕平〔斉風
田家秋意〕多

05 68 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊内益法多戊平▼久鳳》【

05 68 | 01 蕭索村風吹笛処

05 68 | 02 荒涼隣月擣衣程〔校本異同ヲ挙ゲルガ異体字ノタメ削除〕★
公荒涼隣宛(月)擣衣程、寂荒涼鄰(隣)月擣衣程〔朱〕
為

05 68 | 03 「相如」〔ナシ〕公尊〔高相如 同前〕為多〔同 相如〕延

〔同前 相如〕尹平▼鳳〔相如 相如〕南▼鳳〔高相如 田
家早秋〕嘉

05 69 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊内益法多戊平▼久鳳》〔内

「はなに」以下不明〕【拾遺抄、拾遺集四七、六帖】

05 69 | 01 はるのたをはるの野を、内

- 05 69-02 ひとにまかせてひとに□□□「摩損不明」て、内
- 05 69-03 われはたゝ吾たゝ益
- 05 69-04 はなにこゝろを
- 05 69-05 つくるころかな つくるけふかな城関雲公葦寂益多戊平 つくるけふ(ころ)かな城 つくすころかな延 つくるなりけり「寂旁」「ころかな」寂嘉
- 05 69-06 「ナシ」「斎宮内侍」「雲ハ後筆デ斎宮内侍ヲ書クカ」城関葦寂為延尹嘉古内益多戊平「斎宮女御」▼鳳
- 05 70-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益多戊平》▼久鳳【六帖、貫之、続古今二三五】
- 05 70-01 とぎすきは
- 05 70-02 さなへもいたくさなへんいたく関 さなへはいたく古
- 05 70-03 おいぬへしおいぬへみ城関雲公葦寂益多戊平 おいぬへみ(らむ)「別筆」城
- 05 70-04 あめにもたこはあめにはたこは関尹▼鳳 あめには(ん)たこは関 あめにはたこん雲 あめにもたゝは延
- 05 70-05 さはらさらなむ さはらさりけり城関雲公葦寂為延嘉古尊益多戊平 さはらさらなむ(りけり)尹
- 05 70-06 「ナシ」「貫之」城関雲葦寂為延尹嘉古益多戊平▼久鳳
- 05 71-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益多戊平》▼久鳳【古今一七二、新撰和歌、六帖】
- 05 71-01 きのふこそき「の」ふこそ延
- 05 71-02 さなへとりしかさなへとりしに為
- 05 71-03 いつのまに
- 05 71-04 いなはもそよにいなはもそよと城関雲公葦寂為延嘉古尊平▼久いなはんそよと雲 いなはもそよきて(もそよと)尹 いな葉そよきて▼鳳

- 05 71-05 あきかせのふくあきかせそふく伊公寂為延嘉古▼鳳 あきかせのふく(そふく)尹 あき風吹、益
- 05 71-06 「ナシ」「躬恒」城為延尹嘉古▼鳳
- 70 00-22 隣家、葬家、公
- 05 72-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益多戊平》▼久鳳【文集、佳句】
- 05 72-01 明月好当三径夜 明月好同三径夜、城関雲公葦寂為延嘉古尊益多戊平▼久鳳 明月好当三径夜、尹【三木】同・当
- 05 72-02 緑楊宜作両家春
- 05 72-03 「ナシ」「白」欲与元人ト隣先有是贈為「白」延古平「与元八ト隣 白」尹嘉▼鳳
- 05 73-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益多戊平》▼久鳳【文集、佳句】
- 05 73-01 可独終身数相見 不独終身数相見、関雲「可(不)独終身数相見、尹何独終身数相見」▼久【三木】不・可
- 05 73-02 子孫長作隔牆人 子孫長隔作牆人、近子孫長作隔牆人、益
- 05 73-03 「白」「与元八ト隣 白」城関益平「与元(八)ト隣 白」城「後筆デ「与元八ト隣」ヲ書ク」雲「ナシ」公尊「与元ト隣 白」為「同」尹「同詩 白」嘉
- 05 74-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益多戊平》▼久鳳【尹ノ肩ニ鈎点アリ「江本死之」ト注ス】
- 05 74-01 池辺別業是何人
- 05 74-02 聞道陸張昔ト隣 聞道陸張昔ト隣「嘉ハ道ニ道ヲ傍記」葦為延尹嘉尊戊平▼鳳 聞道陸張昔ト隣、古
- 05 74-03 「ナシ」「菅三品 陸惠暁与張融並宅其間有池々上有楊柳」為「菅」延「菅三品」尹古▼鳳「菅三品 陸暁ト張融二人名也」嘉「不明」平
- 05 75-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益多戊平》▼久鳳【

05 75 | 01 落枕波声分岸夢
05 75 | 02 当簾柳色両家春

05 75 | 03 〔菅三品〕〔菅〕城平〔ナシ〕伊公尊〔菅三〇〕〔磨損〕近
〔菅三〕関雲葦戊〔同前〕為〔同〕延尹古▼鳳〔同前 同
前〕嘉

05 76 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔▼久ハ
五七三ノ次〕

05 76 | 01 春煙通讓簾前色 春雲通讓簷前色、城関雲葦戊〔簷簷〕〔上
部余白ニ煙ヲ書ク〕城〕春煙通讓檐（）前色、★延 春煙
通讓■（木十簷カ）（簾）前色、尹 春煙通讓檐前色▼鳳〔三
木〕春雲・春煙

05 76 | 02 曉浪潜分枕上声 曉（晚）浪潜分枕上声、城 曉浪（波）潜分
枕上声 〔▼鳳ハ朱、左側傍記〕尹▼鳳

05 76 | 03 〔直幹〕〔幹ハ推読〕城〕〔ナシ〕公葦尊〔同前〕為嘉〔同〕
古

05 77 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔六帖、貫
之〕

05 77 | 01 きみかやと
05 77 | 02 わかやとわける 別ける公 わかやとわくる為尹▼鳳 わかや
とわかぬ嘉 わかやとりける古

05 77 | 03 かきつはた

05 77 | 04 うつろはぬとき うつろはむとき 葦尊

05 77 | 05 みむひともかな みるひともかな 尹為嘉▼鳳

05 77 | 06 〔ナシ〕〔いせ〕城関雲葦寂為延尹嘉古益大戊▼久鳳〔伊勢
ユ、シウヨキ〕▼鳳

70 00 | 23 山寺

05 78 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔尊ハ補写〕
〔古筆学大成〕「大」採用〔文苑英華〕

05 78 | 01 千株松下双峰寺 千株松下双峰両、葦

05 78 | 02 一葉舟中万里身 〔三木〕一盞灯前・一葉舟中

05 78 | 03 〔白〕〔校本〔ナシ〕トミルガ、複製デモ「白」ガ磨損シテイ
ルカニミエル〕★近〔ナシ〕公寂尊

05 79 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔尊ハ補
写〕〔古筆学大成〕「大」採用〔文集、佳句〕

05 79 | 01 更無俗物当人眼

05 79 | 02 但有泉声洗我心

05 79 | 03 〔同〕〔ナシ〕公尊大〔白〕寂益戊▼久〔白 宿靈巖寺上
院〕為嘉〔宿靈巖寺 白〕延尹〔宿靈巖寺 白〕▼鳳

05 80 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔尊ハ補
写〕〔古筆学大成〕「大」採用〔文粹〕

05 80 | 01 不改朝天之門 不改朝天之間、公

05 80 | 02 便作求車之所

05 80 | 03 不変関水之橋 不変関水之喬、公

05 80 | 04 以為到岸之途

05 80 | 05 〔慈恩寺 野〕〔慈恩寺 野相公〕城〔ナシ〕近公尊〔野〕
葦戊〔慈恩寺初会序 野相公〕為〔慈恩院初会序 野相公〕
延尹古▼久鳳〔慈恩寺序 唐太子女后以内裏為慈恩寺 野
相公〕嘉

05 81 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔尊ハ補
写〕〔古筆学大成〕「大」採用〔文粹〕

05 81 | 01 策馬來時

05 81 | 02 只思風煙之可翫 只思煙之可翫、葦 只思風煙之可玩、為

05 81 | 03 逢僧談処

05 81 | 04 漸覺世俗之皆空

- 05 81-05 「英明」―「ナシ」公尊―「英明 遊円成寺上方序」為―「遊円成寺上方序 源英明」延―「遊円成寺上方序 源英明」尹▼鳳嘉
〔遊「ナシ」嘉〕―「源英明 遊円成寺上方」古―「冬日遊円成寺上方 英明」▼久
- 05 82-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔為ハ五
八三ノ次、尊ハ補写〕〔『古筆学大成』「大」採用〕〔文章〕
- 05 82-01 人如鳥路穿雲出―「推読可、異同無」★近
- 05 82-02 地是竜門趁水登―「推読可、異同無」★近―池是竜門趁水登、
古
- 05 82-03 「菅」―「遊竜門寺 菅」〔城ノ寺ハ推読〕城延尹▼鳳―「竜門寺 菅」伊為益―「推読可、異同無」★近―「ナシ」公尊―「遊竜門寺 菅三品」嘉
- 05 83-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔為ハ五
八二ノ前、尊ハ補写〕〔『古筆学大成』「大」採用〕
- 05 83-01 三千世界眼前尽―三千〔世〕界眼前尽、益
- 05 83-02 十二因縁心裏空
- 05 83-03 「都」―「竹生嶋 都」〔戊ハ作者名ガ先〕城伊関雲益大戊―「ナシ」公尊―「竹生嶋作 都良香」為延尹古▼鳳―「遊竹生嶋述懐 都良香」嘉
- 05 84-00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔雲ナシ、尊ハ補写〕〔『古筆学大成』「大」採用〕
- 05 84-01 泉飛雨洗声聞夢―泉飛雨洗声開夢、公
- 05 84-02 葉落風吹色相秋―葉落風吹色想秋、葦寂戊
- 05 84-03 「相如」―「ナシ」公尊―「石山作 高相如」為★延尹嘉古▼
鳳
- 05 85-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔尊ハ補写〕〔『古筆学大成』「大」採用〕〔拾遺抄、拾遺集一三二九〕

- 05 85-01 やまてらのやま(おほ)てらの城おほてらの関雲公葦尹益
大戊
- 05 85-02 いりあひのかねのいりあひの為
- 05 85-03 こゑことにおとことに大
- 05 85-04 けふもくれぬと
- 05 85-05 きくそかなしききくそざひしき延きくそわひしき尊
- 05 85-06 「ナシ」―「傳大納言母」雲嘉―「円成寺」為―「読人不知」尹▼
鳳
- 05 86-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益大戊▼久鳳》〔尊ハ補写〕
〔麗花集、金葉集四九、詞花集二七六〕
- 05 86-01 このもとを木許を葦
- 05 86-02 すみかとするは棲かに為は★公
- 05 86-03 おのつから
- 05 86-04 はなみるひとにはなみるひと、城伊関雲公▼久
- 05 86-05 なりにけるかななりぬへきかな近葦寂為延尹嘉古尊益▼久
鳳
- 05 86-06 「花山院」―「園城寺花 花山法皇」〔園カ円カハ判断難、戊ハ
円〕城関雲戊〔花山華山、関雲戊〕―「円成寺 華山院」伊―「華山院」近―「ナシ」公尊―「円成寺花 華山院」葦―「同」為―「花山法皇」延古―「園城寺 花山法皇」尹▼鳳〔城成〕削訂有▼
鳳〕―「園城寺花 花山法皇御製」嘉―「円成寺 花山院法皇御益」〔円成寺 花山法皇〕▼久
- z0 31-00 《京能》
- z0 31-01 あふことの
- z0 31-02 たえぬる中の
- z0 31-03 ゆふくれは
- z0 31-04 まつになくさむ

20 31-05 かせのおとつれ

70 00-24 仏事、城関雲公葦延嘉古尊戊▼久鳳

05 87-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》[尊ハ補写]

【摩訶止観】

05 87-01 月隱重山兮月隱重山、為嘉

05 87-02 擊扇喩之驚扇喩之、葦擧(擊)扇類(喩)之「朱」為擊

扇喩之「擊ニ」擧一本「ヲ傍記」嘉

05 87-03 風息大虚兮風息大虚、為嘉

05 87-04 動樹教之動樹訓(教)之、「旁ハ朱書」為

05 87-05 「止観」(「ナシ」)公尊「摩訶止観」為「止観第一」延古「摩訶止観第一」(「▼」)鳳ノ摩訶ハ後補力「尹▼」鳳「止観序文第一ニアリ」嘉

05 88-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》[尊ハ補写]

【文集】

05 88-01 願以今生世俗文字之業狂言綺語之誤

願以今生世俗文字業狂言奇語之誤、城関雲公尊(今生此(今)生、

雲)「文字業」文字、関雲「雲ハ後筆デ(之業)ヲ書ク」

「狂言奇語之誤、狂言奇語之誤、(過)城放言奇語之因、関狂

言奇語之咎「□ヲ削ッテ後筆デ咎ヲ書ク」雲放言綺語之過、

公「狂言綺語之誤、尊」

願以今生世俗文字之業狂言綺語之謬、寂嘉「謬(過)寂」

願以今生世俗文字之業狂言綺語之誤、(過)延尹▼鳳

願以今生世俗文字之業狂言綺語之過、古益

05 88-02 翻為当来世々讚仏乘之因転法輪之縁、城関雲「転翻「□ヲ削ッテ

後筆デ翻ヲ書ク」雲「讚仏乘之因、讚仏乘、関」

翻為将来世々讚仏乘因転法輪之縁、公益「(因「ナシ」)益」

翻為当来世々讚仏乘因転法輪之縁、尊

翻(転)為当来世々讚仏乘之因転法輪之縁、寂▼鳳

05 88-03 「白」(「ナシ」)公葦尊「香山寺白氏洛中集記」為尹▼鳳「香

山寺白氏洛中集記 白」延嘉古

05 89-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》[尊ハ補

写]【文集】

05 89-01 百千万劫菩提種百千万劫菩提種「磨損」公

05 89-02 八十三年功德林

05 89-03 「白」(「同」)城関雲「(ナシ)公尊」(「白」贈鉢塔院智如大師

為「鉢塔院如大師 同」延「白 鉢塔院如大師」尹▼鳳「(自

贈鉢塔院智如大師詩)嘉

05 90-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》[尊ハ補

写]【

05 90-01 十方仏土之中十方仏土中、公

05 90-02 以西方為望

05 90-03 九品蓮台之間

05 90-04 雖下品応足 雖下品応之、公雖下品可足、平

05 90-05 「保胤」(「ナシ」)公尊「(保胤 舍利講式文)為嘉「(保胤 題

可尋)平「(保胤 ユ、シウヨキ)▼鳳「(慶保胤)▼久

05 91-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》[尊ハ補

写]【文粹】

05 91-01 雖十惡兮猶引撰 雖十惡兮猶引撰、為古平 雖十惡兮猶引撰

(接)▼鳳

05 91-02 甚於疾風披雲霧 甚於疾風披雲霧「雲ニ」反転符号有」★近甚

於疾風披蒙(雲)霧、寂甚於疾風之披雲霧、尊

05 91-03 雖一念兮感応 雖一念兮必感応、城伊近葦為延尹嘉古益戊平

▼鳳 雖一念兮(必)感応、伊 雖一念必感応、関雲寂▼久 雖

一念必(兮)感応、雲

- 05 91-04 喩之巨海納涓露、公喩之巨海之納涓露、
尊喩之臣。(巨歟) 海納涓露、古喩之巨海納涓露、益
- 05 91-05 「後中書王」〔極樂讚 後中書王〕「城ノ王ハ推読」城伊寂嘉
益平▼久〔ナシ〕近公尊 〔極樂贊 後中書王〕★関雲〔西
方極樂讚 後中書王〕為延尹古▼鳳
- 05 92-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益古戊▼久鳳》「尊ハ補
写」【文粹】
- 05 92-01 昔功利天之安居九十日 昔功利天之安居九十日、戊
- 05 92-02 刻赤梅檀而模尊容 刻赤梅檀而模尊容、★公刻赤梅檀模尊容、
延
- 05 92-03 今拔提河之滅度二千年 今跋提河之滅度二千年、城★雲公葦
★延尹嘉古戊▼久鳳 今跋河之滅度二千年、★関 今拔提河之
滅度二千、益
- 05 92-04 瑩紫磨金而礼両足 瑩紫磨而礼両足、近 治紫磨金礼両足〔雲
ハ後筆デ而ヲ金ノ後ニ書ク、★校本スベテ治トスルガ、治デ
アロウ〕関雲 治紫磨金而礼両足〔摩ハ磨滅ニヨリ推読〕公瑩
紫磨金而礼両足、寂 治紫磨金而礼両足〔葦ノ治ハ治力〕葦
為尹尊益戊 治〔瑩〕紫磨金而礼両足〔朱〕為瑩紫磨金礼両
足、★延〔治〕紫磨金而礼両足、尹 治〔瑩〕磨金而礼両足、
古瑩〔治〕紫磨金而礼両足▼鳳 〔三木〕治・瑩
- 05 92-05 「匡衡」〔ナシ〕公尊 〔江匡衡 奉造立金色丈六釈迦如来像
願文〕為 〔仁康上人奉造丈六尺迦願文 匡衡〕延尹古▼鳳〔尺
迦 釈迦、尹 釈、古〕〔匡衡 仁康上人五時講願文〔仁康上
人奉造金色丈六尺迦願文〕〕嘉 〔江匡衡〕▼久
- 05 93-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益戊▼久鳳》「尊ハ補
写、田ハ五九四ノ次」【文粹】
- 05 93-01 浪洗欲消 浪洗欲銷、寂
- 05 93-02 鞭竹馬而不顧

- 05 93-03 雨打易破 雨打易□破〔□ハ報力〕公
- 05 93-04 鬪芥鷄而長忘
- 05 93-05 「聚沙為仏塔 保胤」〔聚沙□□塔 保胤〕「磨滅」粘〔保
胤〕近葦戊〔ナシ〕公尊 〔聚沙為仏塔 保胤〕寂 〔勸学会
聚沙為仏塔序 保胤〕為 〔聚沙為仏塔序 保胤〕延尹古▼鳳
〔沙〕砂、尹 〔勸学会聚沙為仏塔勸学会序 保胤〕嘉
- 05 94-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益戊▼久鳳》「尊ハ補
写」【文粹】
- 05 94-01 念極樂之尊一夜
- 05 94-02 山月正円 山月〔正〕円、公
- 05 94-03 先勾曲之会三朝 先旬曲之会三朝〔旬ハ句力〕公 先旬曲之会
三朝、葦▼久
- 05 94-04 洞花欲落 洞華欲落、城
- 05 94-05 「勸学会 齐名」〔ナシ〕公尊 〔齐名〕葦戊 〔勸学会撰林
山念序 紀齐名〕為 〔撰念山林序 紀齐名〕延古 〔勸学会
撰念山林序 紀齐名〕尹▼鳳 〔撰念山林勸学会序 紀齐名〕
嘉 〔撰念山林 齐名 勸学会〕▼久
- 05 95-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》「尊ハ補写」
- 05 95-01 玉聲声思絃管奏 玉聲声思管絃奏、城関雲延▼久
- 05 95-02 納衣僧代綺羅人 衲衣僧代綺羅人、為延尹嘉古尊▼鳳 細衣僧
代綺羅人、戊
- 05 95-03 「都」〔右丞相花亭法花会 野〕「城ノ花ト会ハ推読」城関
〔右丞相亭法花会 野〕雲 〔ナシ〕公尊 〔野〕葦寂戊▼久
〔右丞相亭法花会 野相公〕為尹嘉益〔法花会 花法会、益〕
〔法花会 野相公〕延 〔法華会 野相公〕古▼鳳

05 96 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》「雲ナシ、尊ハ補写」

05 96 | 01 蓮眼豈養清涼水、眼蓮豈養清涼水、城伊関葦為延尹嘉古尊益戊▼久鳳□□□□□□涼水「磨損」★近「眼蓮豈養清涼水、公寂」〔清冷水、清冷（涼）水、寂〕

05 96 | 02 面月長留十五天

05 96 | 03 「阿難 齊名」―「名ハ推読」城「齊名」近戊「ナシ」公尊「阿難 紀齊名」為「得阿難 齊名」嘉▼久

05 97 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》「尊ハ補写」

05 97 | 01 以仏神通那酌尽、以仏神通何酌尽、城関雲公葦益戊、以仏神通争酌尽、寂延尹古尊▼鳳、以仏神通争（何）酌尽「▼鳳ハ「イ何」ヲ左側傍記」尹▼鳳「【三木】何・那

05 97 | 02 経僧祇劫欲朝宗 歴僧祇劫欲朝宗▼久

05 97 | 03 「以言」―「弘誓深如海 以言」「城ノ弘誓深如海ハ推読」城関雲為延尹嘉益▼久鳳「ナシ」公尊

05 98 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》「雲ナシ、尊ハ補写」

05 98 | 01 叩凍履来寒谷月「字体ハ履ダガ、負ノ崩シトミルカ、惠阪校本ハ負テ統一」叩凍履来寒谷月「寒ニ反転符号有」★近「異同無」★延 叩凍履来寒谷水（月）尹▼鳳

05 98 | 02 払霜拾尽暮山雲

05 98 | 03 「保胤」―「ナシ」城関公葦寂尊戊▼久「採菓汲水 保胤」為★延嘉「採菓汲水 勸学会 保胤」尹▼鳳「同人」益

05 99 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益戊▼久鳳》「尊ハ補写、▼鳳ハ行間補入」

05 99 | 01 已終未習千年役

05 99 | 02 儻得難逢一乘文「上部余白ニ初ヲ書ク」城 初得難逢一乘文、

関雲公葦寂尹尊益▼鳳初（儻）得難逢一乘文「▼鳳ノ傍記ハ「儻（江）」寂尹▼鳳「【三木】初・儻

05 99 | 03 「同」―「採菓汲水 保胤」「城ノ水ハ推読」城関益▼久「採花汲水 保胤」雲「ナシ」公古尊「保胤」葦寂田戊「同上 保胤」為

06 00 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益戊▼久鳳》「尊ハ補写」【拾遺一三三八、村上御集】

06 00 | 01 いつしかといつしかん雲葦寂戊いつしかも葦戊

06 00 | 02 きみにとおもひしきみにとおんひし関雲於君止思之、★公きみはとおもひし為きみにおもひし▼鳳

06 00 | 03 わかなをはわがやをは古

06 00 | 04 のりのためにそ為法、公

06 00 | 05 けふはつみつるけふはひきつる公尹今日曳鶴、公けふはつみける延

06 00 | 06 「邑上御製」―「弘徽殿御八講五卷日 邑上御製」「城ノ卷日ハ推読」城関雲為尹益▼鳳「御ナシ尹益▼鳳」〔邑上村上▼鳳〕「ナシ」伊公尊田「弘徽殿御八講日 邑上御製」近「弘

徽殿御八講」★延「弘徽殿御八講立春日 邑上御製」嘉「弘徽殿御八講五卷 村上御製」切断ニヨリ「卷」以下不明、「弘

徽殿」以下抹消符号カ」▼久

06 01 | 00 《粘城近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益戊▼久鳳》「伊ナシ、尊ハ補写」【拾遺一三四三、千載集一二〇一】

06 01 | 01 こくらくは

06 01 | 02 るけきほとゝ

06 01 | 03 きゝしかと

06 01 | 04 つとめていたる

06 01 | 05 ところなりけりところなりけ□「磨滅」関

- 06 01-06 「ナシ」〔空也聖人〕「人ハ推読」城〔空也〕関雲葦寂尹益
戊▼鳳〔空也上人〕為延嘉古▼久
- 06 02-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益戊▼久鳳》〔尊ハ補写、
六〇三ノ次〕【新古今一九二〇】
- 06 02-01 阿耨多羅
- 06 02-02 三藐三菩提の三藐三ほの益
- 06 02-03 仏達
- 06 02-04 わかたつそまに我たつそまに葦我たつそまの延
- 06 02-05 名賀あらせたまへ〔以下参考「名賀」表記〕粘伊近田「名
やうか」城〔冥賀〕関雲益〔冥加〕公葦尊戊▼鳳〔冥か〕
延〔名か〕▼久
- 06 02-06 「伝教大師」〔採仏材木詠 伝教大師〕「城ノ詠ハ推読」城関
雲嘉〔採仏材詠 伝教大師〕伊近田▼鳳〔ナシ〕公尊〔採
仏材木 伝教大師〕為〔伝教大師 採仏□□〕益〔採仏材
伝教大師〕▼久
- 06 03-00 《粘城伊近寂為延嘉古尊田益平▼久鳳》〔関雲公葦戊ナシ、尊
ハ補写、田ハみかひくへき以下不明。▼鳳ハ六〇二ノ前二片
仮名細字補入、「証本無之」ト朱書】
- 06 03-01 このよにて
- 06 03-02 菩提のたねをハちすのたねを益
- 06 03-03 うへつれば
- 06 03-04 きみかひくへきナシ「磨滅カ」益
- 06 03-05 身とそなりぬる身とそなりける為
- 06 03-06 「左相府」〔読法文了贈菩提子念珠 左相府〕「菩提ト府ハ
推読」城〔読法文了贈師菩提子念珠 左丞相〕為〔講師ニ
贈菩提子ノ念珠ヲ 右相府〕嘉〔ナシ〕尊〔採仏□□〕贈□
□□念珠 左相府 伝教大師〕益〔読法文了賜（贈イ）師菩
提子念珠 左相府入道殿〕平〔読師贈菩提子念□ 左相府〕

- 70 00-25 僧
- 06 04-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益戊▼久鳳》【
珠 左相府〕▼鳳
- 06 04-01 蒼茫霧雨之霽初 蒼茫霧雨之晴初、嘉 蒼茫霧雨之霽（晴）初
▼鳳
- 06 04-02 寒汀鷺立 寒河鷺立〔河カ汀カ微妙〕公
- 06 04-03 重疊煙嵐之断処
- 06 04-04 晚寺僧帰 晚寺帰僧、益
- 06 04-05 「閑賦」〔ナシ〕公尊〔閑賦 張読〕為延嘉古▼久鳳
- 06 05-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益戊▼久鳳》【佳句】
- 06 05-01 野寺訪僧帰帶月
- 06 05-02 芳林携客醉眠花 芳林携客醉郷花、田
- 06 05-03 「鮑溶」〔鮑溶〕城寂〔ナシ〕「雲ハ後筆デ鮑溶ヲ書ク」伊
近関雲公葦尊〔鮑溶 贈東都趙堯夫処士〕為▼鳳〔東都趙堯
夫 東郊趙光文▼鳳〕〔鮑客〕延古戊〔鮑〕容 贈東郊
△〕嘉〔鮑□〕「磨滅カ」益〔鮑容〕▼久
- 06 06-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益戊▼久鳳》【文粹】
- 06 06-01 堂有母儀 堂在母儀▼久
- 06 06-02 莫以逗留於中天之月 莫以■留於中天之月、公
- 06 06-03 室有師跡 室有師□「摩損」公 室有師迹、尊
- 06 06-04 莫以偃息於五台之雲 莫□偃息於五台雲「磨損」公
- 06 06-05 「餞入唐僧 保胤」延〔餞入唐僧尙然上人 保胤〕嘉〔餞尙上
人起唐序 保胤〕延〔餞入唐僧尙然上人 保胤〕嘉〔餞尙上
上人赴唐序 保胤〕▼鳳
- 06 07-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益戊▼久鳳》【
- 06 07-01 明鏡乍開隨境照 明月乍開隨境照、公 明鏡乍開隨境照、益

06 07-02 白雲不著下山来 白雲不(不) 著下山来、公白(伯(江)) 雲
不著下山来▼鳳

06 07-03 「野」(「ナシ」) 公尊(「野相公」) 為延古(「野相公 贈鏡上人」)
嘉(「鏡上人因之訪 野相公」)▼鳳

06 08-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益大戊▼久鳳》「校本」大
ヲ採用、『古筆学大成』ニモ採用【】

06 08-01 観空浄侶心懸月 観空僧侶心懸月、関雲(「三木」) 僧侶・浄
侶

06 08-02 送老高僧首剃霜

06 08-03 「順」(「ナシ」) 公尊(「源順」) 嘉

06 09-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益大戊▼久鳳》「久ハ
六〇六ノ次、校本「大」ヲ採用、『古筆学大成』ニモ採用【本
朝麗藻】

06 09-01 鶴閑翅刷千年雪 鶴閑翅刷千□雪「磨損」公

06 09-02 僧老眉垂八字霜 □□眉垂八字霜「磨損」公

06 09-03 「為憲」(「為□」)「磨滅力」近(「ナシ」) 公尊大(「源為憲 和
藤賢才子」) 為(「源為憲 和藤憲才子登天台之時詩」) 嘉(「和上
天台作 為憲」)▼鳳

06 10-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益大戊▼久鳳》「校本」大
ヲ採用、『古筆学大成』ニモ採用【後撰集一二四〇、遍昭】

06 10-01 たらちめは たらちねは 城関雲公葦寂為延嘉尊益大戊▼久
鳳

06 10-02 かゝれとてしも かゝれとてしん 関雲(かゝれとてやしも
大

06 10-03 むはたまのうはたまの「校本不採用」公▼久(むまたまの
延

06 10-04 わかくろかみを わかくろかみは(を)「別筆」城 我くろか
みを葦

06 10-05 なたすやありけむ なたすや「あ」りけむ★近

06 10-06 「良僧正」(「遍昭僧正 良僧正イ本」) 城(「遍昭僧正」) 関雲葦
延(「遍昭僧正」)「校本モ六二三デハ照ト昭ヲ区別」★雲(「ナ
シ」) 公尊大(「遍照」) 寂(「良僧正遍照 出家時切髪見之」) 嘉▼
鳳(「遍照」) ナシ▼鳳(「遍昭」) 戊

06 11-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益大戊▼久鳳》【拾遺集一
三三一】

06 11-01 よのなかによのなかを「雲ハをトヨミガタイガ六二三参照」
城関雲公葦寂為古益大戊よのなかを(の)「別筆」城

06 11-02 うしのくるまのうし「の」くるまの城

06 11-03 なかりせは

06 11-04 おもひのいへを おんひのいへを雲 おもひの家 □「磨滅」
公

06 11-05 いかでいてまし いかで「イテ」まし「イテ」ハ推読「益

06 11-06 「ナシ」(「読人不知」) 葦大(「業平」) 為(「不知読人」) 嘉益(「不
知読人(業平イ)」) 嘉

06 12-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益大戊▼久鳳》【続古今八
〇一】

06 12-01 みわかほの 神川の公葦大

06 12-02 きよきなかれに きよきなかれに延

06 12-03 すゝきてし「推読可、異同無」★近(あらひてし) 公

06 12-04 わかなをさらに「推読可、異同無」★近

06 12-05 またやけかさむ □□□□かさむ「磨損」近(またやくたさむ
葦★延大

06 12-06 「ナシ」(「玄賓」) 城関葦為延益大戊▼久(「三輪清浄之意也」) 嘉

- 〔玄賓僧都〕〔古ハ校本重出〕古▼鳳〔玄賓法師〕古
- 70 00 26 閑居
- 06 13 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔六一三〕
 〔六二三ハ近ナシ、古筆学大成ヨリ六一三ハ補、藤田美術館
 蔵〕【文集】
- 06 13 01 不独記東都履道里有閑居泰適之叟不独記東都履道里有閑居
 泰適之叟、公〔適之叟ハ磨損カ〕田不独記東都履道里有閑居
 泰適之叟、安不〔記〕独東都履道里有閑居泰適之叟▼久
- 06 13 02 亦令知皇唐大和歲有理世安樂之音〔上部余白ニ欲ト□ヲ書
 ク〕城亦欲知皇唐大和歲有理世安樂之音〔雲ハ皇大唐和
 書キ、唐ヲ大ノ前ニ移ス符号有〕関雲葦戊令知皇唐大和歲
 有理世安樂之□〔磨損〕公亦識皇唐大和歲有理世安樂之音、
 益〔有〕〔有〕▼鳳
- 06 13 03 〔白〕〔ナシ〕公尊〔白 洛詩序〕為嘉〔序落序 白〕延
 〔洛序 白〕▼鳳
- 06 14 00 《粘城伊関雲公葦寂為延嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔六一三〕
 六二三ハ近ナシ】
- 06 14 01 宮車一去
- 06 14 02 楼台之十二空長 楼台之十二長空、葦為延嘉古尊益戊▼久
 鳳
- 06 14 03 隙駟難追
- 06 14 04 綺羅之三千暗老 羅綺之三千暗老〔雲ハ綺ヲ前ニ移ス符号有〕
 関雲綺之三千暗老、葦綺羅之三千暗〔老〕寂綺羅之千暗
 老、安
- 06 14 05 〔閑賦〕〔ナシ〕公尊〔閑賦 張誦〕為古▼久鳳〔同賦 張
 誦〕延〔閑居賦 張誦〕嘉
- 06 15 00 《粘城伊関公葦寂為延嘉古尊益安戊▼久鳳》〔六一三〕六二
 三八近ナシ、雲ナシ】

- 06 15 01 幽思不窮
- 06 15 02 深巷無人之処 深巷無令処、公深更〔巷〕無人之処、古深
 巷無人処、安深巷無人之夕▼久
- 06 15 03 愁腸欲断
- 06 15 04 閑窓有月之時
- 06 15 05 〔同上〕〔ナシ〕城関公葦尊益戊〔貧女賦〕寂〔白 貧女
 賦〕〔嘉ハ「浩虚舟イ」ト有〕為嘉〔貧女賦 浩唐舟 白〕
 ★延〔浩虚舟〕古〔白〕安〔貧女賦 康僚〕▼久〔貧女賦
 法虚舟〕▼鳳
- 06 16 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》〔六一三〕
 六二三ハ近ナシ、久ノ六一六・六一七ハ六二三ノ次】【文集、
 佳句】
- 06 16 01 鶴籠開処見君子 鶴籠閑処見君子、城鶴籠開処見君子、葦鷄
 籠開処見君子、益
- 06 16 02 書卷展時逢故人
- 06 16 03 〔白〕〔ナシ〕伊公尊〔白 不出門〕為嘉〔不出時 白〕延
 尹▼鳳〔不出時〔門〕〔六七〕 白〕▼鳳
- 06 17 00 《粘城伊関雲寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》〔六一三〕六二三
 ハ近ナシシ、久ノ六一六・六一七ハ六二三ノ次〕〔公葦安ナ
 シ〕【文集、佳句】
- 06 17 01 人間榮耀因縁浅 人間榮耀因縁浅、葦戊人間榮耀因縁深〔浅〕
 古
- 06 17 02 林下幽閑気味深
- 06 17 03 〔白〕〔同〕関雲〔老来生計 白〕為延尹嘉▼鳳〔ナシ〕
 尊
- 06 18 00 《粘城伊関公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》〔六一三〕六
 二三ハ近ナシ、雲ナシ】【文集】

- 06 18 | 01 官途自此心長別・宦(官)途自此心長別▼鳳
- 06 18 | 02 世事從今口不言
- 06 18 | 03 「白」〔同〕関葦「ナシ」公尊益「香鑪峰下新卜山居 白」
為▼鳳「香炉峰下新卜山居 白」延「香炉峰下新卜山居」
尹「白」草堂詩香炉峰新卜山居」嘉
- 06 19 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安多戊▼久鳳》「六一三」
「六二三」ハ近ナシ。城ハ桂マデ十四字、六二二ノ次。校本★
雲ナシトスルハ不審。寂ハ六二〇ノ次【文粹】
- 06 19 | 01 蕙帶蘿衣 蕙帶蘿衣、尹戊 蕙帶蘿衣、益多
- 06 19 | 02 抽簪於北山之北 抽替於北山之北、公 抽簪於北山之東(山)
寂 抽簪於北山之、安
- 06 19 | 03 蘭橈桂楫
- 06 19 | 04 鼓舷於東海之東 鼓■「舟十世」於東海之東「城ハ上部余白
ニ船ヲ書ク」城寂古益多 鼓船於東海之東、公 鼓■(舷)於
東海之東「■ハ「舟十世」」寂 鼓絃(棹)於東海之東、尹 鼓
棹於東海之東、安▼久
- 06 19 | 05 「江相公」〔ナシ〕公尊「江相公 花花乱帶衣序」為「後
江相公 二條院宴落花乱舞衣序」嘉「江相公 花花乱帶」多
〔江〕戊「落花乱舞衣 江相公」▼久
- 06 20 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安多戊▼久鳳》「六一三」
「六二三」ハ近ナシ、寂ハ六一九ノ前【後集】
- 06 20 | 01 都府樓纔看瓦色 都府樓看瓦色、公 都府樓「纔」看瓦色、多
- 06 20 | 02 觀音寺只聽鐘聲 觀音寺只聽鍾聲、多 觀音寺只聽聲、安
- 06 20 | 03 「不出門 菅」〔不老門 菅〕「老門ハ推読」城「ナシ」公
尊「菅」葦寂古戊「不出門詩 菅丞相」嘉
- 06 21 | 00 《粘城伊関雲寂為延尹嘉古尊益安▼久鳳》「六一三」ハ近ナシ、
公葦安ナシ、寂古ハ六二二ノ次【】

- 06 21 | 01 晦跡未抛苔径月
- 06 21 | 02 避喧猶臥竹窓風 壁喧猶臥竹窓風、関「□ヲ削ッテ避ヲ書ク、
壁力」雲 避宣猶臥竹窓風、延古
- 06 21 | 03 「佐幹」〔ナシ〕関古尊「平佐幹 同香炉峰下」為「香炉峰
下作 平佐幹」延「奉同香炉峰下作 平佐幹」尹▼鳳「佐幹
直幹 奉同香炉峰下」嘉
- 06 22 | 00 《兼》【五五二重出】
- 06 22 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》「六一三」
「六二三」ハ近ナシ、寂古ハ六二二ノ前【本朝麗藻】
- 06 22 | 01 陶門跡絶春朝雨 陶門跡絶春朝「雨」延
- 06 22 | 02 燕寢色衰秋夜霜 燕寢色衰秋夜、公 燕寢色衰秋夜相霜、安
- 06 22 | 03 「以言」〔閑中日月長 以言〕「城ノ月ト言ハ推読」城関延尹
古益安▼久鳳「ナシ」公尊「閑中日月長 江以言」為嘉
- 06 23 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「六一三」
「六二三」ハ近ナシ【古今七七〇、六帖、遍昭】
- 06 23 | 01 わかやとは
- 06 23 | 02 みちもなきまで みちんなきまで関雲
- 06 23 | 03 あれにけり
- 06 23 | 04 つれなき人を
- 06 23 | 05 まつとせしまに こふとせしまに関雲
- 06 23 | 06 「良僧正」〔遍昭 イ良僧正〕「イ良僧正」ハ別筆「城」〔遍
昭〕関雲寂「遍照」雲寂「ナシ」公尊
- 07 00 | 27 眺望
- 06 24 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》【文集、佳
句】
- 06 24 | 01 風翻白浪花千片 風翻白浪華千片、城
- 06 24 | 02 雁点清天宇 一行 雁点青天字 一行、★城近関雲公葦寂為延尹
嘉古尊益安戊▼久鳳

- 06 24 | 03 「白」〔ナシ〕公尊 〔江樓晚眺 白〕為延尹古▼鳳 〔白 江樓晚眺〕嘉
- 06 25 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》【】
- 06 25 | 01 出紫闌而東望
- 06 25 | 02 山岳半挿雲根之暗 山岳半雲根之暗、安
- 06 25 | 03 躋翠嶺而西顧 踏翠嶺而西顧、城延尹嘉古益▼鳳 躋翠嶺而領、公 躋翠嶺而顧、葦安
- 06 25 | 04 家鄉悉沒煙樹之深
- 06 25 | 05 「尊敬」〔ナシ〕公尊 〔尊敬 山寒花未坼〕為尹 〔山寒花来坼序 尊敬〕〔来カ〕延 〔山寒花未坼序 尊敬〕嘉古▼鳳
- 06 26 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》〔久ノ六 二六・六二七・六二九ノ次〕【文粹】
- 06 26 | 01 見天台山之高巖
- 06 26 | 02 四十五尺波白 四十五尺之波白、嘉 四十五尺浪白 〔▼鳳ハ浪ノ旁ニ削訂有、波ヲ傍記〕尹▼久鳳
- 06 26 | 03 望長安城之遠樹
- 06 26 | 04 百千万莖薺青 百千万莖之薺青、嘉
- 06 26 | 05 「順」〔ナシ〕公尊 〔春生霽色中序 順〕〔嘉ハ「春色生晴中序イ」ヲ傍記〕為延尹嘉▼鳳 〔順 春生霽色中〕古
- 06 27 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益多戊▼久鳳》〔久ノ六 二六・六二七・六二九ノ次〕【】
- 06 27 | 01 江霞隔浦人煙遠 江霜隔浦人煙遠、葦 江〔紅〕霞隔浦人煙遠 〔嘉ノ傍記ハ「紅一本」、▼鳳ノ傍記ハ「紅〔江〕」〕尹嘉▼鳳
- 06 27 | 02 湖水連天雁点遙 湖水〔白浪〕連天雁点遙、尹▼鳳
- 06 27 | 03 「直幹」〔直幹 菅三品〕城嘉 〔菅三〕関戊 〔菅三品〕雲▼久 〔ナシ〕公尊 〔菅〕葦
- 06 28 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益多戊▼久鳳》【】
- 06 28 | 01 一行斜雁雲端滅

- 06 28 | 02 二月余花野外飛
- 06 28 | 03 「順」〔ナシ〕公尊 〔春日眺望 順〕〔尹ノ望ハ不明〕為延尹嘉古多▼久鳳
- 06 29 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊益多戊▼久鳳》〔雲ナシ〕【】
- 06 29 | 01 老眼易迷殘雨裏 老眼易迷殘雨後、城尊多▼久 老眼易迷殘雨裏〔後〕尹▼鳳 老眼易迷殘雨晚〔裏〕寂
- 06 29 | 02 春情難繫夕陽前
- 06 29 | 03 「篤茂」〔ナシ〕伊公尊 〔同前 篤茂〕為多▼久 〔同 篤茂〕★延尹古▼鳳 〔藤篤茂 同〕嘉
- 06 30 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益多古戊▼久鳳》〔公ハ一七ノ次ニ重出〕〔古今五六、新撰和歌、六帖、素性〕
- 06 30 | 01 みわたせは
- 06 30 | 02 やなきさくらを
- 06 30 | 03 こきませて
- 06 30 | 04 みやこそはるの みやこそ花の延
- 06 30 | 05 にしきなりける にしきなりけれ近葦益
- 06 30 | 06 「素性」〔ナシ〕近公尊 〔素性法師〕為嘉
- 70 00 28 餞別
- 06 31 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》【文集、佳句】
- 06 31 | 01 与君後会知何処
- 06 31 | 02 為我今朝尽一盃
- 06 31 | 03 「白」〔ナシ〕公尊 〔臨都駅送崔十八 白〕〔鳳ハ詩題方後、▼鳳ハ〔十八〕〕為延嘉▼鳳 〔白 臨都駅送崔〕尹
- 06 32 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》〔久ノ六 三二・六三三・六三四・六三六の次〕【文粹】

- 06 32 | 01 前途程遠 | 前途程遙、公
- 06 32 | 02 馳思於雁山之暮雲 | 馭思於雁山之暮雲、関雲公
- 06 32 | 03 後会期遙
- 06 32 | 04 霑纓於鴻臚之曉淚 | 霑纓於鴻樓之曉淚、関雲 | 【三木】鴻樓・鴻臚
- 06 32 | 05 〔江相公〕 | 〔江〕関戌 | 〔ナシ〕公尊 | 〔後江相公〕寂 | 〔後江相公〕於鴻臚館餞北客序 | 〔於鴻臚館餞北客序 江相公〕延 | 〔江相公 餞蕃客序〕尹 | 〔後江相公 於鴻臚館餞北客序 朝綱値テ唐ノ使作也〕嘉 | 〔餞蕃客序 於鴻臚館餞北客序 江相公〕▼鳳
- 06 33 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》 | 〔久ノ六 三二・六三三・六三四ハ六三六の次〕
- 06 33 | 01 昔聚丹鳥
- 06 33 | 02 競寸陰於十五年之間
- 06 33 | 03 今迎画熊 | 今促画熊、城尹尊▼鳳 | 今促 | 〔迎〕画熊 | 尹▼鳳ノ傍記ハ「迎〔江〕」、▼鳳ハ左側傍記 | 城尹▼鳳 | 今迎尽態、公 | 今迎・〔侵〕画熊、延 | 今迎尽態、嘉 | 今迎画態、古
- 06 33 | 04 分手於三百盃之後 | 歎分手於三百盃之後、城 | 欲分手於三百盃之後、伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳
- 06 33 | 05 〔ナシ〕 | 〔順〕城伊近関雲葦寂益安戊▼久 | 〔源順 山川千里別序〕為 | 〔山川千里別序 順〕延尹古▼鳳 | 〔川河、尹古▼鳳〕 | 〔源順 山河千里別序 本云惜寸陰忘尺玉 受領車ノ簾ニ熊ヲ画〕嘉
- 06 34 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》 | 〔久ノ六 三二・六三三・六三四ハ六三六の次〕 | 【文粹】
- 06 34 | 01 楊岐路滑
- 06 34 | 02 吾之送人多年 | 我之送人多年、城関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼鳳 | 我送人多年▼久

- 06 34 | 03 李門浪高 | 李門波高、城近関雲公葦寂延嘉古尊益安戊▼久鳳 | 李門浪 | 〔波〕高、尹 | 李門波 | 〔浪〕高▼鳳
- 06 34 | 04 人之送我何日
- 06 34 | 05 〔餞諸故人序 以言〕 | 〔以言〕城関雲葦寂益安戊▼久 | 〔餞諸故人序〕伊 | 〔ナシ〕公尊 | 〔江以言 別路花飛白序〕為 | 〔別路花飛白序 以言〕延尹嘉古▼鳳
- 06 35 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》 | 【
- 06 35 | 01 万里東來何再日 | 〔上部余白ニ万ヲ書ク〕城 | 万里東何來再日 | 〔来ニ反転符号有〕葦
- 06 35 | 02 一生西望是長襟
- 06 35 | 03 〔野〕 | 〔ナシ〕公寂尊 | 〔野相公 酬沈卅見寄兼叙謫別意〕為 | 安 | 〔野杉公〕延 | 〔訓沈〔三十〕 野相公〕尹▼鳳 | 〔訓〕訓▼鳳 | 〔野相公 寄唐客〕嘉 | 〔野相公〕古益
- 06 36 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》 | 〔雲ナシ〕
- 06 36 | 01 九枝灯尽唯期曉
- 06 36 | 02 一葉舟飛不待秋
- 06 36 | 03 〔庶幾〕 | 〔ナシ〕公寂古尊 | 〔庶幾 餞北客〕為 | 〔於鴻臚館餞北客 菅庶幾〕延尹嘉▼鳳 | 〔菅庶幾〕▼久
- 06 37 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》 | 【文章】
- 06 37 | 01 欲以浮生期後会
- 06 37 | 02 還悲石火向風敲 | 還悲石火向風敲、関雲 | 還悲石火向風敲、益 | 【三木】先・還
- 06 37 | 03 〔菅〕 | 〔呈斐大使 菅〕 | 〔大使ハ推読〕城 | 〔ナシ〕公寂尊 | 〔和大使之什 菅〕為延古 | 〔和斐大使之什 菅〕尹▼鳳 | 〔呈斐大

使来時ノ別詩 菅三品 菅家本「嘉」〔星裴大使 菅〕益〔皇
斐大使 菅〕〔皇カ〕安〔餞斐大使 菅〕▼久

06 38 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》〔後撰集
一三〇六、六帖、金玉集〕

06 38 | 01 おもひやる「おんひやる関雲

06 38 | 02 こゝろはかりは「心許は〔参考文字遣〕公こゝろ許は〔参考
文字遣〕葦

06 38 | 03 さわらしを「参考仮名遣」粘近「さはらしを」〔参考仮名遣〕城
伊関雲公葦安▼貞鳳「かはらしを延

06 38 | 04 なにへたつらん

06 38 | 05 みねのしらくも「みねのしらくん関「みねの□□くも」〔摩損〕
寂

06 38 | 06 「直幹」〔白雲千里外 直幹〕〔外ノ下ニ「イ」アルカ〕城〔白
雲千里別 直幹〕関雲延嘉古益安▼久鳳〔ナシ〕公尹尊〔白
雲千里別 直幹上〕為

z0 33 | 00 《東経》【五一九重出】

06 39 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》〔金玉集、
元真〕

06 39 | 01 としことに「としこと」の城関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久
鳳

06 39 | 02 はるのわかれを

06 39 | 03 あはれとも「あはれとん関雲伊葦戊▼久

06 39 | 04 ひとにおくる「ひとにわかる」尹

06 39 | 05 人そしりける「人そし□ける」〔磨損〕寂「人そしるらむ益」人
そしの□む安

06 39 | 06 「清原元真」〔蔵人所餞 元真〕城関雲尹嘉益安▼久鳳〔ナ
シ〕公尊〔元真〕葦寂〔蔵人所餞 元真上〕為〔蔵人所餞
元直〕延〔蔵人所餞 元真〕古〔蔵人所餞〕戊

元直〕延〔蔵人所餞 元真〕古〔蔵人所餞〕戊

06 40 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》〔為ハ細字
二行書、同筆ニテ補〕〔古今三三七、新撰和歌、六帖、金玉
集〕

集

06 40 | 01 いのちたに

06 40 | 02 こゝろにかなふ

06 40 | 03 ものならは

06 40 | 04 なにかわかれの

06 40 | 05 かなしからまし「かなしかるへき城為延尹嘉古尊益安▼鳳悲し可
借、葦「かなし□□」〔磨損〕まし寂くるしかるへき益

06 40 | 06 「ナシ」〔遊女 白目〕城関雲〔白女〕寂〔遊女白女〕葦為
延尹嘉古益安▼鳳〔餞源実赴鎮西 遊女白女〕▼久

70 00 | 29 行旅 行路、葦

佳句

06 41 | 01 孤館宿時風帶雨

06 41 | 02 遠帆帰処水連雲「遠帆帰処連雲、益

06 41 | 03 「許渾」〔遊女 許渾〕城〔ナシ〕公古尊〔別李謝 許渾〕
為延尹▼鳳〔依州別李謝 許渾〕嘉

06 42 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》【
06 42 | 01 行々重行々

06 42 | 02 明月峽之暁色不尽

06 42 | 03 眇々復眇々

06 42 | 04 長風浦之暮声猶深「長風浦之暮声猶深、益

06 42 | 05 「順」〔ナシ〕関公寂尊〔源順 山川千里別序〕為嘉〔山
川千里別序 順〕延尹古▼鳳〔川河、尹古▼鳳〕

06 43 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳》【
06 43 | 01 暁入長松之洞

06 43 | 02 巖泉咽嶺猿吟 巖泉咽兮嶺猿吟、雲尹嘉益▼鳳兮兮(而)▼
鳳(巖泉咽(兮)嶺猿吟「後筆」雲巖泉咽而嶺猿吟、公為
延尹尊(而)(而)尹)

06 43 | 03 夜宿極浦之波 夜宿極浦之浪、公

06 43 | 04 青嵐吹皓月冷 青嵐吹兮皓月冷、雲尹嘉益▼鳳青嵐吹(兮)
皓月冷、雲青嵐吹而皓月冷、公為尊青嵐吹兮(而)皓月冷、
尹▼鳳

06 43 | 05 (為雅)(ナシ)公尊 (別路江山遠序 藤為雅)為延尹嘉

鳳(別路)路別▼鳳(藤為雅)古▼久

06 44 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》【】

06 44 | 01 渡口郵船風定出

06 44 | 02 波頭滴処日晴看 波頭滴処日晴看「上部余白ニ「謫イ」ヲ書
ク」城

06 44 | 03 (野)(ナシ)公尊 (將赴謫所 野相公)為延尹▼鳳(將)時、
延(所)処、尹(野相公 將赴謫所 篁自り隱岐国 被召

返時二作也)嘉(野相公)古益▼久

06 45 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》【】

06 45 | 01 洲蘆夜雨他郷涙

06 45 | 02 岸柳秋風遠塞情 岸柳秋風遠塞情、公葦為延益戊

06 45 | 03 (直幹)(ナシ)伊公葦尊 (直幹 秋夜宿駅館)為(秋宿
駅館 直幹)延尹嘉▼鳳(館)ナシ尹(直幹)橋直幹、尹▼
鳳

06 46 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》【】

06 46 | 01 蒼波路遠雲千里

06 46 | 02 白霧山深鳥一声「上部余白ニ薄ヲ書ク」城 薄霧山深鳥一声、
近関雲公葦尊益戊薄(白)霧山深鳥一声、雲白(薄)霧山
深鳥一声「朱」為

06 46 | 03 (同)(ナシ)公葦尊 (同上)寂(直幹 石山作)為(石山
作 同人)延尹▼鳳(直幹 石山作 於足柄山作也上句ハ父
下句女付タルナリ云)嘉(同人)古益(直幹)戊

06 47 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》【古今四〇
九、新撰和歌、六帖、金玉集、人麿】

06 47 | 01 ほのくくと

06 47 | 02 あかしのうらの

06 47 | 03 あさきりに

06 47 | 04 しまかくれゆく

06 47 | 05 ふねをしそおもふ ふねをしそおん 関雲▼久 舟をしそおふ
う★延

06 47 | 06 (人丸)(ナシ)伊公葦尊

06 48 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》【古今四〇
七、新撰和歌、和歌体十種】

06 48 | 01 わたのはら

06 48 | 02 やそしまかけて

06 48 | 03 こきいてぬと 漕出ぬと公こきてぬと 寂嘉こいてぬと「破
損力」▼久

06 48 | 04 人にはつけよ 人にはつけき(よ)「別筆」城

06 48 | 05 あまのつりふね

06 48 | 06 (野)(ナシ)「雲ハ磨滅カ」雲公葦寂尊 (野相公)為延古
益▼久(配流於隱岐時詠 野相公)尹▼鳳(野相公 配流
於隱岐国時)嘉(野篁)戊

06 49 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益戊▼久鳳》「近ナシ、校
本ハ裁断ノタメ不明トスル、古筆学大成ヨリ補、書芸文化院・

春敬記念書道文庫蔵】「拾遺抄、拾遺集三三九、麗花集、金
玉集、兼盛】

06 49 | 01 たよりあらは

- 06 49 02 みやこへいかていかてみやこへ公為延嘉古尊益如何てみやこへ公益みやこへ寂いかてみやこに尹▼鳳
- 06 49 03 つけやらむ
- 06 49 04 けふしらかはの
- 06 49 05 せきはこえぬと
- 06 49 06 〔兼盛〕〔ナシ〕公尊 〔平兼盛〕延
- 70 00 30 庚申
- 06 50 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊》久鳳 【文苑英華、佳句】
- 06 50 01 年長每勞推甲子 長年每勞推甲子 〔雲八年ニ反転符号有〕関雲
- 06 50 02 夜寒初共守庚申 夜寒初無守庚申、公安 夜寒初共寺庚申、葦
- 06 50 03 〔許渾〕〔ナシ〕関公古尊 〔許渾 題玉山人〕為 〔贈玉山人 計渾〕★延嘉〔計渾 許渾、嘉〕 〔贈玉山人 許渾〕尹▼鳳
- 06 51 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊》久鳳 【文章】
- 06 51 01 己酉年終日少 己酉年終日冬少 〔冬ニ反転符号有〕▼久
- 06 51 02 庚申夜半曙光遲
- 06 51 03 〔菅〕〔ナシ〕公尊 〔庚申夜述所懷 菅〕為尹▼鳳〔懷 ナシ 尹〕〔菅三品 菅家 庚申夜述所懷〕嘉
- 06 52 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊》久鳳 【
- 06 52 01 おきなかの おきかなかの安
- 06 52 02 えさるときなき えさるかたなき為延嘉尊 えさることなき▼鳳
- 06 52 03 つりふねは あまをふねは為 あまふねは益
- 06 52 04 あまやさきたつ あまやさきたつ寂

- 06 52 05 いをやさきたつうをやさきたつ尹尊▼鳳 いほやさきたつ延安戊▼久
- 06 52 06 〔ナシ〕〔順〕嘉
- z0 34 00 《公尹安》▼鳳
- z0 34 01 いかて猶
- z0 34 02 人にもとはん
- z0 34 03 あやしきは
- z0 34 04 おもはぬなかの
- z0 34 05 えさるましきを えさるましきは安
- 70 00 31 帝王 帝王〔付法皇〕城公葦寂為延尹嘉古尊益安戊▼久鳳 〔付法皇 付法王、為益 付法皇（王イ） 嘉〕
- 06 53 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊》久鳳 【
- 06 53 01 漢高三尺之劍 漢高三尺 〔之〕劍、公
- 06 53 02 坐制諸侯
- 06 53 03 張良一卷之書
- 06 53 04 立登師傅 立師傅 〔欄外ニ「登」アリ〕下
- 06 53 05 〔後漢書〕〔ナシ〕公尊 〔漢書〕関 〔後漢書 但無後漢書〕寂 〔後中書王〕古
- 06 54 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊》久鳳 【
- 06 54 01 項庄之会鴻門 項庄会鴻門、伊 項莊之会鴻門、為延尹
- 06 54 02 寄情於一座之客
- 06 54 03 漢祖之帰沛郡
- 06 54 04 傷思於四方之風
- 06 54 05 〔後漢書〕〔同〕城関雲延尹古下戊▼鳳 〔ナシ〕近公尊 〔同上〕寂 〔調和歌舞策 直幹同 藤雅材〕為 〔已上後漢書 調和歌舞策 藤雅材〕嘉

06 55 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊下益安戊》久鳳》「久

ノ六五五六六ノ次」【文集】

06 55 | 01 四海安危照掌内 四海安危照掌内 (裏) 尹▼鳳

06 55 | 02 百王理乱懸心中

06 55 | 03 「百練鏡 白」底本ハ活字本ニヨツテ判断ガ異ナルガ「練

デヨイ」 「百練鏡ハ推読」城 「百練鏡 白」★関雲為 「ナ

シ」公尊 「白」葦下戊▼久 「ナシ」寂 「異同無」★延 「百

練鏡」安

06 56 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊下益安戊阪》久鳳》【文

集、佳句】

06 56 | 01 幸逢堯舜無為化 幸逢堯舜死 (無) 為化、城 幸逢堯舜無為化

百、安

06 56 | 02 得作羲皇向上人 得作儀皇向上人、尹尊▼鳳

06 56 | 03 「白」 「同」 「校本等ハ白トミルガ如何」雲 「ナシ」公尊下

「已上白」寂 「白」池上閑吟為尹▼鳳 「口上 白」 「口ハ

空白、己カ」延 「白」池上閑吟奉讚太宗也」嘉

06 57 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊下益安戊阪》久鳳》「雲ナ

シ」【佳句】

06 57 | 01 聖皇自在長生殿 聖皇自有長生殿、城関公葦下益安戊▼久

06 57 | 02 不向蓬萊王母家 不問 (向) 蓬萊王母家、城

06 57 | 03 「楊衡」 「ナシ」公葦尊下 「上春詞 楊衡」為延尹嘉▼久

鳳

06 58 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益法安戊阪》久鳳》【古

今集序】

06 58 | 01 仁流秋津洲之外 仁流秋津洲之、公 仁流津洲之外、益

06 58 | 02 惠茂筑波山之陰 惠茂筑波山之陰、関雲戊

06 58 | 03 淵變作瀨之声 淵變作瀨声、雲 淵變作瀨之音、公安 淵變為

瀨之声、寂▼久

06 58 | 04 寂々閉口

06 58 | 05 沙長為巖之頌 砂長為巖之頌、城関雲為尹尊▼鳳

06 58 | 06 洋々滿耳 洋々滿「耳ハ磨滅カ」公

06 58 | 07 「和歌序 淑望」 「倭哥序 淑望」城関雲寂益安「淑望 紀家

淑望、益」 「ナシ」公尊 「古今和歌序 紀淑望」為延 「古今

和歌集序 紀淑望」尹古▼鳳 「古今序 紀淑望」嘉▼久 「淑

望」戊 「古今和歌序 淑望」阪

06 59 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益法安戊阪》久鳳》【文

粹】

06 59 | 01 梁元昔遊

06 59 | 02 春王之月漸落

06 59 | 03 周穆新会

06 59 | 04 西母之雲欲歸

06 59 | 05 「菅三品」 「菅三」関雲葦 「ナシ」公尊 「菅」寂 「鳥声韻管

絃序 菅三品」為延嘉古 「内宴鳥声韻管絃序 菅三品」尹▼

鳳 「菅三品 内宴鳥声韻管絃」阪

06 60 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益法安戊》久鳳》「近ハ

「者我君也」以下六六四マデ古筆字大成ニヨル」【文粹】

06 60 | 01 布政之庭 敷政之庭▼久

06 60 | 02 風流未必敵於崑閩 風流未必敵崑閩、公安

06 60 | 03 兼之者此地也 兼之此地也、伊公安

06 60 | 04 好文之世 好文之代「城ハ上部余白ニ世ヲ書ク」城嘉「好文之、

公安「好文之世 (代) 「代」旁朱」為

06 60 | 05 德化未必光于黄炎 德化必光于黄炎、公德化未必光于黄炎、

安 德化未必光于黄炎▼久

06 60 | 06 兼之者我君也 兼之我君也、公 兼之者吾君也、「者」ハ補

寂

- 06 60-07 「冷泉院序 菅三品」〔ナシ〕公尊〔菅三〕葦〔花光水上浮序 菅三品〕為〔侍宴冷泉院池台序花光水上浮 菅三品〕延〔侍宴冷泉院池亭序 菅三品〕〔鳳ハユ、シウヨキ〕ト有〔尹〕▼鳳〔花光水上浮序 菅三品 村上御時 冷泉院序〕嘉〔花光水上浮冷泉院序 菅三品〕古〔菅三品〕戊▼久
- 06 61-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益法安戊▼久鳳》〔近ハ「者我君也」以下六六四マデ古筆学大成ニヨル、田ハ六六一二「謚之述百王」ヨリ存〕〔法「謚」以下不明〕〔文粹〕
- 06 61-01 榮啓期之歌三樂〔校本ハ啓ノ口ヲ石トスル、石ニミエルガ崩シノ範圍トスル〕公
- 06 61-02 未到常樂之門
- 06 61-03 皇甫謐之述百王・皇甫謐之述百王、関・皇甫謐之速百王、公
- 06 61-04 猶暗法王之道 猶暗法皇之道、城尹古戊▼久鳳〔猶〕暗法王之道、延 猶暗法皇（王）之道▼鳳
- 06 61-05 〔江〕〔ナシ〕公尊〔翫紅葉応太上法皇製序 後江相公〕為延尹嘉▼鳳〔製掣★延〕〔後江相公〕江相公、延尹▼鳳〔江相公 翫紅葉序〕古〔江相公〕益▼久
- 06 62-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔近ハ「者我君也」以下六六四マデ古筆学大成ニヨル〕
- 06 62-01 玉辰日臨文鳳見 述玉辰日臨文鳳見、益玉辰日臨父鳳見、安
- 06 62-02 紅旗風巻画竜揚 紅旗風巻臥竜揚〔雲ハ後筆デ臥ヲミセケチニシテ画ヲ書ク〕城関雲
- 06 62-03 〔朝拝 帥〕〔朝拝 帥大殿〕城〔異同無〕★近〔ナシ〕公葦尊〔儀同三司〕寂古戊▼久〔元日極殿前陪從 儀同三司〕為延尹▼鳳〔極殿 大極殿、延尹▼鳳〕〔元日大極殿前陪從 任輔大臣朝拝時 藤伊周 儀同三司〕嘉
- 06 63-00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔近ハ「者

- 06 63-01 刑鞭蒲朽蚩空去 刑鞭蒲朽〔腐〕蚩空去〔左側傍記〕▼鳳
- 06 63-02 諫鼓苔深鳥不驚 諫鼓草深鳥不驚、益〔深鳥マデ存〕安
- 06 63-03 〔国風〕〔無為而治 国風〕城為尹〔無為西（而）治 国風〕〔治ハ推読〕★城〔無為而為 国風〕近関田〔ナシ〕公葦尊〔無為而治国 藤国風〕延〔無為而治 小野国風〕嘉〔無為而治 国風〕古〔無為而 国風〕益〔無為而治 藤国風〕▼久
- 06 64-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益戊▼久鳳》〔近ハ「者我君也」以下六六四マデ古筆学大成ニヨル〕〔古今集序、六帖〕
- 06 64-01 なにはつに
- 06 64-02 さくやこのはな
- 06 64-03 ふゆこもり
- 06 64-04 いまはゝるへといまは春へに公
- 06 64-05 さくやこのはな
- 06 64-06 〔ナシ〕〔献大鷓鴣天皇 主仁〕城〔献大鷓鴣天皇 王仁〕関雲尹古益▼久鳳〔大ナシ益〕〔王仁〕寂戊〔献大鷓鴣天皇 王紀〕為〔献大鷓鴣天王〕延★田〔天王〕天皇〔推読〕田〔献大鷓鴣天皇 仁命皇子也 王仁〕嘉
- 06 65-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益多戊阪▼久鳳》〔近ナシ〕
- 06 65-01 ちりぬれとちりぬれは公葦
- 06 65-02 またくるはるはまたさくはるは寂古
- 06 65-03 さきにけり〔りハ推読〕城さきぬめり公葦延古尊益戊★田 阪多
- 06 65-04 ちとせのゝちはちとせのゝちな雲千世のゝちは延

06 65 05 きみをたのまむ きみをためまむ古
 06 65 06 「小松天皇御製」 「今皇子折梅花賜昭宣公 小松天皇御製」
 「城ノ花ト照ハ推読」城関為古嘉益多▼久「皇子皇古」照昭、
 為嘉多「御製御制▼久」 「後筆デ今皇子折梅花賜昭宣公ヲ書
 ク」★雲「ナシ」公尊★田阪「小松天皇」寂「小松天王御
 製」★延戊「今皇子折梅花賜昭宣公 光孝天皇」尹▼鳳「今令
 ▼鳳」

70 00 32 親王「付王孫」親王「雲ハ後筆デ付王孫ヲ書ク」関雲公
 06 66 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益多戊▼久鳳》【文集】
 「校本誤リカ」

06 66 01 庫車軟輦貴公主「輦ニ輿ヲ傍記」★延 庫車軟輿貴公主、為庫
 車次輦貴公主「次カ」田

06 66 02 香衫細馬豪家郎 香衫細馬高家郎、関雲

06 66 03 「牡丹芳 白」 「牡丹芳 白」★近★延「ナシ」公尊「白」
 葦古戊▼久

06 67 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益多戊▼久鳳》「六六
 七三」桂 以下六六七四マデ公ナシ【文粹】

06 67 01 東平蒼之雅量

06 67 02 寧非漢皇褒貴無双之弟哉

06 67 03 桂楊鑠之文詞 桂陽鑠之文詞、城嘉益▼久 桂陽鑠之文詞（辞）
 城 桂楊鑠之文詞（辞）雲 桂陽鑠之文辭、葦寂延尹古尊田多

戊▼鳳 桂陽鑠之文辭（詞）「朱」為

06 67 04 亦是齊帝寵愛第八之子也 又是齊帝寵愛第八之子也、延

06 67 05 「第八親王書始 菅三品」 「菅三品」近 「第八親王書始

菅三」関「ナシ」公尊「菅三」葦「聴第八親王讀書如読孝経
 序 菅三品」為★延尹嘉古▼鳳「聴ナシ嘉」 「讀書如読孝経
 延 讀書、尹古▼鳳 御読書始、嘉」 「読孝経序 孝経序、尹古

▼鳳」 「第八親王始読教経序 菅三品」多「菅」戊

06 68 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益多戊▼久鳳》【文粹】

06 68 01 江都之好勁捷也 江都之好勁捷「雲ハ後筆デ也」ヲ書ク★
 関雲 江東之好勁捷也、公

06 68 02 七尺屏風其徒高 七尺之屏風其徒高「雲ハ後筆デ之ヲミセケ
 チニスル」城関雲▼久「屏風其徒高」ヲ誤ツテ、六六七四
 「第八之子也」ノ後ニ続ケル」★尊

06 68 03 淮南之求神仙也 淮南之求神仙、★近▼久 淮南之求神仙「也」
 雲

06 68 04 一旦乘雲而何益 一旦乘雲「而」何益、雲 一旦乘雲其何益、為
 嘉 一旦乘雲而「其」何益、尹▼鳳 一旦乘雲而終何益▼久

06 68 05 「順」 「ナシ」公尊「源順 霜葉滿林紅応李部王教」為「霜
 葉滿林紅応李部王教 順」延尹古▼鳳「李部王教 李王教序、
 尹 李部王教序▼鳳」 「源順 霜葉滿林紅序」嘉「霜葉滿林
 池序応李王教 順」多

06 69 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益多戊▼久鳳》【

06 69 01 開卷已知為子道 開卷已知子道、公

06 69 02 秋風悵望鼎湖雲 秋風張望鼎湖雲、古

06 69 03 「保胤」 「第七親王始読孝経 保胤」 「城ノ読ト胤ハ推読」
 城関雲延尹嘉古田益▼鳳「第七第八、古田」 「孝経 孝経序、
 嘉」 「ナシ」公尊「第七親王始読孝経 慶保胤」為

06 70 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益多戊▼久鳳》【

06 70 01 我王孝行先何到 我王孝（高イ） 行先何到「朱」伊

06 70 02 梧岫秋風一片煙 梧岫秋風一片煙「雲ハ後筆デ岫ニ岫ヲ傍記」
 関雲 梧桐秋風一片煙、公 梧「桐」岫風一片煙、益 梧「山十
 里」秋風一片煙、多「三木」梧岫・梧岫

06 70 03 「雅規」 「第八親王 雅規」城関雲尹田益「雅紀」★近「ナ

シ)公尊「第八親王始読孝経 菅雅規」[延ノ孝経ハ推読]為
★延嘉▼鳳「同 菅雅規」古「第八親王始読孝経 雅規」
多

06 71-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益多戊▼久鳳》[延
久ハ六七二ノ次]■

06 71-01 此花非是人間種 此華非是人間種、城此花是非人間種▼
久

06 71-02 瓊樹枝頭第二花 瓊樹頭第二花、関瓊樹枝頭第三花、寂

06 71-03 [江 名花在閑軒]「名花在閑軒 王孫入学」[軒ハ推読]

城「[江]「雲ハ後筆デ名花在閑軒ヲ書ク、続ク王孫入学モ後
筆カ」伊近雲戊「名花在閑軒 王孫入学 江」関田「[ナシ]
公尊「[王入学 江]葦「名花在閑軒 王孫入学 後江相公」
為多「[同前 菅三品]「詩ノミ入替カ」★延「名花在閑軒
後江相公」尹▼鳳「閑軒閑、尹」「名花在閑軒 第八親王
入学 後江相公」嘉「[王孫入学 後江相公]古「[名閑軒王孫
入学 江相公]益「[名花在閑軒 江相公]▼久

06 72-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益平多戊▼久鳳》[延
ハ六七一ノ前]■

06 72-01 此花非是人間種 此華非是人間種、城公田平 此花是非人間種
▼久

06 72-02 再養平台一片霞

06 72-03 [同前 菅三品]「[同前]城「[菅三品]伊近古戊▼久「[同前
菅三]関「[菅三]雲「[ナシ]公尊「[同前 菅葦益「[名花
在閑軒 後江相公]★延

06 73-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益平多戊▼久鳳》[葦ハ
漢字表記難読、寂ハ磨損甚シク多ク後人筆ニテ上ヲナゾル]
【拾遺集一三五、上宮聖徳法王帝説、日本靈異記、三宝絵】

06 73-01 いかるかのいかるかや城為延尹嘉尊益平▼久鳳

06 73-02 とみのをかはのとひのをかはの城関戊 鳶雄蝦蟇之、戊

06 73-03 たえはこそ

06 73-04 わかおほきみの

06 73-05 みなはわすれめ「[み]なをわすれめ城「みなをわすれめ関
雲尹為古田益多戊「[み]なをわすれめ益「御名遠忘海将、
戊

06 73-06 [達摩和尚]「[猷聖徳太子 達摩和尚]「雲ハ猷ヘノ傍記ヲ削
ルカ」城伊近関雲葦為延益平多戊▼久「[太子]天子、戊「[磨摩、
伊近葦益平多戊]「[ナシ]公寂古尊「[飢人猷聖徳太子]尹▼
鳳「[猷聖徳太子 達摩和尚 文殊代飢人上聖徳太子哥反]」
嘉「[猷聖徳太子]「校本ハ作者名ヲ不明トスル、『古筆学大
成』釈文一五二指摘ナシ」田

70 00-33 丞相「付執政」丞相、城関雲葦延戊「丞相、公安

06 74-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平▼久鳳》[後
漢書]

06 74-01 季文子妾不衣帛

06 74-02 魯人以為美談

06 74-03 公孫弘身服布被 公孫弘身服布伎、公公孫身服布被、安公
絲(孫)弘身服布被、平

06 74-04 汲黯譏其多詐「校本ハ詐ノ篇ヲ糸トスルガ判読」公汲黯譏
其多詐、田

06 74-05 [後漢書]「[ナシ]公尊安「[後漢書王良伝]寂「[後漢書第
十七王良伝論]為嘉「[後漢書]後漢書文、嘉「[後漢書王良伝
論]延古「[後漢書王良伝論「伝十七」]尹▼鳳「[王良]王郎▼
鳳」

06 75 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳《田ハ「戚」以下不明》【漢書】

06 75 | 01 百里奚乞食於道路百里奚乞喰於道路田百里■乞食於道路平

06 75 | 02 穆公委以政繆公委以政公安穆公委之(イ死)以政嘉

06 75 | 03 甯戚飼牛於車下甯戚(子イ)飼牛於車下「伊ハ朱、戊ハ「イナシ」伊戊甯戚子飼牛於車下、寂為延嘉古平甯戚(子イ)飼牛於車(居)下、尹

06 75 | 04 恒公任以国桓公任以国、城伊関雲公葦寂為延尹古尊益安戊平▼久桓公任之(イ死)以国、嘉

06 75 | 05 「漢書」(「ナシ」関雲公尊「漢書郵陽上書文」為延古平「郵陽那陽、延鄒陽、古平」(「漢書鄒陽上書文(伝廿一)」尹鳳「已上漢書鄒陽上書文」嘉

06 76 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平》久鳳【文集】

06 76 | 01 孫弘閣闢無閑客孫弘閣闢無閑客、関雲益▼久孫弘閣闢無閑傳客、★公孫弘閣闢無閑容★延

06 76 | 02 傳説舟忙不借人傳悦舟忙不借人、城傳説(悦)舟忙不借人、嘉益

06 76 | 03 「白」(「ナシ」公尊「白宿裴司空池亭」為嘉古▼鳳「宿裴司空池亭 白」延尹平

06 77 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平》久鳳《「雲ナシ」【文粹】

06 77 | 01 西京席門

06 77 | 02 乃是陳丞相之旧宅豈非陳丞相之旧宅、城便是陳丞相之旧宅、公尹安便(乃)是陳丞相之旧宅、尹非乃是陳丞相之旧宅「非

ニ合点、ミセケチカ」戊乃(便)是陳丞相之旧宅▼鳳

06 77 | 03 南山芝澗南山芝澗之、関

06 77 | 04 寧非袁司徒之幽栖又(寧)猶袁(園)司徒之幽栖、城寧非袁司徒之幽棲「棲」「棲」旁朱」為

06 77 | 05 「江」(「ナシ」近公葦尊「清慎公辭撰政第三表 後江相公」為延尹嘉▼鳳「江相公 辭撰政第三表」古「江相公」益「江

辭撰政第三表」平

20 35 | 00 《寂為延尹嘉古尊》久鳳《「寂尹」▼鳳ハ六七八ノ次、寂ハ後補デ余白ニ書入、▼久ハ行間細字書入」

20 35 | 01 周公旦者文王之子武王之弟也周公旦者文王之子武王之弟、寂為尹嘉古尊▼鳳

20 35 | 02 自知其貴

20 35 | 03 忠仁公者皇帝之祖皇后之父也忠仁公者皇帝之父皇帝之祖、為忠仁公者皇帝之父皇帝之祖、古忠仁公者皇帝之祖皇后之父、尊▼鳳

20 35 | 04 世推其仁

20 35 | 05 「ナシ」(「同表 菅三品」為「貞仁公表 江相公」延「同人 貞慎公」尹「同前 菅三品」嘉「同表」古「貞信公 同人」▼鳳「江相公」▼久

06 78 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平》久鳳【文粹】

06 78 | 01 傅氏巖之嵐

06 78 | 02 雖風雲於殷夢之後

06 78 | 03 嚴陵瀨之水 嚴陵之水、関

06 78 | 04 猶涇渭於漢聘之初 猶涇渭漢聘之初「雲ハ聘ニ削訂カ」関雲益「聘ノ篇ヲ校本ハ手、惠阪校本ハ木トスルガ判読」★公

06 78 | 05 「菅三品」(「菅三」関雲葦「ナシ」公尊「菅三品 右大臣雅信謝」為「右大臣雅信謝第三表 菅三品」延尹古▼鳳「菅三品文時 □「裁断ノ為不明」第三表」嘉

- 06 79 | 00 《粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平》久鳳【文粹】「六七九カラ六九二マデ城落丁」
- 06 79 | 01 春過夏闌 春過夏閑、葦
- 06 79 | 02 袁司徒之家雪応路達 袁司徒之門雪応路達、関雲公葦安戊〔之門門、公〕【三木】門・家
- 06 79 | 03 朝南暮北 且南暮北「安ノ且ハ小字カ」関雲公葦為延尹古尊 益安戊▼久鳳
- 06 79 | 04 鄭大尉之溪風被人知 鄭太尉之溪風被人知、伊★延尹嘉尊戊 平
- 06 79 | 05 〔同〕〔同上〕「戊ハ上アルカ」関葦為延尹古益安戊▼久鳳 〔ナシ〕公寂尊 〔同前 菅三品〕嘉 〔已上表 菅三品〕 平
- 06 80 | 00 《粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平》久鳳【城落丁】 【兼盛、麗花集】
- 06 80 | 01 やまさくら
- 06 80 | 02 あくまていろを 飽まて色、安あくまて〔いろを〕▼久
- 06 80 | 03 みつるかな
- 06 80 | 04 はなちるへくも はなちるへくん関雲
- 06 80 | 05 かせふかぬよに かせふかぬに古 かせふかぬまに為尹尊▼ 鳳
- 06 80 | 06 〔兼盛〕〔小野宮大臣見花日 兼盛〕伊益▼鳳〔日ナシ益〕〔小の宮大臣見花日 兼盛〕関雲尹平 〔ナシ〕公尊安 〔小の宮大臣見花日 平兼盛〕為 〔小の宮大臣見花日 兼盛〕嘉 〔清慎公見花日 兼盛〕▼久
- z0 36 | 00 《逸能》■
- z0 36 | 01 身一非長於山東
- z0 36 | 02 寧堪棟梁之器
- z0 36 | 03 誉無覃於海表

- z0 36 | 04 争効舟楫之功
- 70 00 | 34 將軍
- 06 81 | 00 《粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安平多戊》久鳳【城落丁】〔佳句〕
- 06 81 | 01 三尺劍光水在手
- 06 81 | 02 一張弓勢月当心
- 06 81 | 03 〔陸翬〕〔ナシ〕公尊 〔贈都使〕為古 〔贈都使 陸翬〕★延 ▼鳳 〔贈都伝〕尹 〔贈李都使〕嘉
- 06 82 | 00 《粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安平多戊》久鳳【城落丁】〔佳句〕
- 06 82 | 01 雪中放馬朝尋跡
- 06 82 | 02 雲外聞鴻夜射声 雲外聞雁夜射声、古平▼鳳 〔雁 鴻 雁 鳳〕
- 06 82 | 03 〔羅虬〕〔ナシ〕公尊 〔羅蚪 重和扶風老人話〕為 〔重和扶風老人話 羅虬〕延尹嘉古▼鳳〔重ナシ嘉〕〔話洛、尹〕
- 06 83 | 00 《粘伊近関公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊》久鳳【城落丁】、雲ナシ【丁卯集】
- 06 83 | 01 千里往来征馬瘦
- 06 83 | 02 十年離別故人稀
- 06 83 | 03 〔許渾〕〔ナシ〕公尊 〔贈河東虜將軍 許渾〕為延尹嘉▼鳳 〔虜 虜、延嘉〕 〔將軍將□〕〔不明〕嘉
- 06 84 | 00 《粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊》久鳳【城落丁】〔文粹】
- 06 84 | 01 隴山雲暗 隴山雲晴、葦
- 06 84 | 02 李將軍之在家
- 06 84 | 03 潁水浪閑 潁水浪閑「惠阪校本ハ潁ヲ統一、参照五五〇」★ 関★雲★公■「七十天十頁」水浪閑「天カ、判読難」葦■

〔七十天十頁〕水波閑、寂尹、穎水波閑、為、穎水浪閑、嘉多、
〔上(止) 十天十頁カ〕水浪閑、尊田戊、
波閑▼久

06 84 | 04 蔡征虜之未仕、蔡政虜未仕、安

06 84 | 05 〔菅三〕〔菅三品〕雲寂田益安戊▼久、〔ナシ〕公尊、〔清慎公
辭大將狀 菅三品〕為尹古▼鳳、〔清慎公乱大將表 菅三品〕

延、〔菅三品 清慎公請罷メムト左近衛大將狀 小野宮殿〕

嘉、〔菅三品 請罷左近大將狀〕多

06 85 | 00 〔粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊▼久鳳〕〔城落

丁、▼久ハ六八六ノ次〕【文粹】

06 85 | 01 職列虎牙

06 85 | 02 雖拉武勇於漢四七將 雖拉武勇於漢四七將軍、(止)、寂

06 85 | 03 学抽鱗角、栄、(学) 抽、鱗角、寂

06 85 | 04 遂味文章於魯二十篇 遂味文章於魯之二十篇★延

06 85 | 05 〔順〕〔ナシ〕公尊、〔源順 右親衛源初読論語〕為、〔右親衛

漢將軍始読論語 順〕延、〔右親衛源將軍初読論語序 順〕尹多

▼鳳、〔源順 右親衛源初読論語〕〔右親衛藤原將〕嘉、〔順

右親衛源將軍初読論語〕古

06 86 | 00 〔粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊▼久鳳〕〔城落

丁〕【文粹】

06 86 | 01 雄劍在腰

06 86 | 02 拔則秋霜三尺、拔則於霜三尺、閑、拔則秋霜三尺、田

06 86 | 03 雌黄自口

06 86 | 04 吟亦寒玉一声、吟只寒玉一声、益

06 86 | 05 〔順〕〔ナシ〕近公葦尊、〔同〕関雲、〔源順 感侍中藤原將為

撰和哥所別当賜御筆奉行文〕為、〔同人〕尹、〔順 感侍中藤原

將為撰和哥所別当御筆奉行文〕嘉、〔順 侍中藤原將為撰和哥

所別当賜御筆奉行文〕多、〔同人 謙徳公為侍中丞將為撰和哥

所別当御筆 宣旨奉行文〕▼鳳

06 87 | 00 〔粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊平▼久鳳〕〔城

落丁〕【扶桑集】

06 87 | 01 蛇驚劍影便逃死

06 87 | 02 馬惡衣香欲嚙人、〔嚙ト齧嚙ハ同字トミナシ校異削除〕★公

安戊

06 87 | 03 〔都〕〔ナシ〕公尊、〔代渤海客上親衛源中將 都良香〕為、

〔代渤海客上左親衛源中將 都良香〕★延嘉▼鳳、〔都良香〕

尹古平

06 88 | 00 〔粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊平▼久鳳〕〔城

落丁〕【後撰集一、二、三、公忠】

06 88 | 01 たまくしけ

06 88 | 02 ふたとせあはぬ

06 88 | 03 君かみを

06 88 | 04 あけなからやはあけなからはや古

06 88 | 05 あらむとおもひし、あらんとおもひし、近、あらむとおんひし、関

雲、あはむとおもひし、寂、尹多平戊▼鳳、あらむとおもひし、★

延、みむとおもひし、尊

06 88 | 06 〔公忠〕〔贈野好古 公忠〕〔延ハ詩題ガ後〕関延田益多平〔好

古、好公、★田〕〔後筆、テ贈野好古ヲ書ク〕雲、〔ナシ〕〔久

ハ磨滅ノ可能性有、忠ノ字アルカ〕公尊▼久、〔公忠 大鷄鷄

天皇御製〕為、〔公忠朝臣〕尹、〔贈小野好古 公忠弁〕嘉、〔贈

野好古 公忠朝臣〕古、〔公忠朝臣贈野相公 贈野好古 公忠

〔南〕▼鳳

70 00 | 35 刺史

06 89 | 00 〔粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊平▼久鳳〕〔城

落丁〕【文集、佳句】

- 06 89 | 01 士女笙歌宜月下 | 士女哥宜月下、公
- 06 89 | 02 使君金紫称花前
- 06 89 | 03 〔白〕 | 〔ナシ〕公尊 | 〔早春憶蘇州寄夢得 白〕為延嘉 | 〔白寄夢得〕多平
- 06 90 | 00 《粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊平》久鳳》〔城落丁〕【佳句】
- 06 90 | 01 精明合浦珠相似 精明合浦珠似、安
- 06 90 | 02 断割崑吾劍不如 断割崑吾劍不知、近 断割崑吾劍不如、関雲公葦★延嘉古尊田安多戊平久鳳
- 06 90 | 03 〔僧巨玄〕 | 〔贈巨公尚書〕関雲 | 〔ナシ〕公葦寂尊田 | 〔僧巨玄上李尚書詩〕為 | 〔僧巨公下上季尚書〕★延 | 〔僧巨玄 上太子尚書〕尹▼鳳 | 〔僧巨玄上李尚書〕嘉 | 〔尚書〕古 | 〔僧巨玄 尚書〕益安戊 | 〔贈巨玄尚書〕多平 | 〔曾兼玄〕久
- 06 91 | 00 《粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊平》久鳳》〔城落丁〕【文粹】
- 06 91 | 01 雖三百盃莫強辭
- 06 91 | 02 辺土不是醉郷 辺土不醉郷、尹 辺土不是醉郷、安
- 06 91 | 03 此一両句可重詠 此一両句可重、関 | 詠ニ削訂有 | 雲 | 〔句ト勺ノ異同採ルカ〕公 | 此一両句重可詠 | 可ニ反転符号有 | 久
- 06 91 | 04 北陸豈亦詩国
- 06 91 | 05 〔保胤〕 | 〔餞能刺史 保胤〕伊 | 〔餞能州刺史 保胤〕関雲益安▼久 | 〔ナシ〕公尊 | 〔餞能州源刺史赴任勸醉惜別序 保胤〕為延尹嘉▼鳳〔源ナシ嘉〕〔刺史 刺史★延▼鳳〕〔赴任 起任、古〕〔序ナシ古〕 | 〔餞能州刺史 保胤〕多平
- 06 92 | 00 《粘伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊平》久鳳》〔城落丁〕【新古今集七〇七】
- 06 92 | 01 たかきやに たかきやまに安 たかきやま平

- 06 92 | 02 のほりてみれば
- 06 92 | 03 けふりたつけふ立、安
- 06 92 | 04 たみのかまとは
- 06 92 | 05 きはひにけり | きはひぬらむ葦 | きはひにけり平
- 06 92 | 06 〔ナシ〕 | 〔大鷦鷯天皇御製〕関雲葦寂為尹嘉益▼久鳳 | 〔大鷦鷯天王〕延 | 〔大鷦鷯天皇〕古 | 〔大鷦鷯天皇御製〕 | 〔安ハ鷦大デ大二反転符号〕安平 | 〔大鷦鷯天皇御〕多
- 70 00 | 36 詠史
- 06 93 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》【扶桑集】
- 06 93 | 01 灯暗数行虞氏涙 灯暗数行虞民涙、公
- 06 93 | 02 夜深四面楚歌声 夜深四〈面歎〉楚歌声「朱」伊
- 06 93 | 03 〔橋相公〕 | 〔項洲 橋相公〕城 | 〔項羽 橋相公〕 | 〔戊ハ作者名ガ先〕関延尹嘉古田益安戊 | 〔後筆デ項羽ヲ書ク〕雲 | 〔ナシ〕公尊 | 〔項羽 橋贈納言〕為▼久 | 〔項羽 橋相公〕〔橋贈納言也〕 | 〔嘉 〔項羽 橋相公〕〔橋贈納言〕〕▼鳳
- 06 94 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》
- 06 94 | 01 賓雁繫書秋葉落
- 06 94 | 02 牡羊期乳歳華空 杜羊期孔歳華空、関 | 〔後筆デ杜ヲ牡ニ直ス、孔ヲ乳ニ直スカ〕雲 | 杜年期乳歳華空、公 | 杜羊期乳歳華空、葦寂古田〔華花、古田〕 | 牡羊期乳歳花空、為延嘉益〔花花〕〔華〕延 | 北羊期乳歳華空、戊
- 06 94 | 03 〔在昌〕 | 〔蘇武 在昌〕城関尹田益安戊 | 〔後筆デ蘇武ヲ書ク〕雲 | 〔ナシ〕公尊 | 〔蘇武 紀納言〕為 | 〔蘇武 紀在昌〕★延嘉古▼久鳳
- 06 95 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》【扶桑集】

- 06 95 01 少日遂逃秦虎口 他日遂逃秦虎口、城関雲公葦寂為延尹嘉古
 尊田益安戊▼久鳳 少(他イ) 日遂逃秦虎口「朱」伊「三木」
 他日・少日
- 06 95 02 暮年初謁漢童顏 莫年初謁漢童顏、田
- 06 95 03 「紀」 「叔孫通 紀」 「雲ハ孫通ニ削訂カ」 城伊近関雲田益
 安戊 「叔孫通 紀イ江」 城 「ナシ」 公尊 「叔孫通 紀納言」
 為延尹嘉古▼久鳳
- 06 96 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「日本
 紀竟宴和歌」
- 06 96 01 かそいろは かそいろめ伊 かそいろ (フレ) は★雲かそい
 れは為 かそふれは田 かすへみむ益
- 06 96 02 いかにあはれとあはれとみらん寂 如何あやしと益 いかて
 (に) あはれと安
- 06 96 03 おもふらん おんふらん雲 ひることに寂
- 06 96 04 みとせになりぬ 三年になりぬ益
- 06 96 05 あしたゝすして
- 06 96 06 「江相公」 「伊弉諾尊」 城 「伊弉諾尊 江」 関雲葦 「ナシ」
 公尊 「後江相公」 為 「伊弉諾尊 江相公」 尹古益安▼久鳳
 「葦装、安」 「伊弉諾尊哥」 嘉 「後江」 戊
- 70 00 37 王昭君
- 06 97 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「文集」
- 06 97 01 愁苦辛勤顛願尽
- 06 97 02 如今却似画图中 「却ニ削訂カ」 雲
- 06 97 03 「白」 「ナシ」 公尊 「王昭君 白」 為延嘉 「王昭君」 古 「白
 二首内「二四」▼鳳
- 06 98 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「近ナシ」
-
- 06 98 01 身化早為胡朽骨 耳化早為胡朽骨、葦
- 06 98 02 家留空作漢荒門
- 06 98 03 「紀」 「ナシ」 公尊 「紀納言 同」 為 「王昭君 紀納言」 延
 嘉古
- 06 99 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》
- 06 99 01 翠黛紅顔錦繡粧
- 06 99 02 泣尋沙塞出家郷 泣尋沙寒出家郷、公葦田益 泣尋砂塞出家郷、
 為
- 06 99 03 「江」 「ナシ」 城関雲公葦寂尊田益安▼久 「後江相公 王昭
 公 発句」 為 「後江相公」 延尹嘉▼鳳 「後江相公 江相公」
 「校本重出」 古
- 07 00 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「関ナシ。
 雲ハ七〇一ノ次」
- 07 00 01 辺風吹断秋心緒 辺風吹断愁心緒、益
- 07 00 02 隴水流添夜淚行 隴水流添夜淚行、公 隴水流添夜淚行、嘉
- 07 00 03 「同」 「ナシ」 城関雲公葦寂延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳 「胸
 句」 為
- 07 01 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「雲ハ
 七〇一の前ニアリ」
- 07 01 01 胡角一声霜後夢 胡雁一声霜後雨、関 「雁ヲ削ッテ角、雨ヲ
 削ッテ夢ヲ書ク」 雲 「三木」 胡雁・胡角、雨・夢
- 07 01 02 漢宮万里月前腸 漢宮万里月前傷 「旁朱」 為
- 07 01 03 「同」 「ナシ」 城関雲公葦寂延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳 「腰
 句」 為
- 07 02 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「雲ナシ」

- 07 02 | 01 昭君若贈黃金賂 照君若贈黃金賂、古昭君〔若〕贈黃金賂〔旁補〕尹
- 07 02 | 02 定是終身奉帝王
- 07 02 | 03 〔同〕〔江〕城葦田益安〔ナシ〕関公古尊戊〔已上後相公〕
- 寂〔落句〕為〔已上同〕延尹▼鳳〔已上四韻一首詩也〕嘉〔江相公〕▼久
- 07 03 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》
- 07 03 | 01 數行暗淚孤雲外
- 07 03 | 02 一点愁眉落月辺
- 07 03 | 03 〔名明〕〔英明〕城戊〔ナシ〕関公寂尊益安〔菅齋明 王昭君〕為〔菅名明〕★延尹古▼久鳳〔齋名イ 菅イ〕嘉
- z0 37 | 00 《逸秀書天》
- z0 37 | 01 身理胡寒千重雪
- z0 37 | 02 眼尽巴山一点雲
- z0 37 | 03 〔菅〕
- 07 04 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔拾遺集一〇七三、実方〕
- 07 04 | 01 あしひきの
- 07 04 | 02 やまかくれなる
- 07 04 | 03 ほとゝぎす
- 07 04 | 04 きく人もなききくひとんなき関雲
- 07 04 | 05 ねをみそなくねをやなくらん城寂為尹嘉古尊益戊▼久鳳 ねをのみそなく近関雲公葦延田 ねをやのみそなく安
- 07 04 | 06 〔実方中將〕〔実方〕関雲葦寂古田戊〔ナシ〕公延尊安〔実方朝臣〕尹▼鳳
- z0 38 | 00 《紹》
- z0 38 | 01 見るたひに
- z0 38 | 02 かゝみのかけの

- z0 38 | 03 つらき哉
- z0 38 | 04 かゝらさりせは
- z0 38 | 05 かゝらましやは
- 70 00 | 38 妓女
- 07 05 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔遊仙窟〕
- 07 05 | 01 容貌似舅 容貌似伯〔舅〕寂 容貌似舅、★延益 容貌似舅、安
- 07 05 | 02 潘安仁之外甥 潘安仁之外姪、延▼久 潘安仁之外姪〔甥姪南〕尹 清安仁之外姪、★尊 潘安仁之外姪〔外姪ニ 甥姪〔南〕ヲ傍記、姪ハ姪ノ異体字カ、惠阪校本参照〕▼鳳
- 07 05 | 03 氣調如兄
- 07 05 | 04 崔季珪之少女 崔季珪之小妹、城 崔季珪之小妹、関雲公寂安 戊 崔季珪之少婦、葦古益 崔季珪之小妹、延 崔季珪之小妹、尊▼久鳳 崔季珪之少婦、田〔三木〕小婦・少女
- 07 05 | 05 〔張文成〕〔ナシ〕公尊〔張文成 遊仙窟〕寂▼久〔屈窟久〕〔遊仙窟 張文成〕為延尹古▼鳳〔張長★延〕〔張文成 遊仙窟〕嘉
- 07 06 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》
- 07 06 | 01 外人不識承恩処 外人不識承恩処、雲 外人不職承恩処、古
- 07 06 | 02 唯有羅衣染御香
- 07 06 | 03 〔元〕〔ナシ〕公尊〔元稹 杜艷詞〕為嘉〔杜艷詞 元〕延尹▼鳳
- 07 07 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔文集〕
- 07 07 | 01 嬋娟兩嬋娟 鬢秋蟬翼
- 07 07 | 02 宛転双蛾遠山色
- 07 07 | 03 〔白〕〔ナシ〕公尊〔井底引銀瓶 白〕為延尹嘉▼鳳

- 07 08 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳【佳句】
- 07 08 | 01 莫怪紅巾遮面咲 莫怪紅門 (巾) 遮面咲、寂
- 07 08 | 02 春風吹綻牡丹花「杜ハ底本同デヨムベキ」★近 春風吹綻牡丹花、公葦寂為延尹嘉古尊安戊▼久鳳 春風吹綻牡丹華、田
- 07 08 | 03 「白」〔同〕城関雲「〔ナシ〕公葦尊」〔白 別後寄〕為「〔別後寄美人 白〕延尹嘉▼鳳
- 07 09 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳【
- 07 09 | 01 李延年之飾族 李延年之飾託、関
- 07 09 | 02 託一妍以始飛 族一妍以始飛、関 託一妍「以」始飛▼久
- 07 09 | 03 衛子夫之待 衛子夫之待時、城伊近公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平▼久鳳 衛子夫 (土イ本) 之待時「子ヘノ傍記カ」城衛
- 07 09 | 04 在衆醜而永異 在衆醜而未異、城関雲公葦寂延尹古田益安戊平▼鳳 在衆醜而未 (永) 異「平ハ永イ」延尹平 在衆醜而永 (未一本) 異、嘉
- 07 09 | 05 「野」〔主家柴粧 野〕城関益安平「〔ナシ〕公尊」〔主王家粧序 野相公〕為延尹嘉▼鳳〔主王家 主家、延嘉 己家、尹 王家、▼鳳〕〔野相公〕古「〔主家粧 野〕田」〔主家柴粧 野相公〕▼久
- 07 10 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳【文草、文粹】
- 07 10 | 01 秋夜待月
- 07 10 | 02 纔望出山之清光 纔望出山「之」清光、古
- 07 10 | 03 夏日思蓮
- 07 10 | 04 初見穿水之紅艷 初見穿水紅艷、益
- 07 10 | 05 「催粧序 菅」〔催粧 菅〕城関田益安▼久「〔ナシ〕伊公尊

- 07 11 | 00 《粘城伊近公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平》久鳳【関雲ナシ】〔文草〕
- 07 11 | 01 算取宮人才色兼 算取宮人寸色兼、葦
- 07 11 | 02 粧樓未下詔来添「添ト漆ヲ校異トシナイナラ、七〇〇」二ノ校異削除」公
- 07 11 | 03 「菅」〔ナシ〕城公葦寂嘉尊益安戊平▼久「〔同詩〕為尹▼鳳」〔同詩四韻〕延「〔同〕古
- 07 12 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平》久鳳【文草】
- 07 12 | 01 双鬟且理春雲軟
- 07 12 | 02 片黛纔生曉月織 片黛纔成曉月織、城関雲公寂延尹嘉古尊安▼鳳 (成 成 (生イ) 延) 許 (片イ) 黛纔生曉月織、平
- 07 12 | 03 「ナシ」〔同上〕為
- 07 13 | 00 《粘伊近公葦寂為延尹嘉古尊益戊平》久鳳【関雲ナシ】〔文草〕
- 07 13 | 01 羅袖不遑廻火熨 羅袖不遑廻火熨、延尊平
- 07 13 | 02 鳳釵還悔鎖香險 鳳釵還悔鎖香險、★尊▼鳳 鳳釵還悔鎖香險、益 鳳釵還悔鎖香險、安
- 07 13 | 03 「ナシ」〔同上〕為
- 07 14 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平》久鳳【文草】
- 07 14 | 01 和風先導薰煙出 和風先道 (導) 薰煙出、古
- 07 14 | 02 珍重紅房透翠簾 珍重紅房透玉 (翠) 簾、城 珍重紅房木遊翠簾「木遊ハ透ノ誤写」益 珍重紅房透翠簾、戊

- 07 14 | 03 「ナシ」〔同上〕城為益安〔已上菅〕寂延平▼久〔已上同〕
尹▼鳳〔菅三品 催粧已上四韻詩也〕嘉〔已上四韻 菅〕
戊
- 07 15 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平▼久鳳》
07 15 | 01 嫌褰錦帳長薰麝 嫌褰錦帳薰麝、公嫌褰錦帳〔長〕薰麝、寂
尹
- 07 15 | 02 惡卷珠簾晚著釵 惡卷珠簾晚差釵、公惡卷珠簾晚著釵、★
尊 惡卷珠簾晚著釵益▼久 惡卷珠簾晚著釵、戊
- 07 15 | 03 「白」〔白ハ推読〕城〔田〕関葦戊〔ナシ〕雲公尊安〔佳人歎 田達音〕為延尹嘉▼鳳〔田達音〕古▼久〔同〕益〔白 佳人歎〕平
- 07 16 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊益安戊平▼久鳳》
07 16 | 01 欲充今日新飢饉 欲宛今日新飢饉〔充ト宛ハ崩シガ似ルタメ 區別難、恵阪校本ハ採ラナイ〕城公延嘉古平
- 07 16 | 02 泣壳先朝旧賜箏
- 07 16 | 03 「紀」〔内教防老命婦〕「老ハ推読」★城〔内教坊老命婦 江〕関益安〔江〕〔雲ハ後筆デ内教坊老命婦ヲ書ク〕雲葦寂 戊〔ナシ〕公尊〔内教坊老命婦 江相公〕〔▼久ノ坊ノ扁、判読難〕為延尹▼久鳳〔老命婦 老婦、尹〕〔内教坊老命婦〔三條坊門也淳和時〕 後江相公〕嘉〔江相公〕古〔内教坊命婦〕平
- 07 17 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平▼久鳳》〔田ハ未確認〕〔古今八七二、継色紙集、六帖、遍昭〕
07 17 | 01 あまつかせ
- 07 17 | 02 くものかよひちくんのかよひち「ち力はカ」関くんのかよひは★雲くものよひち安
- 07 17 | 03 ふきとちよふきとちき城★関★雲ふきとちき〔よ〕城ふきとめよ公

- 07 17 | 04 をとめのすかたおとめかすかた延
- 07 17 | 05 しはしとゝめむしはしと□□む「水濡カ、ヨメズ」葦
- 07 17 | 06 「ナシ」〔宗貞〕〔城ハ別筆〕城寂古〔良峰宗貞〕為延尹▼久鳳〔峰岑▼久〕〔良峰宗貞 遍昭僧正也見五節舞姫〕嘉〔宗貞良峯〕平
- 70 00 | 39 遊女
- 07 18 | 00 《粘城伊近関雲公葦録為延尹嘉古尊田益安多戊平▼久鳳》〔佳句〕
07 18 | 01 秋水未鳴遊女佩 秋水未鳴遊女佩▼久
07 18 | 02 寒雲空滿望夫山 寒雲空帰〔滿〕望夫山、寂多 寒雲空滿夫山、安
- 07 18 | 03 「賀蘭遂」〔賀蘭遂〕★雲〔ナシ〕公古尊〔寄所思佳人 賀蘭遂〕為延尹嘉平▼鳳〔賀蘭遂〕田多〔加蘭遂〕安
- 07 19 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊平▼久鳳》〔文粹〕
07 19 | 01 翠黛紅闌 翠帳紅闌、城近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多 戊平▼久鳳
07 19 | 02 万事之礼法雖異〔上部余白ニ万ヲ書ク〕城万事之〔礼〕法 雖異、益万事之礼法雖、安
- 07 19 | 03 舟中浪上 舟中浪〔波イ〕上〔別筆〕城舟中波上、平
- 07 19 | 04 一生之歡会是同 一生之勸会是同、尹一生之歡会惟同、平
- 07 19 | 05 「以言」〔遊女序 言〕〔以ハ磨滅カ〕城〔ナシ〕公尊〔遊女序 以言〕寂為延尹嘉古多▼鳳〔見遊女 以言〕▼久
- z0 39 | 00 《鳳貞》〔▼鳳ハ細字行間書入〕鳳ニテ入力
- z0 39 | 01 家夾江河南北岸
- z0 39 | 02 心通上下往来船
- z0 39 | 03 「以言 イ有」

07 20 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊平》久鳳》〔近
ナシ、校本ハ裁断ノタメトスル。尹ハ前二一句行間小字ニテ
補入〕

07 20 | 01 倭琴緩調臨潭月、和琴緩調臨潭月、寂嘉古平、鳳、倭琴〔緩
調臨潭月、益

07 20 | 02 唐櫓高推入水煙

07 20 | 03 〔順〕〔ナシ〕公尹尊、〔詠遊行女兒 順〕為延嘉、鳳、〔順
詠遊女〕多

07 21 | 00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊平》久鳳》〔近
ナシ、校本ハ裁断ノタメトスル〕【新古今集】

07 21 | 01 しらなみの

07 21 | 02 よするなきさによするいそへに安

07 21 | 03 よをすくすよをつくす城雲公葦戊、みをつくす関世をすこ
す延尹古安、よをすつくす★田

07 21 | 04 あまのこなれは

07 21 | 05 やともきためすやとんきためす関雲

07 21 | 06 〔海人詠〕〔ナシ〕公尊戊、〔海水詠〕葦、〔海水詠人イ〕
平

70 00 | 40 老人

07 22 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》【文集】

07 22 | 01 昔為京洛声華客、昔為京洛声花客、為延嘉益古田

07 22 | 02 今作江湖潦倒翁、今作紅胡潦倒翁〔惠阪校本ハ翁ヲ歩トスル〕
公

07 22 | 03 〔白〕〔ナシ〕城近公寂尊、〔白〕宴坐吟閑、為嘉、〔宴坐閑居
白〕★延尹、鳳、〔閑居 閑吟〕鳳

07 23 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊安戊》久鳳》【文集、佳
句】

07 23 | 01 老眼早覚常残夜、老眼早覚常残夜、安

07 23 | 02 病力先衰不待年、病力先衰不待年、〔本〕葦

07 23 | 03 〔同〕〔ナシ〕公寂尊、〔白〕葦古益安戊、久、〔睡覺 白〕為
延尹嘉、鳳

07 24 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊安戊》久鳳》【文集、佳
句】

07 24 | 01 再三憐汝非他事、再三憐汝非他事、〔意〕寂尹、鳳

07 24 | 02 天宝遺民見漸稀

07 24 | 03 〔同〕〔白〕城葦寂古益安戊、久、〔ナシ〕雲公尊、〔贈庚叟
白〕為延、〔贈康叟 白〕尹嘉、鳳

07 25 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊安戊》久鳳》【文粹】

07 25 | 01 紅采黄落

07 25 | 02 一樹之春色秋声

07 25 | 03 結綬抽簪

07 25 | 04 一身之壮心老思、一身之壮〔心〕老思、古

07 25 | 05 〔ナシ〕〔菅三品〕城関雲益安戊、久、〔菅三品〕伊葦、〔太政大
臣致仕第一表 菅三品〕為延嘉古〔太、大、延〕〔菅三品 太
政大臣致仕第一表〔清慎公致仕表南〕〕尹、〔太政大臣致仕第
一表 菅三品 清慎公致仕表〔南〕〕、鳳

07 26 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊安戊》久鳳》〔古ナシ〕【文
粹】

07 26 | 01 少於樂天三年、小於樂天三年、公

07 26 | 02 猶已衰之齡也、猶已衰齡也、公安、猶已衰〔之〕齡也、鳳

07 26 | 03 遊於勝地一日、遊於〔イ干〕勝地一日、城、遊于勝地一日、公
葦安戊、遊勝地一日、寂、遊於勝地一〔日〕〔朱〕為遊於〔于
一本〕勝地一日、嘉

- 07 26 | 04 非是老之幸哉、非是老幸哉、公安、〔非〕是老之幸哉「朱」為是
非老之幸哉、尹嘉尊▼鳳、是非老「之」幸哉▼鳳
- 07 26 | 05 〔同〕「〔ナシ〕近古尊」〔菅三〕葦茂「〔已上菅三品〕寂」〔尚
齒会序 菅三品〕為延尹嘉▼鳳「〔同上〕益」〔菅三品〕安「〔同
人〕▼久
- 07 27 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊安戊▼久鳳》「▼久ハ七
二四ノ次」【文粹】
- 07 27 | 01 太公望之遇周文、大公望之遇周文、城為益、大公望之遇周父、
関、太公望之遇周父、雲「〔異同無〕★延
- 07 27 | 02 渭浜之波置面、渭浜之波置、安
- 07 27 | 03 綺里季之輔漢惠、綺里季之輔漢惠、城益、綺里季「〔之〕輔漢惠、
雲、綺里季之浦漢惠、公、綺里季之転漢惠、為
- 07 27 | 04 商山之月垂眉、商山月垂眉、寂、商山之月垂長眉、益
- 07 27 | 05 〔策文 匡衡〕「〔匡衡〕城関雲葦寂益安戊▼久」〔ナシ〕公
古尊「〔江匡衡 寿考策文〕為」〔寿考策文時間 江匡衡〕延
嘉「〔江匡衡 寿考再文時間〕尹」〔寿考冊〔文時間〕江匡衡〕▼
鳳
- 07 28 | 00 《粘城伊近公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「城ハ七二
九ノ後、関雲ナシ」【
- 07 28 | 01 水無反夕流年涙、水無友夕流年涙「上部余白ニ返ト晚ヲ書ク」
城、水無反晚流年涙、葦寂戊▼久、水無反晚「夕」流年涙、寂、水
無返夕流年涙、延尹古尊▼鳳、水無返晚流年涙、嘉
- 07 28 | 02 花豈重春暮齒粧、華豈重春暮齒粧、城
- 07 28 | 03 〔尚齒会 菅三〕「〔ナシ〕城公葦寂尊田益安戊▼久」〔菅三
品〕伊古「〔菅三品 尚齒会詩〕為嘉」〔尚齒会 菅三品〕延尹
▼鳳
- 07 29 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「城ハ
七二九ノ前ニアリ」【

- 07 29 | 01 林霧校声鶯不老、林霧授声鶯不老、戊
- 07 29 | 02 岸風論力柳猶強
- 07 29 | 03 〔同〕「〔尚齒会 菅三品〕城田益安戊▼久」〔尚齒会 菅三
関「〔菅三〕雲」〔ナシ〕公尊「〔菅〕葦」〔菅三品〕寂「〔同前
同前〕嘉
- 07 30 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【
- 07 30 | 01 醉对落花心自静、醉对落花心目静、葦
- 07 30 | 02 眠思余算涙先紅、眠思余弄涙先紅、尹、眠思余算涙先紅、安
- 07 30 | 03 〔雅規〕「〔同前 雅規〕「雅規ハ推読、磨滅力」城「〔ナシ〕公
尊「〔同 菅雅規〕為延古▼久」〔同前 菅雅規〕尹嘉▼鳳
- z0 40 | 00 《書天》【「行間書入」
- z0 40 | 01 蓬鬢商山先白雪
- z0 40 | 02 花茵履道昔春風
- 07 31 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【拾遺
集五六五、六帖、躬恒】
- 07 31 | 01 ますかゝみ
- 07 31 | 02 そこなるかけに、そらなるかけに城為、そら「(こ)なるかけに
〔別筆〕城
- 07 31 | 03 むかひゐて
- 07 31 | 04 見るときにこそ、みるときにそ安
- 07 31 | 05 しらぬおきなに
- 07 31 | 06 あふこゝちすれ、成る心地すれ延
- 07 31 | 07 〔ナシ〕「〔躬恒〕為嘉」〔為頼〕延古「〔壬生忠岑〕▼久
- 07 32 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「田ハ
未確認」【
- 07 32 | 01 いつこにか、いつくにか寂為延尹嘉尊安▼鳳
- 07 32 | 02 みをはよせまし

- 07 32 | 03 よのなかに
- 07 32 | 04 おいをいとほぬ
- 07 32 | 05 人しなればはひとのなれば関雲公田
- 07 32 | 06 「為頼」〔ナシ〕公延古尊安田
- 70 00 | 41 交友
- z0 41 | 00 《為延古》建長生嘉後龍書室遠紹【】
- z0 41 | 01 志合即胡越為昆弟志(意)合即(則)胡越為昆弟「朱」為志
合則胡越為昆弟、延古
- z0 41 | 02 由余子臧是也 由余子臧是、古
- z0 41 | 03 不合即骨肉為讎敵 不合則骨肉為■(佳+佳)敵、延 不合則
骨肉為讎敵、古
- z0 41 | 04 朱象管蔡是也 朱象管蔡是也「管ハ菅カ」延
- z0 41 | 05 「ナシ」〔漢書〕延
- 07 33 | 00 《粘城伊近関雲公章寂為延尹嘉古尊益安戊》久鳳》「為延古
ハコノ前二一句アリ」【文集、佳句】
- 07 33 | 01 琴詩酒友皆抛我
- 07 33 | 02 雪月花時最憶君 雪月花時最憶君、尹 雪月花時独憶君、尊
- 07 33 | 03 「白」〔ナシ〕公寂尊「白 寄殿協律」為「寄殿協律 白」
延尹嘉▼鳳
- 07 34 | 00 《粘城伊近関雲公章寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》【文集、
佳句】
- 07 34 | 01 陽春曲調高難和 陽春曲調高難知、田
- 07 34 | 02 淡水交情老始知
- 07 34 | 03 「同」〔ナシ〕公尊「〔已上白〕寂「〔白〕為延尹嘉古田益安戊
▼久鳳
- 07 35 | 00 《粘城伊近関雲公章寂為延已嘉古尊田益安戊》久鳳》「寂ハ
七三七ノ次」【丁卯集、佳句】
- 07 35 | 01 昔年顧我長青眼

- 07 35 | 02 今日逢君已白頭 今日逢君已白頭、葦 今日逢君白頭、安
- 07 35 | 03 「許渾」〔ナシ〕公尊「贈河東押衙 許渾」為延尹嘉▼鳳
〔押ナシ尹〕
- z0 42 | 00 《城》【】
- z0 42 | 01 呉礼者前世之賢人也
- z0 42 | 02 江惣者洛陽之年少也
- 07 36 | 00 《粘城伊近関雲公章寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》「寂ハ
七三五ノ前」【文粹】
- 07 36 | 01 蕭会稽之過古廟 蕭会稽之過古廟、城 蕭会稽之過古廟、尹
田 蕭会稽之過〔古〕廟、尹
- 07 36 | 02 託締異代之交 託締異代之交、為
- 07 36 | 03 張僕射之重新才「上部余白ニ〇射ヲ書ク」城「才トヨメル
カ」葦
- 07 36 | 04 推為忘年之友 推為忘■之友、為
- 07 36 | 05 「江」〔江 射同〇〕城「〔ナシ〕近公尊「〔江相公〕葦寂古
田益安▼久」〔香乱花難識序 江相公〕為延尹▼鳳〔識 織、尹〕
〔後江相公 香乱花難識序〕嘉
- 07 37 | 00 《粘城伊近関雲公章寂為延射嘉古尊田益安戊》久鳳》「葦ハ七
三七ノ七四ナシ」【扶桑集】
- 07 37 | 01 裴文籍後聞君久 裴文籍後聞君人、公 裴文籍後聞君久、★
延 裴交(文) 籍後聞君久、益
- 07 37 | 02 菅礼部孤見我新 菅礼部孤見我新、城 雲嘉 菅礼期孤見我新、
伊 菅礼部孤見我新、益
- 07 37 | 03 「淳茂」〔ナシ〕公尊「〔初逢渤海裴大使 菅淳茂〕為延尹▼
鳳〔裴 斐、延尹〕「△△△△△△△△ 菅篤茂イ(淳茂 菅家
御子也)〕嘉「〔菅淳茂〕古▼久

07 38 | 00 《粘城伊近関雲公寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》「葦八七
三七〇七四四ナシ」【某年或所不同歌合、新千載集一〇三三】

07 38 | 01 きみとわれ

07 38 | 02 いかなることを

07 38 | 03 ちきりけむ

07 38 | 04 むかしのよこそ

07 38 | 05 しらまほしけれ

07 38 | 06 「ナシ」〔村上御製〕為〔村上御制 菅御子伝〕嘉

07 39 | 00 《粘城伊近関雲公寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》「葦八七
三七〇七四四ナシ、尹ハ一行片仮字書、首ニ朱デ「本死之」

ト有、▼鳳ハ行間細字片仮名、頭部余白ニ朱デ「証本無之」

ト有【古今九〇九、新撰和歌、六帖、興風】

07 39 | 01 たれをかもたれをか
近関雲「たれをかは古

07 39 | 02 しるひとにせむ

07 39 | 03 たかさこの

07 39 | 04 まつもむかしの
まつもんかしの関

07 39 | 05 ともならなくに
ともならなくに城ものならなくに戊

07 39 | 06 「ナシ」〔興風〕城関雲為延尹嘉古田益安戊▼久鳳

70 00 | 42 懐旧

07 40 | 00 《粘城伊近関雲公寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》「葦八七
三七〇七四四ナシ、尊ハ補写」【文集】

07 40 | 01 黄壤誰知我

07 40 | 02 白頭猶憶君
白頭独憶君、城公為延尹嘉古尊田益安▼鳳
白頭独

(従) 憶君「従ハ徒ノ誤写カ」城「猶ニ異同無」★近
白頭

徒憶君、関雲寂戊
白頭徒(独)憶(懐)君、寂「三木」徒

猶

07 40 | 03 唯将老年涙
唯以(将)老年涙、城唯以老年涙、関唯将老
涙、益

07 40 | 04 一灑故人文
一「灑」故人文「旁補」寂

07 40 | 05 「白」〔ナシ〕公尊
「白」題故元少君集後為「題故元少尹
集後 白」尹嘉古▼鳳故□「不明」尹「後解、古」

07 41 | 00 《粘城伊近関雲公寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》「葦八七三
七〇七四四ナシ、尊ハ補写」「寂ハ七四四ノ次」【文集】

07 41 | 01 長夜君先去
長年夜君先去、関雲

07 41 | 02 残年我幾何
残我幾何、為

07 41 | 03 秋風襟滿涙
秋風滿襟涙「襟」ノ下方余白ニ「衫」ヲ書ク
城 秋風滿襟涙、関雲公為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳滿「滿」

益「秋風滿襟(衫)涙、寂 秋風滿襟(袂歟)涙、嘉

07 41 | 04 泉下故人多
泉下故多人「人ニ反転符号」安

07 41 | 05 「白」〔同〕城関雲
「ナシ」近公尊▼久「白」微之敦詩晦
叔相以長逝帰然自傷為古「白」微之敦詩晦叔相以テ薨逝

「山十帰」然自傷」嘉「白」微之敦詩晦叔相次薨逝帰然自傷
也二絶内「文集六十四」▼鳳

07 42 | 00 《粘城伊近関雲公寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》「葦八七
三七〇七四四ナシ、尊ハ補写」「寂ハ七四四ノ前」【文集、佳
句】

07 42 | 01 往事渺茫都似夢
往事渺茫都如夢、伊往年渺茫都似夢、公

07 42 | 02 旧遊零落半帰泉
旧遊雲落半帰泉、関旧遊□落半泉帰「校本
ハ□ヲ後筆デ零トスル、雲ヲ直シテ零トスルカ、帰ニ反転符
号有」雲

07 42 | 03 「白」〔同カ〕関
「ナシ」公尊▼久「白」贈微之十七韻

為「贈微之十八韻 白」延「白」贈微之七韻二七」尹「白
贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

贈微之七十韻」嘉「白 贈微之十七韻(二七)▼鳳

07 43 | 00 《粘城伊近関雲公寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳》「城寂ハ
七四二ノ前」「葦ハ七三七〜七四四ナシ、尊ハ補写」【文集、
佳句】

07 43 | 01 蘇州舫故竜頭暗 蘇州船故竜頭暗、城 蘇州船故竜頭暗、雲寂
古▼久 蘇州舫故竜頭暗、延 蘇州舫故竜頭、安

07 43 | 02 王尹橋傾雁齒斜 尹王橋傾雁齒斜「王ニ反転符号有」関 王君
(尹) 橋傾雁齒斜「朱」為 王年橋傾鴻齒斜、益 王尹橋頭□
雁斜「ヨメズ」安

07 43 | 03 「白」問江南物 白「城ノ江南物 白ハ推読、益ハ作者名
ガ先」城為尹益安「ナシ」関公尊「問江南初 白」延「問
江南物之詩 白」嘉「白 問江南物(六七)▼鳳

07 44 | 00 《粘城伊近関雲公寂為延尹嘉古尊田益法安戊》久鳳》「葦ハ
七三七〜七四四ナシ、尊ハ補写」【文粹】

07 44 | 01 金谷醉花之地

07 44 | 02 花每春匂而主不帰 每春匂而主不帰「雲ハ後筆デ(花)ヲ書ク」
関雲 花每春匂而(止) 主不帰、寂 花春匂而主不帰、尹

07 44 | 03 南楼嘲月之人 南楼翫月之人、関雲尹尊▼鳳(翫) 尹 翫
(嘲)▼鳳「南楼玩(嘲) 月之人、為「嘲ノ口扁ハ後補カ、
上部余白ニ「翫」有」延 南楼嘲(玩一本) 月之人、嘉「三
木」翫・嘲

07 44 | 04 月与秋期而身何去 与秋期而身何去「雲ハ後筆デ(月)ヲ書
ク」関雲 月与秋期而身去、公 月与秋期身何去、寂

07 44 | 05 「菅三」城雲寂古田益安戊▼久「ナシ」公尊「右
大臣報恩願文 菅三品」為延尹嘉▼鳳(右大臣 左大臣、嘉)
【菅】法

07 45 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳》「尊
ハ補写」【文粹】

07 45 | 01 王子晋之昇仙 王子晋之升仙「両校本「升」ダガ「神」カ」

公

07 45 | 02 後人立祠於嶺之月 後人立祠於維嶺之月、城田益 後人立祠
於嶺之月、安

07 45 | 03 羊大傳之早世 羊大傳早世、関 年太傳之早世、公 羊太傳之
早世、葦寂為延尹嘉益平▼久鳳

07 45 | 04 行客墜淚於岷山之雲 行客墜淚於岷山之雲、関雲公安平▼久 行
客墜於岷山之雲、葦 行客墜淚岷山之雲、寂為 行客墜淚於現
山之雲、古

07 45 | 05 「安樂寺序 相規」(ナシ)公尊「相規」葦寂戊「安樂寺
廟序 相規」為「安樂寺廟序 源相規」延尹▼鳳「籬菊ニ
有殘花安樂寺序 源相規」嘉「相如」田「案樂寺序 相規」
安「安樂寺微用宴序 相規」平

07 46 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳》「寂ナ
シ、行間別筆ニテ補フ、尊ハ補写、▼久ハ七四四ノ次」□

07 46 | 01 促齡良木其摧歎 促齡良木其摧歎「雲ハ後筆デ催ヲ摧ニ直ス
カ」関雲 促齡良木其摧歎、公 促齡良木其摧歎、安

07 46 | 02 遺愛甘棠勿剪謡 遺愛甘棠(棠) 勿剪謡、城 遺愛甘棠(棠イ)
勿剪謡(歌) 延 遺愛甘棠(棠イ) 勿剪謡、古 遺愛甘棠向剪
謡、戊 遺愛甘棠(堂) 勿剪謡、平

07 46 | 03 「美材」(ナシ)公寂尊「哭人 野美材」為延尹嘉▼鳳「野
美材」古「美材 哭反人」平

07 47 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳》「尊
ハ補写」【古今八八七、新撰和歌、六帖】

07 47 | 01 いにしへの

07 47 | 02 なのしみつ 野中しみつ★公

07 47 | 03 ぬるけれとぬるければ▼鳳

07 47 | 04 もとのこゝろをんとこのこゝろを雲

- 07 47-05 しろむひとそくむしるひとそしる。(くむい) 嘉
- 07 48-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳《「城ハ上旬行間書入、尊ハ補写」【拾遺集九九一、村上御集】
- 07 48-01 むかしをはんかしをは関雲
- 07 48-02 かけしとおもへとかけしとおもふ。(へと) 城 かけしとおんへと関雲▼久 かけしとおもふに寂益 かけしとおもへは為 かけしと思を平 かけてとおもへと田
- 07 48-03 からはかりかこ。(かく) はかり城 かくはかり伊公葦寂為延尹嘉古田安戊平▼鳳 いかはかり尊
- 07 48-04 あやしくめにもあやしくめにん関雲 あやしくはこも「ヨイカ」安
- 07 48-05 みつなみたかなみつなみるかな近 みつるみたかな尊
- 07 48-06 「ナシ」〔邑上御製〕城関雲葦田益戊▼久〔村上御製〕為尹嘉古安平▼鳳〔邑上〕延
- 07 49-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳《「近ナシ、校本ハ裁断ノタメ欠トスル、古筆学大成ヨリ補、書芸文化院・春敬記念書道文庫蔵、尊ハ補写」【拾遺抄、拾遺集一二九九、為頼】
- 07 49-01 よのなかに
- 07 49-02 あらましかはとあらましかほ。(は) と嘉
- 07 49-03 おもふひと おんふひと関安 おもふひとの尹戊▼鳳
- 07 49-04 なきはおほくも なきはおほくん関 なきかおほくも葦寂為嘉古尊▼鳳 なきあまたに平
- 07 49-05 なりにけるかな
- 07 49-06 「ナシ」〔為頼〕「近ハ切断箇所ニヨリ作者名有無不明」城関雲寂為延尹嘉古益安戊平▼久鳳
- 70 00-43 述懐

- 07 50-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳《【後漢書】
- 07 50-01 專諸荊卿之感激
- 07 50-02 侯生予子之投身 集生予子之投身、安
- 07 50-03 心為恩使
- 07 50-04 命依義輕 命依議輕、平
- 07 50-05 「後漢書」〔ナシ〕公尊〔後漢書 朱暉朱穆傳論〕為嘉〔後漢書 末年朱謬傳論〕「朱力」★延〔後漢書 朱喜朱穆傳論〕平〔後漢書 朱輩未證傳論〕古〔後漢書 朱争朱謬傳論〕〔伝卅三〕▼鳳
- 07 51-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳《【後漢書】
- 07 51-01 范蠡取責勾踐 范蠡取情 (責) 勾踐、寂 范蠡取責句踐、安戊▼久
- 07 51-02 乘扁舟於五湖 乘扁舟於吾湖、安
- 07 51-03 咎犯謝罪文公
- 07 51-04 亦逡巡於河上 且逡巡於河上、寂古 亦遙巡於河上、延 亦逸(逡) 巡於河上、平
- 07 51-05 「後漢書」〔同上〕城寂田益〔同〕関雲戊▼久〔ナシ〕公尊〔同伝三方望書文〕為〔後漢書 方望書文伝三〕★延古〔澄明策文也、後漢書ト云非也 方望書文伝二〕嘉〔同上〕方望書文伝三 隗囂伝〔平〕〔後漢書 隗囂伝方望書文〔伝第三〕〕▼鳳
- 07 52-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊平》久鳳《【文選】
- 07 52-01 翫其積礫不窺玉淵者 翫其積礫不窺玉淵者、城関雲延嘉古尊益▼久 玩其積礫不窺玉淵者、為尹〔積〕積(積南) 尹 翫其

積磔不視上窺玉淵者、安翫其磔磔而不窺玉淵者、平翫其積
(磔〔南〕) 磔不窺玉淵者▼鳳

07 52 | 02 曷知驪童之所蟠、未知驪童之所蟠「城ハ上部余白ニ曷ヲ書ク」
城嘉古益戊「蟠ト蟠ノ異同トルカ」公曷(未)知驪童之所
蟠、寂不(未)知驪童之所蟠「朱」為易知驪童之所蟠、延
田「易知易(未)知、延」知驪童之所蟠「也イ」尹不知驪
童所蟠、尊蜀知驪童之所蟠「蜀蟠ヨイカ」安曷知驪童之所
蟠也、平曷(不未)知驪童之所蟠「也イ」「不ハ朱、未ハ
左側傍記」▼鳳

07 52 | 03 習弊邑不視上邦者、習其弊邑不視上邦者、城伊近関雲公葦延
尹嘉尊田益安戊平▼鳳其習〔弊〕邑不視(觀)上拜(邦)者、
寂其習弊邑〔不〕視上邦者、為其習弊邑不視上邦者、古習
其弊邑不視(觀)上邦者「左側傍記」▼鳳

07 52 | 04 未知英雄之所宿、未知英雄之所躔「城ハ上部余白ニ宿ヲ書ク」
城為延尹古尊▼久「躔躔(宿)「為ハ朱、延ハ「宿イ」為延
尹」未知英雄之所宿(躔)寂未知英雄之所宿也、平

07 52 | 05 「文選」〔ナシ〕城公尊「左大中」尹「文選呉都賦左太仲」
為古平「文選呉都賦 左太中」延「文選呉都賦左太沖」嘉
〔文巽〕安

07 53 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「久
ハ七五五ノ次」【文集、佳句】

07 53 | 01 人間禍福愚難料、人間禍福愚難斷、城関雲公葦寂延尹古嘉尊
田益戊▼久鳳、人間禍福愚難斷(三)「三ハ断ノ俗字、米十斤」
城、人間禍福愚難斷、安

07 53 | 02 世上風波老不禁

07 53 | 03 「白」〔白居易〕城「同」〔白カ〕雲「ナシ」公尊「白 歲
暮詠懷」為「詠懷 白」延嘉「詠懷〔六七〕 白」▼鳳

07 54 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【文苑
英華、佳句】

07 54 | 01 車前驥病驚駘逸、車前驥病驚駘送、公田
07 54 | 02 架上鷹閑鳥雀飛、架上鷹閑鳥雀高、城関雲公葦寂為延尹嘉古
尊田益安戊▼久鳳(閑閣、益)「三木」高・飛
07 54 | 03 「許渾」〔ナシ〕近雲公古尊「寄当途李蓬秀才 許渾」〔鳳
ハ詩題ガ後〕為延尹嘉▼鳳

07 55 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「雲ナシ」
【文集、佳句】

07 55 | 01 事々無成身也老、事々無成身也、田
07 55 | 02 醉鄉不知欲何之、醉鄉不去欲何之、城関公葦寂延嘉古田安戊
▼久「之」(帰)「嘉傍記ハ「帰 一本」寂嘉」醉鄉不去欲
何帰、為尹尊▼鳳(帰帰(之))「為ハ朱」為尹▼鳳

07 55 | 03 「白」〔ナシ〕公尊田「醉吟 白」為延尹嘉▼鳳
07 56 | 00 《粘城伊近関雲葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》「公ナシ」
【文粹】

07 56 | 01 范蠡取責
07 56 | 02 棹扁舟而逃名
07 56 | 03 謝安辞功

07 56 | 04 伏孤雲而養志、鞭孤雲而養志、城葦寂為延尹嘉古田益戊▼久
〔鞭・鞭(伏)「為ハ朱」為尹〕臥孤雲而養志「雲ハ臥ニ鞭ヲ
傍記」関雲・鞭孤雲「而」養志、寂鞭雲而養志、安

07 56 | 05 「江」〔江 イ白〕「イ白」ハ別筆「城」〔ナシ〕近「貞信
公辞撰政第三表 後江相公」為★延嘉古▼鳳「江 貞信公辞
撰政第三表」尹「ナシ」尊「江相公」▼久

07 57 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【文粹】
07 57 | 01 昇殿是象外之選也、昇殿者是象外之選也、城為嘉昇殿(者)

是象外之選也、城昇殿是象外之巽也、公昇殿是象外之撰也
▼久

07 57 | 02 俗骨不可以踏蓬萊之雲 俗骨不可踏蓬萊之雲 「踏ノ前ニ空白
有、以ノ磨滅カ」城

07 57 | 03 尚書亦天下之望也 尚書者亦天下之望也、為嘉安

07 57 | 04 庸才不可以攀台閣之月 庸才不可以攀台之月、田

07 57 | 05 「直幹」 「直幹申文」 「城ハ申文ヲ後補」 城為延尹嘉古▼鳳
〔ナシ〕公尊 〔申文 直幹〕延

07 58 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊▼久鳳》 【文
粹】

07 58 | 01 齡重顏駟

07 58 | 02 遇三代而猶沈 「上部余白ニ過ヲ書ク」 城遇三代猶沈、★
近過三代而猶沈、公寂為延尹嘉古尊田益安多戊▼鳳

07 58 | 03 恨同伯鸞

07 58 | 04 歌五噫而將去 歌五意而將去、公尹

07 58 | 05 「正通」 「ナシ」公尊 〔橋正通 紅葉高窓雨序〕為嘉 〔紅葉
高窓雨序 正通〕延尹古多▼鳳

07 59 | 00 《粘城伊近関公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊▼久鳳》 【雲ナ
シ】

07 59 | 01 言下暗生消骨火 言下暗生銷骨火、関言下暗生消骨火、葦言
下暗生消骨花、益

07 59 | 02 咲中偷銳刺人刀 笑中偷銳刺人刀、尊 咲中偷銳刺人刀、益

07 59 | 03 「良春道」 「春道」城関葦寂田益戊 〔ナシ〕近公尊 〔春風
安

07 60 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊▼久鳳》 【

07 60 | 01 載鬼一車何足恐 「上部余白ニ□ヲ書ク」 城 載鬼一車何足畏、
延尹尊田益▼鳳

07 60 | 02 棹巫三峽未為危

07 60 | 03 「中書王」 「前中書王」 「城ノ王ハ推読」 城葦寂古田益安戊▼
久 〔ナシ〕近公尊 〔感懷詩 前中書王〕為延尹嘉▼鳳 〔前
中書王 感懷〕多

07 61 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊▼久鳳》 【

07 61 | 01 楚三閭醒終何益 楚三閭醉醒終何益、雲 楚三閭醒終〔何〕益
〔旁補〕寂 楚三閭醒終何益、益

07 61 | 02 周伯夷飢未必賢 周伯夷飢未必賢、葦★戊

07 61 | 03 「倚平」 「ナシ」近公寂古尊 〔橋倚平〕為延尹多▼鳳 〔橋伊
平〕嘉

07 62 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊▼久鳳》 【古
今一〇六三、六帖、和歌体十種】

07 62 | 01 なにをして

07 62 | 02 みのいたつらに

07 62 | 03 おいぬらん なりぬらん 近寂益

07 62 | 04 としのおもはむ としのおんはむ 関雲▼久

07 62 | 05 こともやさしく こともはつかし 「城ハヤヲ削ッテハヲ書キ、
はつかしニ改ム」 城葦為嘉古▼鳳 ことんやさしく雲 ことん
はつかし葦 こともあやしく安 ことそやさしき▼久

07 62 | 06 「ナシ」 「蟬丸」 「城ハ別筆」 城寂多 〔ナシ〕★雲 〔橋倚平〕
古 〔在原元方〕▼久

07 63 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安多戊▼久鳳》 【新古
今一八五一】

07 63 | 01 よのなかは 世中かは安

07 63 | 02 とてもかくても とてんかくても 関雲

07 63 | 03 おなしこと ありぬへし 寂為延尹嘉古▼鳳

- 07 63 04 みやもわらやみやもわらやも城伊近関雲公葦寂延尹嘉古尊
田益安戊▼久鳳みやんわらやも関みやもわらやん雲みや
もあらやも為
- 07 63 05 はてしなければ
- 07 63 06 「ナシ」 「蟬丸」寂 「会坂蟬丸」嘉 「千歳丸」為
- 07 64 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【拾遺抄、拾遺集四三五、高光】
- 07 64 01 かくはかりしはしたに城関雲公田益▼久かくはかり(シハシタニ)寂
- 07 64 02 へかたくみゆるへかたかりける城関雲田益へかたかりけ(くみゆ)る城ゑかたく見ゆる延
- 07 64 03 よのなかによのなかを「城ノをハ推読」城関雲古
- 07 64 04 うらやましくもうらやましくん関
- 07 64 05 すめるつきかな
- 07 64 06 「ナシ」 「高光少将」城関雲葦為嘉田益安戊▼久鳳(少将)小将、益 「高光」寂古 「為光少将」延
- 70 00 44 慶賀
- 07 65 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【文集、佳句】
- 07 65 01 劍佩曉趨双鳳闕(劍) 佩曉趨双鳳闕「別筆」城 劍佩曉趨双鳳「闕」益
- 07 65 02 煙波夜宿一漁船 煙波夜宿一漁舟、城
- 07 65 03 「白」 「白」イ船「城」 「ナシ」公寂尊 「白」夜宿江浦為尹 「夜宿江泊」白延 「白」夜宿江浦聞元八改官因寄此仕嘉 「夜宿江南」白▼鳳
- 07 66 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【佳句】

- 07 66 01 錢唐去国三千里 錢塘去国三千里、為嘉尊(塘塘)(唐一本) 嘉「錢唐(塘)去国三千里」延ノ傍記ハ「塘イ」延尹▼鳳
- 07 66 02 一道風光任意看 道風光任意看、近一道風光任意看、葦一道風光任意看、寂
- 07 66 03 「章孝標」 「及第 章孝標」 「城ノ標ハ推読」城伊関田益安 「及第」 「後筆」章孝標ヲ書ク「雲」 「ナシ」公葦尊 「及第詩 章孝標」為延尹嘉▼鳳
- 07 67 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【佳句】
- 07 67 01 想得江南諸父老 相得江南諸父老、公益
- 07 67 02 因君鞭撻子孫多 因君鞭撻「人十達」子孫多「★雲ハ撻ノ篇 部ニ削訂カ」関
- 07 67 03 「同」 「章孝標」城雲 「ナシ」公葦尊戊 「同上」寂 「章孝標 送張」為嘉 「同人」延尹古安▼鳳 「同人同標」益
- 07 68 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》
- 07 68 01 吏部侍郎職侍中 吏部侍郎(郎中(江)) 職侍中、尹▼鳳
- 07 68 02 著緋初出紫微宮 差緋初出紫微宮、公
- 07 68 03 「正通」 「ナシ」城関雲公葦寂嘉尊田益戊▼久 「橘正通 賀吏部侍郎着緋」為 「賀吏部侍郎着緋 正通」延尹▼鳳 「正通 白通、尹」
- 07 69 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》
- 07 69 01 銀魚腰底辞春浪 銀魚腰底乱春水、関雲 銀魚腰底乱(辞) 春水(浪)雲 銀魚腰底辞春水、古「三木」乱春水・辞春浪
- 07 69 02 綾鶴衣間曳曉風 綾鶴衣間舞曉風、城伊近関雲葦寂為延尹嘉古尊田益戊▼久鳳(舞舞)延尹(舞)舞(帶)曳「曳ハ左側 傍記」▼鳳「綾鶴衣間帶曉風、公安
- 07 69 03 「ナシ」 「同」為

- 07 70 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳【】
- 07 70 | 01 花月一窓交昔昵・花月（螢雪）一窓交昔昵、雲
- 07 70 | 02 雲泥万里眼今窮
- 07 70 | 03 「ナシ」〔同〕為
- 07 71 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳【】
- 07 71 | 01 省躬還恥相知久・省身還恥相去久「雲ハ去ニ知ヲ傍記」関雲
- 07 71 | 02 君是当初竹馬童
- 07 71 | 03 「已上 四韻」〔正通〕城関雲葦為田益安戊久「ナシ」近公
延古尊安「已上 正通」寂「已上 同」尹▼鳳「賀吏部侍郎中着緋ヲ 橘直幹 正通 已上四韻一首詩也」嘉
- 07 72 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延已嘉古尊田益安戊》久鳳【新勅撰集四五六】
- 07 72 | 01 うれしさをうれしきは公尊うれしきを益
- 07 72 | 02 むかしはそてにんかしはそてに雲
- 07 72 | 03 つゝみけりつゝみしを古
- 07 72 | 04 こよひはみにもこよひはみにん近関今夜はみにも公益
- 07 72 | 05 あまりぬるかなあまりりぬるかな延
- 70 00 | 45 祝
- 07 73 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳【】
- 07 73 | 01 嘉辰令月歛無極・佳辰令月歛無極、公▼久嘉（佳）辰令月歛無極、尹・嘉辰令月観無極、益嘉（佳）辰令（麗）月歛無極
「トモニ左側傍記」▼鳳
- 07 73 | 02 万歳千秋楽未央・万歳千秋楽未央、関
- 07 73 | 03 「謝優」〔ナシ〕雲公尊「雜言詩 謝優」為延▼鳳「謝優 離言詩」尹「謝優 祝言詩 雜言詩イ」嘉
- 07 74 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳【】
- 07 74 | 01 長生殿裏春秋富

- 07 74 | 02 不老門前日月遲・不老門日月遲、公
- 07 74 | 03 「保胤」〔天子万年 保胤〕「城ノ天子万年ハ別筆」城為延尹嘉▼鳳「ナシ」公尊
- 07 75 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳【古今三四三、新撰和歌、六帖、和歌体十種】
- 07 75 | 01 わかきみはきみか代は古
- 07 75 | 02 ちよにやちよにちよにましませ城関雲葦為久ちよにやちよ尹
- 07 75 | 03 さゝれいしのされいしの戊
- 07 75 | 04 いはほとなりていはをとなりぬ安
- 07 75 | 05 こけのむすまでこけむすまでに関雲
- 07 75 | 06 「ナシ」〔中務〕為「順」延尹古「中算 順イ」嘉
- 07 43 | 00 《貞▼鳳》【「▼鳳ハ片仮名細字書入、▼鳳デ入力」】
- 07 43 | 01 キミカヨハ
- 07 43 | 02 チヨニヒトタヒ
- 07 43 | 03 キルチリノ
- 07 43 | 04 シラクモカ、ル
- 07 43 | 05 ヤマトナルマテ
- 07 43 | 06 「順」
- 07 76 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳【拾遺抄、拾遺集二七四】
- 07 76 | 01 よろつよとよろつよをと関よろつよを田
- 07 76 | 02 みかさのやまそみかさのやまに「★関ノにハそカ、七七五ヲ見ル限リハに」城関
- 07 76 | 03 よはふなる
- 07 76 | 04 あめのしたこそあめしたこそ公あめかしたこそ尹あまのしたこそ安

- 07 76 | 05 たのしかるらしのとけかるらし為うれしかるらし延のと
けかりけれ嘉たのしかりけれ古
- 07 76 | 06 「ナシ」〔中算〕城葦寂延田益戊▼久〔仲算〕尹▼鳳〔中
務〕嘉古
- 70 00 | 46 恋
- 07 77 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益法安戊▼久鳳》【文集】
- 07 77 | 01 為君薰衣裳
- 07 77 | 02 君聞蘭麝不馨香 君聞蘭麝不馨、伊寂法 君聞蘭麝馨香、近聞
君蘭麝不馨香、関
- 07 77 | 03 為君事容飾 為君事容輝、関 為君事容飾（飭）「朱」為
- 07 77 | 04 君見金翠無顔色 君看金翠無顔色、寂古
- 07 77 | 05 「白」〔大行路 白〕近為延尹嘉安▼鳳〔ナシ〕公尊
- 07 78 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益法安戊▼久鳳》【
- 07 78 | 01 更闌夜静
- 07 78 | 02 長門閉而不開 長門闔而不開、城関雲公葦寂田益安▼久 長門
闔而不開、為尊★鳳 長門閉（闔）而不開、延嘉 長門闔（閉）
而不開、尹 長門闔而不開、古 長門闔（閉）而不開、★鳳
- 07 78 | 03 月冷風秋 月冷風穉、古 月冷風〔秋〕、益
- 07 78 | 04 団扇杳而共絶 団而共絶、公 団扇香（杳而）共絶、寂 団扇
杳而無絶、安 団扇杳而共絶、戊
- 07 78 | 05 「張文成」〔ナシ〕雲公尊〔能〕（張）文成〔寂〕〔張文成 遊
仙窟〕為〔張文成 策文〕尹▼鳳〔張文成 遊仙窟〕嘉〔張
文成 遊仙窟〕古
- 07 79 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【文集】
- 07 79 | 01 行宮見月傷心色

- 07 79 | 02 夜雨聞猿断腸声 夜雨聞猿断声、城田益安 雨夜聞猿断腸声、
関雲 夜雨聞猿（鈴）断腸声、尹▼鳳
- 07 79 | 03 「白」〔ナシ〕城関雲公葦寂尊田益安戊〔長恨歌 白〕為延
尹嘉
- 07 80 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【文集】
- 07 80 | 01 春風桃李花開日
- 07 80 | 02 秋露梧桐葉落時 秋露（雨）梧桐葉落時、尹▼鳳
- 07 80 | 03 「同」〔ナシ〕城関雲公葦寂尊田益安戊▼久〔白 同前〕嘉
〔長恨哥〕古
- 07 81 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【文集】
- 07 81 | 01 夕殿螢飛思悄然 夕殿螢飛思消然、関雲葦寂田戊▼久
- 07 81 | 02 秋灯挑尽未能眠 秋灯挑尽未能睡、為 秋灯桃李未能眠、
安
- 07 81 | 03 「同」〔已上長恨哥 白〕〔城ノ恨哥ハ推読、関益安ハ已上
ヲ以上トスル、益ハ作者名ガ先〕城関雲益安戊〔ナシ〕公
尊田〔白〕葦嘉〔已上長恨哥〕寂〔長恨哥〕延〔已上同〕
▼久
- 07 82 | 00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【文粹】
- 07 82 | 01 南翔北嚮 南鴻（翔）北嚮、公
- 07 82 | 02 難付寒温於秋鴻 難付寒温於秋雁、城関雲葦寂為延尹古尊田
益安戊▼久鳳〔付 附、延尹▼鳳〕〔温 湿、益〕
- 07 82 | 03 東出西流
- 07 82 | 04 只寄瞻望於晓月

- 07 82-05 〔吳越王書 江〕〔吳越王報書 江〕城関田安〔江〕雲寂
〔ナシ〕公尊〔紀〕葦戊〔吳越王報書 後江相公〕為〔報吳
越王書 後江相公〕延尹古▼鳳〔九條右丞相報吳越王書
後江相公〕嘉〔吳敷王報書 江相公〕益〔吳越王報書 江相
公〕▼久
- 07 83-00 《粘城伊近公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔関雲ナシ〕
- 07 83-01 聞得園中花養艶 寒聞得園中花養艶、益
- 07 83-02 請君許折一枝春 請君許一枝春、近清君許折一枝春、公
- 07 83-03 〔無名〕〔ナシ〕公寂尊〔紀齊名 采女無良〕〔朱〕為〔齊
名〕延益▼久〔采女名無良〕尹〔艶他人妻意也 紀齊名 或
本無名云々〕嘉〔采女名無花 無名〕▼鳳
- 07 84-00 《粘城伊関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔近ナシ〕
- 07 84-01 寒閨独臥無夫聒 寒窓独臥無夫聒〔雲ハ窓ニ関ヲ傍記〕関雲
- 07 84-02 不妨蕭郎任馬蹄 不妨蕭郎任馬蹄、城安〔蹄蹄和江、安〕不
妨蕭娘任馬蹄、伊不妨蕭娘任馬蹄、関延〔娘娘〔郎〕延〕不
妨蕭郎任馬蹄〔雲ハ後筆テ□ヲ削ツテ郎ヲ書ク〕雲★公葦尹
尊田益★戊▼久鳳〔郎郎〔娘〕〕▼鳳ノ傍記ハ「娘〔江〕」
尹▼鳳
- 07 84-03 〔ナシ〕〔和江侍郎欲来付 美濃国十市采女〕〔城ノ欲・国・
女ハ推読〕城為益〔美濃国十市采女〕美乃国十市典、益〔後筆
テ和江侍郎欲来付 美乃国十市采女ヲ書ク〕雲〔和江侍郎欲
来 美乃国采女〕延〔和江侍郎欲来 美乃国□□〕尹〔和江
侍郎欲来着 美乃国本巢采女〕嘉〔采女〕古〔和江侍郎欲来
付〕田〔和江侍郎欲来付 美濃国十市采女〕安〔十市采女〕
戊〔和江侍郎欲来之□ 美濃国十市采女〕〔□ハ付カシカ、

- 07 85-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》
- 07 85-01 貞女峡空唯月色
- 07 85-02 窃娘堤旧独波声 窃娘堤〔旧〕独波声、雲 窃娘堤旧独波〔浪〕
声、尹 窃娘堤旧独波声、益
- 07 85-03 〔為憲〕〔和葦規才子鰥居作 為憲〕〔才子ト憲ハ推読〕城
〔和源規才子鰥居作 為憲〕関益安〔ナシ〕公寂尊田〔和
源規李鰥居作 為憲〕為〔和源規才子鰥居作 源為憲〕延▼
鳳〔源為憲〕尹古▼久〔和源規李鰥居作之詩 為憲〕嘉
一一、六帖、躬恒
- 07 86-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔古今六
一、六帖、躬恒〕
- 07 86-01 わかこひは
- 07 86-02 ゆくへもしらすゆうくへもしらす城ゆくへんしらす関
雲
- 07 86-03 はてもなしはてんなし関
- 07 86-04 あふをかきりと
- 07 86-05 おもふはかりそおんふはかりそ雲▼久おもふ身なれは延
嘉おもふ身なれは〔はかりそ〕嘉おもふはこそ田
- 07 86-06 〔躬恒〕〔ナシ〕公尊〔三常〕葦延〔異同無〕★田
- 07 87-00 《粘城伊近関雲公葦寂為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》〔拾遺抄、
拾遺集八四八、人麿、和歌体十種〕
- 07 87-01 たのめつゝ
- 07 87-02 こぬよあまたに
- 07 87-03 なりぬれは
- 07 87-04 またしとおもふそまたしとおんふそ関雲▼久
- 07 87-05 まつにまされる
- 切断ニヨリ不明▼久〔和江侍郎欲来美乃国 十市采女〕▼
鳳

- 07 87 | 06 「人丸」〔ナシ〕公尊田
- 07 88 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳《古今六九一、六帖、素性、和歌体十種》
- 07 88 | 01 いまこむと
- 07 88 | 02 いひしはかりに いひてわかれしはかりに雲いひしはかり安いひはかりに田
- 07 88 | 03 なかつきのなつ (か) 月の★戊
- 07 88 | 04 ありあけのつきを
- 07 88 | 05 まちいてつるかな まちてつるかな伊延古田安久 まち出つるかな関★雲公 まち出鶴鉋、関雲 待出鶴かな公 待天鶴鉋、葦 まちゑつるかな嘉
- 07 88 | 06 「素性」〔ナシ〕近公古尊田安 (いせ) 雲
- 70 00 | 47 無常
- 07 89 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳《
- 07 89 | 01 観身岸額離根草
- 07 89 | 02 論命江頭不繫舟 「舟ハ手ニ近イ」公 論命江頭不繫船 「トルカ」安
- 07 89 | 03 「羅維」〔羅維 イ白〕城〔ナシ〕近公葦尊田〔羅惟〕「惟カ」雲〔羅蚪〕為〔羅糺〕延〔羅虬〕嘉〔羅淮〕古〔羅什〕久
- 07 90 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳《「延尹尊鳳ハ七九一ノ次」【宋之問集】
- 07 90 | 01 年々歳々花相似
- 07 90 | 02 歳々年々人不同
- 07 90 | 03 「宋之問」〔校本ハ問ト問ノ異同採ラズ〕〔問カ問カ不明〕城〔ナシ〕関公葦尊田戊〔宋之問〕雲為古安久〔有所思〕宋之問 延尹 鳳 〔宋之問 有所思 白イ〕坡詩注 劉希夷也十六卷也 嘉

- 07 91 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳《【文集】
- 07 91 | 01 蝸牛角上争何事
- 07 91 | 02 石火光中寄此身 石火光中寄此身、益
- 07 91 | 03 「白」〔ナシ〕公葦尊田〔対酒 白〕延嘉〔対酒(六六) 白〕尹 鳳
- 07 92 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳《【文粹】
- 07 92 | 01 生者必滅 生者必、葦
- 07 92 | 02 积尊未免栴檀之煙
- 07 92 | 03 楽尽哀来
- 07 92 | 04 天人猶逢五衰之日 天衆猶逢五衰之日「雲ハ衆二人ヲ傍記」関雲 天人猶迷五衰之日、安【三木】天衆・天人
- 07 92 | 05 「江」〔ナシ〕公尊〔後江相公 願文〕為〔中務卿親王為亡室修中隠願文 後江相公〕延尹嘉 鳳〔中務卿親王 無常句中 務卿親主、嘉〕修中隠 条中陰、尹 修中陰、嘉 鳳〔後江相公〕古〔江相公〕久
- 07 93 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳《
- 07 93 | 01 朝有紅顔誇世路 朝見紅顔誇世路、関雲【三木】見・有
- 07 93 | 02 暮為白骨朽郊葦 暮為白骨臥郊葦、田 暮為白骨詐郊葦「ヨイカ」安 暮為白骨朽 (臥) 郊葦「傍記カ」 鳳
- 07 93 | 03 「義孝少将」〔将ハ推読〕城〔ナシ〕公尊〔前少将〕葦〔少将義孝〕為延〔少将 小将、★延〕〔藤義孝少将〕嘉〔先少将〕安
- 07 94 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊》久鳳《【屏風土代】
- 07 94 | 01 雖観秋月波中影

- 07 94 | 02 未遁春花夢裏名
- 07 94 | 03 「江」〔ナシ〕公尊〔江相公〕為延古▼久〔送帰山僧 江相公〕尹嘉▼鳳
- 07 95 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【万葉集、拾遺抄、拾遺集一三三二七、六帖】
- 07 95 | 01 よのなかを
- 07 95 | 02 なにゝたとへむ
- 07 95 | 03 あさほらけあさま□き「摩損」田
- 07 95 | 04 こきゆくふねのこきぬ(ゆ)くふねの公こきいにしふねの田
- 07 95 | 05 あとのしらなみ
- 07 95 | 06 「沙弥満誓」〔ナシ〕「城ハ磨滅カ」城公尊〔満誓葦★田益戊▼久〔満誓法師〕為延尹古▼鳳〔沙弥満誓法師〕嘉〔満□〕「ヨメズ」安
- z0 44 | 00 《城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》
- z0 44 | 01 よのなかはよのなかを田
- z0 44 | 02 ゆめかうつゝかなにゝたとへむ田
- z0 44 | 03 うつゝともうつゝとん関雲葦戊
- z0 44 | 04 ゆめとんしらすゆめともしらす伊近関公益安戊▼久鳳〔んカ〕雲夢とん不知、葦ゆめとも見えす延嘉尊
- z0 44 | 05 ありてなければ「ハハ推読」近
- z0 44 | 06 「ナシ」〔貫之〕延嘉
- 07 96 | 00 《粘城伊近為延尹嘉古尊益▼久鳳》「城ハ字母漢字ノ書体、古態ノ字母モ有、関雲公葦田安戊ナシ。尹▼鳳ハ片仮字細字書入」【拾遺抄、拾遺集一三三二一、六帖、貫之】
- 07 96 | 01 てにむすふてにんすふ益
- 07 96 | 02 みつにやとれる
- 07 96 | 03 つきかけの

- 07 96 | 04 あるかなきかのある(か)なきかの城
- 07 96 | 05 よにこそありけれよにもあるかな嘉益よにもふるかな古
- 07 96 | 06 「貫之」〔ナシ〕尊〔貫之(南无)〕▼鳳
- 07 97 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益安戊▼久鳳》【六帖、遍昭、新古今七五七】
- 07 97 | 01 すゑのつゆ
- 07 97 | 02 もとのしつくやんととしつくや雲もとのしつくそ古
- 07 97 | 03 よのなかの
- 07 97 | 04 おくれさきたつ
- 07 97 | 05 ためしなる覧しるしなるらん城しるへなるらん関雲ためしなりける古
- 07 97 | 06 「良僧正」〔ナシ〕近公尊田〔良僧正遍昭〕嘉
- 70 00 | 48 白
- z0 45 | 00 《書天》【城ハ三七六ノ次ニアル異本歌】
- 07 98 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益法安戊▼久鳳》【
- 07 98 | 01 秦皇驚歎 秦白(皇) 驚歎、益
- 07 98 | 02 燕丹之去日烏頭 燕丹之吉日烏頭「ヨイカ」安
- 07 98 | 03 漢帝傷嗟「漢帝ハ推読」城 漢帝傷差、益戊
- 07 98 | 04 蘇武之来時鶴髪 蘇武来時鶴髪、公安 蘇武之帰時鶴髪「為ハ「帰」ニ「来」ヲ朱傍記」為尊 蘇武之来(帰イ)時鶴髪、延
- 07 98 | 05 「白賦」〔ナシ〕公尊〔白賦 謝観〕為延尹嘉古▼鳳
- 07 99 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益法安戊▼久鳳》【
- 07 99 | 01 銀河澄朗素秋天 銀河澄朗素秋天「索トスベキカ」公 銀河漢朗素秋天、田
- 07 99 | 02 又見林園白露円 猶見林園白露円「上部余白ニ又ヲ書ク」城 又見林園白露円、葦

- 07 99 | 03 〔順〕〔ナシ〕城関雲公葦嘉尊田益安戊▼久〔賦白〕為〔白
賦 順〕延〔賦白 順〕尹▼鳳
- 08 00 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益法安多戊▼久鳳》【
08 00 | 01 毛宝亀帰寒浪底
- 08 00 | 02 王弘使立晩花前〔王〕弘使立晩花前、雲王弘丈立晩花前、
葦王弘使立晩前花、法王弘使〔立〕晩花前▼久
- 08 00 | 03 〔ナシ〕〔四韻〕延
- 08 01 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益法安多戊▼久鳳》【
- 08 01 | 01 蘆洲月色随湖満 蘆洲月色随湖満、城伊益多 蘆洲月色随湖
〔潮欺〕満、城 蘆洲月色随湖満、嘉
- 08 01 | 02 葱嶺雲膚与雪連 葱嶺雲膚与雲連、公安
- 08 02 | 00 《粘城伊近関雲公葦為延尹嘉古尊田益法安多戊▼久鳳》【
- 08 02 | 01 霜鶴沙鷗皆可愛
- 08 02 | 02 唯嫌年鬢漸皤然 唯嫌年髮漸皤然、田
- 08 02 | 03 〔已上四韻〕〔ナシ〕城近公為延古尊法多〔順〕関雲葦田益
安戊〔已上同〕尹▼鳳〔源順 賦白 已上四韻詩一首也〕
嘉〔賦白 順〕▼久
- z0 46 | 00 《城逸能》【
- z0 46 | 01 ふゆのよの

- z0 46 | 02 しらくくけたる
- z0 46 | 03 月かけに
- z0 46 | 04 ゆきかきわけて
- z0 46 | 05 むめのはなをる
- 08 03 | 00 《粘城伊関雲公葦為延尹嘉古尊田益法安多戊▼久鳳》〔近ナ
シ〕【
- 08 03 | 01 しらくくしらくく多
- 08 03 | 02 ろけたるとししらくけたるよの為延嘉尊▼鳳しらくけたるか
も尹しらくけたる哉古ろけたるとしの〔田ヨイカ〕田戊
- 08 03 | 03 つきかけに〔にハ補筆〕城
- 08 03 | 04 ゆきかきわけてゆきまをわけて〔城ノゆきハ補筆〕城関戊ゆ
きふまをわけて★雲ゆきふみわけて嘉
- 08 03 | 05 むめの花をる
- z0 47 | 00 《怨》【
- z0 47 | 01 神まつる
- z0 47 | 02 ちさらにさける
- z0 47 | 03 梅のはな
- z0 47 | 04 しらくもきねか
- z0 47 | 05 しられつる哉
- 70 00 | 49 倭漢抄下卷〔ナシ〕城伊益安和漢抄下、関朗詠集下、雲
戊朗詠抄下、公多田▼久和漢朗詠抄下、葦為〔下〕卷下、
為〔倭漢朗詠集下〔後補力〕延和漢朗詠集下、尹嘉古尊▼
鳳〔下〕卷下、尊〕